

岐阜の畜産



2016



平成29年7月

岐 阜 県

表紙写真の説明

上段:酪農就農応援隊、飛騨牛就農応援隊の結団式

<左写真:酪農就農応援隊結団式 平成28年8月25日(木)、美濃市 >

<右写真:飛騨牛就農応援隊結団式 平成28年9月10日(土)、高山市>

平成28年11月10日(木)、11日(金)に開催された「第19回全国農業担い手サミットinぎふ」を契機に、次代を担う新規就農者の育成、確保を加速するため、JA、市町村、生産者組織等の関係機関と連携し、新規就農者を地域ぐるみで支援する10の「就農応援隊」が県内各地に設立されました。

各地域の就農応援隊に加え、広域の就農応援隊として畜産関係では「酪農就農応援隊」、「飛騨牛就農応援隊」が設立され、それぞれ平成28年8月25日と平成28年9月10日に消費者と一体になった結団式が盛大に行われました。

下段:畜産サミット

<平成28年11月11日(金)、恵那市>

「第19回全国農業担い手サミットinぎふ」の開催に合わせ、本県の畜産分野における担い手育成施策や飛騨牛などの銘柄を紹介するとともに、県内外の担い手同士の交流により「岐阜の畜産」を全国に発信するために、「畜産サミット」を開催しました。

「畜産サミット」では、2つのプログラムを実施し、担い手サミット参加者in東濃牧場プログラムでは、担い手サミット地域交流会参加者120名が畜産関連ブースを巡回し交流を深めました。また、未来の担い手育成プログラムでは、恵那市立明智小学校6年生42名が「酪農」の体験・勉強、担い手(地元酪農家、農業大生)との交流・バター作り体験、畜産関連ブースをめぐり、岐阜の畜産を学び、理解を深めました。

ロールペールを用いた未来の担い手と(子どもたち)と農業者のメッセージ交換では、事前に集めた子どもたちからの質問に対する農業者からの回答、その回答に対する子どもたちの感想や農業に対する思いが描かれました。

序

豊かで美しい自然に恵まれ、“飛山濃水”と称される「清流の国」岐阜県では、清らかな水、標高差から生まれる気候の違いを活かして、様々な農産物、畜産物および水産物が生産され、201万県民の食を支えています。中でも畜産部門は本県の農業生産においてその約4割を担っており、良質なたんばく質源の供給に寄与するだけでなく、地域社会の活力維持や農地・里山の保全にも貢献し、本県経済の発展と県民生活の安寧をもたらす上で、重要な役割を果たしております。

さて、畜産を取り巻く環境については、畜産物の販売価格は比較的高値で推移するも、農業者の高齢化や担い手不足等に起因する飼育頭数の減少による肉用子牛や乳用初任牛の価格の高騰、生産資材の高止まりが続いており、家畜伝染性疾病への対応も含め厳しい経営判断を求められる状況にあります。

特に高病原性鳥インフルエンザについては、平成28年11月から平成29年3月にかけて9道県12戸の農場で発生しており、本年1月に岐阜県でも初めて家きんでの発生が確認されました。衛生管理の徹底など、関係者皆さまのご尽力により早期終息に至りましたが、発生予防対策の強化や万が一発生した場合の防疫措置体制を維持・強化することが益々重要となっています。

このような状況の中、本県では平成28年3月に「ぎふ農業・農村基本計画」を策定し、『未来につながる農業・農村づくり』の基本理念のもと「多様な担い手づくり」、「売れるブランドづくり」、「住みよい農村づくり」の3つの基本方針を柱とし、「畜産農家の経営安定」と「県民への安全・安心な畜産物の提供」を目指し、生産コストの低減、経営の安定、生産基盤の確保・強化、生産物の高付加価値化、畜産物の安全性確保、家畜防疫体制の強化、耕畜連携・資源循環の推進に関する各施策を推進しております。「多様な担い手づくり」の1つとして、平成28年度には同年11月に開催された「第19回全国農業担い手サミットinぎふ」を契機に、次代を担う新規就農者の育成、確保を加速するため、JA、市町村、生産者組織等の関係機関と連携し、新規就農者を地域ぐるみで支援する10の「就農応援隊」が県内各地に設立されました。特に畜産関係では、各地域の就農応援隊に加え、「酪農就農応援隊」、「飛騨牛就農応援隊」が設立されているところです。

さらに今年度からは、新設した「肉用牛振興室」を軸として肉用牛の生産基盤や担い手育成などの強化に取り組むとともに、中央家畜保健衛生所の移転を機に、岐阜大学と連携した家畜防疫体制の強化や産業動物獣医師の育成確保に努めることとしており、引き続き生産から流通・消費に至る諸施策を総合的に推進してまいります。

このたび、関係機関の協力を得て、私ども畜産課の編集により、本県畜産の現状を解説した「岐阜の畜産 2016」の発行の運びとなりました。

本書を、今後の皆様方のご指導にご活用いただければ幸いに存じます。

平成29年7月

岐阜県農政部畜産課長

森 敦

目 次

I 畜産の概況

1	全国的にみた岐阜県の畜産の地位	1
2	農業産出額に占める畜産産出額割合	2
3	農業産出額と畜種別産出額	3
4	岐阜県の畜産物ブランド	
	飛騨牛	4
	飛騨けんとん・美濃けんとん	5
	奥美濃古地鶏	6
	美濃飛騨はちみつ	7
5	飼料	
	(1) 飼料作物栽培面積	8
	(2) 草地造成面積及び飼料作物の収量	9
	(3) 飼料用稲の生産及び利用状況	
	ア 飼料用米	10
	イ 稲WCS	10
6	岐阜県家畜育成牧場	
	(1) 牧場の概要	11
	(2) 家畜の譲渡頭数等の推移	11
7	畜産生産振興地域指定市町村分布	12
8	家畜衛生	
	(1) 家畜伝染病発生状況	13
	(2) 獣医事	
	ア 獣医師の就業状況	14
	イ 飼育動物診療施設の状況	14
	(3) 動物用医薬品販売業者等数	14
9	環境保全対策	
	(1) 畜産経営に起因する苦情発生件数の推移	15
	(2) 畜種別の糞尿処理状況	15
10	畜産コンサルタント事業	16
11	家畜の改良と増殖	
	(1) ブロック別家畜登録状況	16
	(2) 得点別登録状況	17
	(3) 人工授精頭数の推移	18
	(4) 受精卵移植成績の推移	18
12	競馬	19

II 畜種別の動向

1	乳用牛	
	(1) 乳用牛の飼養頭数の分布	20
	(2) 乳用牛の飼養戸数と頭数	21
	(3) 生乳の生産と処理量	21
	(4) 全国の飲用牛乳の生産	22
	(5) 飲用牛乳の生産	22
	(6) 生乳と飲用牛乳の流通	23
	(7) 生乳の学校給食用供給量の推移	24
	(8) 県内の学校給食用牛乳供給乳業工場	24
	(9) 牛乳の生産費	25

2	肉用牛	
	(1) 肉用牛の飼養頭数の分布	26
	(2) 肉用牛の飼養戸数と頭数	27
	(3) 肉用牛の種別飼養頭数	27
	(4) 肉用牛のと畜頭数と取引価格	28
	(5) 県内の子牛市場	29
	(6) 肉用子牛価格	29
	(7) 肥育牛の生産費	30
3	豚	
	(1) 豚の飼養頭数の分布	31
	(2) 豚の飼養戸数と頭数	32
	(3) 豚のと畜頭数と取引価格	32
4	採卵鶏・ブロイラー	
	(1) 採卵鶏の飼養羽数の分布	33
	(2) 採卵鶏の飼養戸数と羽数	34
	(3) 鶏卵の生産量	34
	(4) ひな出荷羽数	35
	(5) ブロイラーの飼養羽数の分布	36
	(6) ブロイラーの出荷羽数	37
5	養蜂	38
6	めん羊・馬	
	(1) めん羊の飼養戸数と頭数	39
	(2) 馬の飼養戸数と頭数	39

Ⅲ 統計表

1	畜産産出額	41
2	家畜飼養戸数及び頭羽数	
	(1) 家畜飼養戸数及び頭羽数(概要)	41
	(2) 家畜飼養戸数及び頭羽数(年次別)	
	ア 乳用牛	43
	イ 肉用牛	43
	ウ 豚	43
	エ 採卵鶏	43
3	家畜飼養規模別飼養戸数及び頭羽数	
	(1) 乳用牛	44
	(2) 肉用牛	44
	(3) 豚	45
	(4) 採卵鶏	45
4	生乳及び飲用牛乳	
	(1) 生乳生産量・移出入量・処理量	46
	(2) 飲用牛乳等生産量・移出入量・消費量	46
	(3) 生乳及び飲用牛乳都道府県別移出入量	47
5	鶏ひな餌付け羽数	47
6	食肉流通	
	(1) 畜種別と畜頭数と処理羽数	48
	(2) 畜産物の出荷量	48

(3) 仕向け先別出荷量	
ア 肉用牛	49
イ 豚	49
ウ 鶏卵	49
エ ブロイラー	49
(4) 岐阜市食肉地方卸売市場月別市況	
ア 取引頭数	50
イ 枝肉1kg当たり価格	50
7 飼料作物作付面積及び収量	51
8 畜産物生産費	
(1) 牛乳生産費	52
(2) 牧草(飼料作物)の費用価	54
(3) 去勢若齢肥育牛生産費	56
(4) 乳用おす肥育牛生産費	58
(5) 交雑種肥育牛生産費	60
(6) 子牛生産費	62
(7) 肥育豚生産費	64
9 営農類型別経営統計(個別経営)	
(1) 酪農経営	66
(2) 肥育牛経営	66
(3) 繁殖牛経営	68
(4) 養豚経営	68
(5) 採卵鶏及びブロイラー養鶏経営	68
10 畜産物品目別月別の全国平均販売価格	70
11 畜産物の需給動向	70
12 畜産物品目別価格指数と家計消費量	70
13 所得及び家族労働報酬	72
14 公共牧場の概要	73
15 競馬関係資料	
(1) 競馬事業成績	74
(2) 地方競馬全国協会への交付金	74
(3) 平成26年度開催成績	75
用語の定義及び約束	76
畜産に関する統計調査一覧	79
県畜産関係機関一覧	81

I 畜産の概況

1 全国的にみた岐阜県の畜産の地位(平成28年2月1日現在)

畜種	順位			
	飼養戸数	飼養頭羽数	1戸当たり飼養頭羽数	産出額 (平.26年)
乳用牛	27位 (137戸)	27位 (6,480頭)	28位 (47.3頭)	28位 (51億円)
肉用牛	21位 (533戸)	21位 (31,400頭)	23位 (58.9頭)	19位 (111億円)
豚	28位 (40戸)	23位 (105,100頭)	9位 (2,627.5頭)	21位 (80億円)
採卵鶏	8位 (79戸)	13位 (4,137千羽)	19位 (52.4千羽)	19位 (144億円)
ブロイラー	(17戸)	(811千羽)	(47.7千羽)	(25億円)
みつばち (1月1日現在)	(384戸)	(6,223群)		

注1:採卵鶏は、成鶏めすの飼養羽数が1,000羽以上の飼養者(ひなのみ及び種鶏のみで、それぞれ1,000羽以上の飼養者を含む。)が調査対象であり、表中の採卵鶏の飼養戸数は種鶏のみ飼養者を除く数値。飼養羽数は種鶏を除く成鶏めす羽数。

注2:採卵鶏の産出額は鶏卵のみ。

注3:ブロイラーの飼養戸数は、ブロイラーの出荷羽数年間3,000羽以上の飼養者が調査対象である。飼養羽数は、年間出荷羽数3,000羽以上の飼養者の飼養羽数の合計である。

資料:農林水産省統計部「畜産統計調査」、「生産農業所得統計」

みつばちは、県畜産課とりまとめの養蜂振興法に基づく「飼育届」届出結果

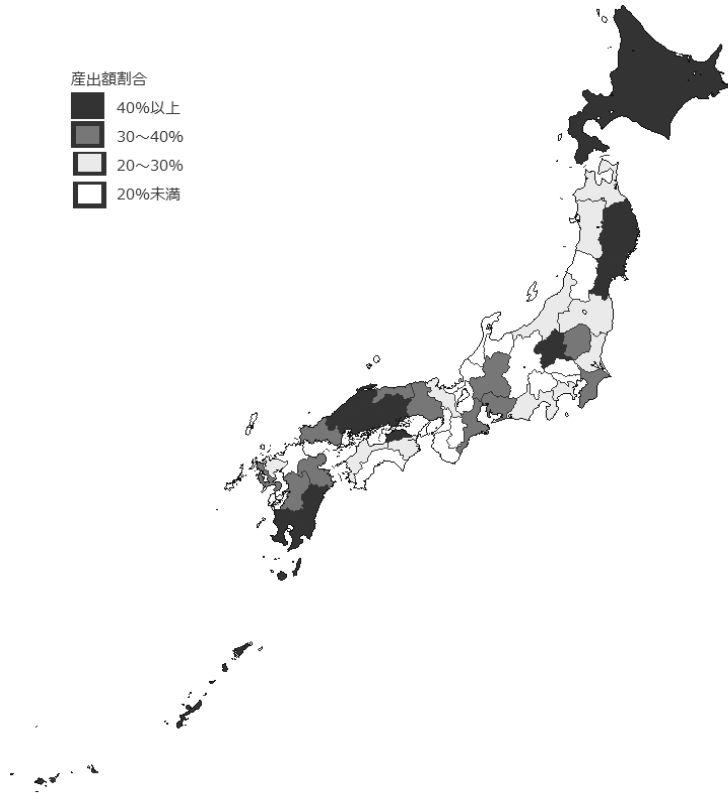
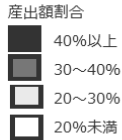
乳用牛、肉用牛及び豚の飼養戸数・頭数、産出額はいずれも全国の中位に位置しており、1戸当たり飼養頭数は乳用牛及び肉用牛は全国の中位、豚は上位に位置する。

採卵鶏の飼養戸数・羽数は全国の上位に位置するが、1戸当たり飼養羽数及び産出額は中位に位置している。

2 農業産出額に占める畜産産出額割合(平.27)

畜産産出額の全国順位

都道府県	順位	畜産	構成比	産出額
		産出額	%	割合
		億円	%	%
北海道	1	6 512	20.6	54.9
青森	11	910	2.9	29.7
岩手	4	1 483	4.7	59.5
宮城	12	743	2.3	42.7
秋田	27	352	1.1	21.8
山形	25	368	1.2	16.1
福島	17	509	1.6	25.8
茨城	6	1 290	4.1	28.4
栃木	9	1 055	3.3	38.7
群馬	8	1 098	3.5	43.1
埼玉	29	310	1.0	15.6
千葉	5	1 350	4.3	30.6
東京	47	21	0.1	6.9
神奈川	36	162	0.5	20.0
新潟	18	502	1.6	21.0
富山	39	98	0.3	15.9
石川	40	91	0.3	18.2
福井	45	51	0.2	11.9
山梨	42	84	0.3	10.3
長野	30	308	1.0	12.7
岐阜	21	438	1.4	39.0
静岡	16	522	1.7	23.7
愛知	10	923	2.9	30.1
三重	22	433	1.4	39.7
滋賀	38	115	0.4	19.6
京都	37	152	0.5	21.1
大阪	46	24	0.1	7.0
兵庫	13	621	2.0	38.6
奈良	43	62	0.2	15.2
和歌山	44	52	0.2	5.1
鳥取	33	265	0.8	38.0
島根	34	237	0.7	41.6
岡山	14	560	1.8	42.4
広島	15	534	1.7	45.9
山口	35	199	0.6	31.7
徳島	31	300	0.9	28.9
香川	26	358	1.1	43.9
愛媛	32	293	0.9	23.7
高知	41	85	0.3	8.4
福岡	24	421	1.3	19.2
佐賀	28	320	1.0	24.6
長崎	19	495	1.6	31.9
熊本	7	1 115	3.5	33.3
大分	20	454	1.4	35.3
宮崎	3	2 094	6.6	61.2
鹿児島	2	2 837	9.0	64.0
沖縄	23	426	1.3	45.6



資料:農林水産省統計部「生産農業所得統計」

注:産出額割合は、農業産出額に占める畜産産出額の割合

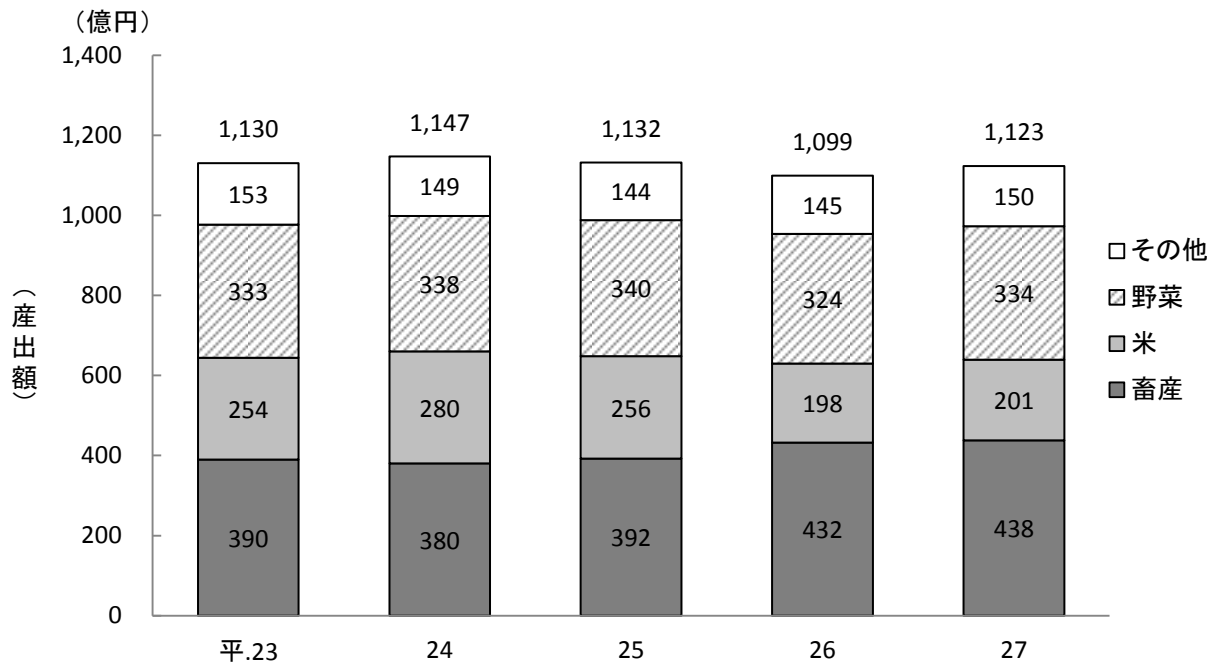
岐阜県の畜産産出額割合は39.0%

農業産出額に占める畜産産出額の割合は、鹿児島県64.0%、宮崎県61.2%、岩手県59.5%、となっており、岐阜県は39.0%となっている。

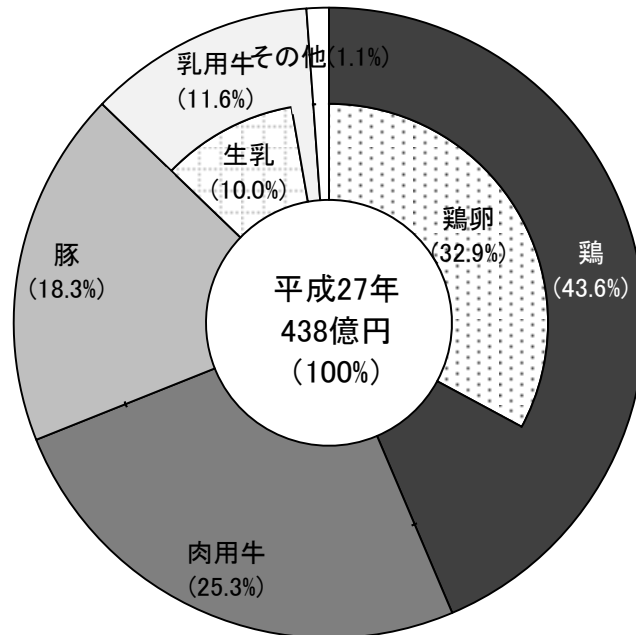
また、畜産産出額を都道府県別にみると、乳用牛を主体とする北海道が第1位で6,512億円(全国シェア20.6%)、次いで鹿児島県の2,837億円(同9.0%)、宮崎県の2,094億円(同6.6%)となっており、岐阜県は21位で438億円(同1.4%)となっている。

3 農業産出額と畜種別産出額(平.27)

農業産出額



畜種別算出額



資料:農林水産省統計部「生産農業所得統計」

畜産産出額は前年並み

岐阜県における平成27年の農業産出額は、1,123億円となり、前年に比べて24億円(2.2%)増加した。部門別産出額では、米、野菜、果実、花き、工芸農作物等の耕種部門は684億円で、前年に比べ18億(2.7%)増加し、畜産部門は438億円で前年に比べ6億円(1.4%)増加した。畜種別にみると、肉用牛は111億円で、前年に比べ9億円(8.8%)増加し、乳用牛は51億円で、前年に比べ2億円(3.8%)減少した。豚は80億円で、前年に比べ9億円(12.7%)増加し、鶏は191億円、前年に比べ9億円(4.5%)減少した。

4 岐阜県の畜産物ブランド

飛驒牛

豊かな自然が育んだ味

「飛驒牛」とは、飼養期間が最も長い場所が岐阜県であり、飛驒牛銘柄推進協議会登録農家制度※にて認定・登録された生産者により14カ月以上肥育された黒毛和種の肉牛のうち、(公社)日本食肉格付協会が実施する牛枝肉格付により肉質等級5等級・4等級・3等級と格付けされたものであることを飛驒牛銘柄推進協議会事務局が確認し、認定したものです。

清らかな水と澄んだ空気、人々の愛情により育てられ、その肉質はきめ細かくやわらかで、とろけるような旨みは牛肉の芸術品と呼ぶにふさわしい逸品です。

※登録農家制度

：岐阜県内にて黒毛和種を飼養する生産者を対象に、手続きを経て認定・登録する制度
(飛驒牛銘柄推進協議会ホームページにて公開)



【関連団体】

飛驒牛銘柄推進協議会[昭和63年1月23日設立]
(事務局:全農岐阜県本部畜産販売課内)
<http://www.hidagyu-gifu.com/>

【年間認定頭数の推移】

(単位:頭)

年度	H24	H25	H26	H27	H28
認定頭数	11,432頭	11,061頭	11,253頭	10,445頭	9,950頭

【登録農家数】

267戸
(平成29年3月31日現在)

【指定店数】

販売店 189店
料理店 196店
海外推奨店 29店
(平成29年3月31日現在)



(提供:飛驒牛銘柄推進協議会)

<参考:平成28年3月31日時点>

【登録農家数】

261戸

【指定店数】

販売店 189店
料理店 191店
海外推奨店 13店

まるっとうんまい清流の国岐阜県産ポーク

県内の養豚農家がそれぞれのこだわりをもって生産した銘柄豚肉の数々

岐阜県内には、「飛騨けんどん・美濃けんどん」をはじめ、各々の養豚農家が飼料や飼育方法にこだわりを持って生産したと数々の銘柄豚肉があります。

岐阜県養豚協会では、県内においしい銘柄豚肉がたくさんあることを知ってもらい、これらの県産銘柄豚肉を一体的にPRしていくため、『まるっとうんまい清流の国岐阜県産ポーク』という統一名称、キャッチコピー、ロゴマークを決め、岐阜県産豚肉の一層の支持、販路の拡大を図ることとしています。



【関連団体】

岐阜県養豚協会[昭和51年9月8日設立]
(会員数33名 平成28年度)

【参加銘柄:順不同】(平成29年6月30日現在)

飛騨けんどん・美濃けんどん
文殊にゅうとん
三浦豚
山金豚

飛騨旨豚
納豆喰豚
ボーンポークぎふ
あんしん豚

クラシックポーク
美濃ヘルシーポーク
はちや豚



奥美濃古地鶏

神代の味の再現

「奥美濃古地鶏」は、鶏の原種の特徴を最も色濃く残すといわれ天然記念物に指定されている「岐阜地鶏」を基に、岐阜県が開発した地鶏で肉用鶏と卵用鶏があります。

肉用鶏は、奥美濃古地鶏普及推進協議会が生産者を認定し、「地鶏肉の日本農林規格」に準じた生産を行っています。ゆったりと十分に運動できる環境において、80日間以上かけて飼育しているため、肉は赤みを帯び、歯ごたえよく、あふれる旨みの特徴です。

また、卵用鶏の卵は一般の鶏卵に比べて小ぶりですが、卵黄の比率が高く、濃厚でコクがあります。



※「地鶏肉の日本農林規格」

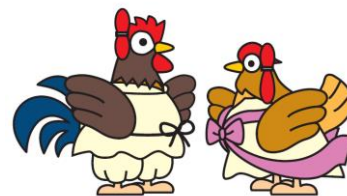
：「農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律（JAS法）」に基づき、国が定めた「地鶏肉」の規格

【関連団体】

奥美濃古地鶏普及推進協議会[平成4年7月17日設立]

(事務局:岐阜アグリフーズ株式会社内)

<http://okuminokojidori.com/>



奥美濃古地鶏公式キャラクター

(提供:奥美濃古地鶏普及推進協議会)

【肉用鶏の年間え付け羽数の推移】

年度	H24	H25	H26	H27	H28
え付け羽数	145.4千羽	160.3千羽	146.8千羽	160.0千羽	155.5千羽
飼養戸数	6戸	5戸	5戸	5戸	5戸

【指定店数】

販売店 38店

料理店 34店

(平成29年3月31日現在)

<参考:平成28年3月31日時点>

販売店 38店

料理店 33店



肉用 奥美濃古地鶏

(提供:奥美濃古地鶏普及推進協議会)



卵用 奥美濃古地鶏

(提供:県畜産研究所)

美濃飛驒はちみつ

近代養蜂発祥の地

現在の西洋式の養蜂は明治の中期に日本に導入され、岐阜県の養蜂家が中心となり、養蜂器具の作成や技術の普及が行われました。明治43年には第1回全国養蜂家大会が岐阜県で開催されました。このため、岐阜県は「近代養蜂発祥の地」と言われています。

岐阜県では標高差のある自然条件を生かし、岐阜・西濃地域のれんげ蜜や中濃・東濃・飛驒地域のソヨゴ蜜、とち蜜、アカシア蜜など様々な種類のはちみつが生産されています。

近年の養蜂業は、はちみつ、蜜ろう、ローヤルゼリーの生産だけでなく、野菜や果樹の花粉交配にも蜜蜂が利用されていることから、農産物の生産に大きく寄与しています。



岐阜県養蜂組合連合会は平成18年度から岐阜県内養蜂業界の発展を図ることを目的として、岐阜県内で生産・販売する岐阜県産天然はちみつを対象に県内での統一した銘柄づくりに着手。その第一歩として、右図にあるような「美濃飛驒はちみつ」の統一シール(右上)の貼付を行い、農業フェスティバル等でアピールを行っています。

【関連団体】

岐阜県養蜂組合連合会[昭和27年3月設立]
(県内11地域組合 会員数100名 平成28年度)

【県内のはちみつ生産量の推移】

年次	H23	H24	H25	H26	H27
はちみつ生産量	64.9t	74.2t	144.8t	120.9t	121.9t

(岐阜県養蜂組合連合会調べ)



いちごの受粉を行う蜜蜂

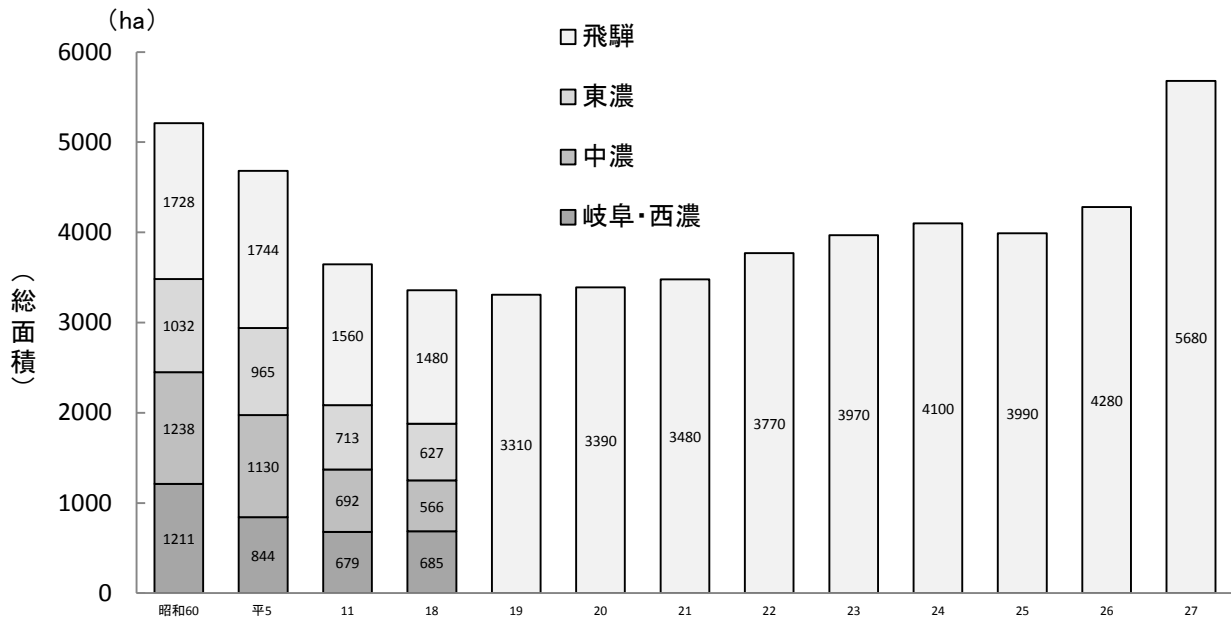


県内産のいろいろなはちみつ

5 飼 料

(1) 飼料作物栽培面積

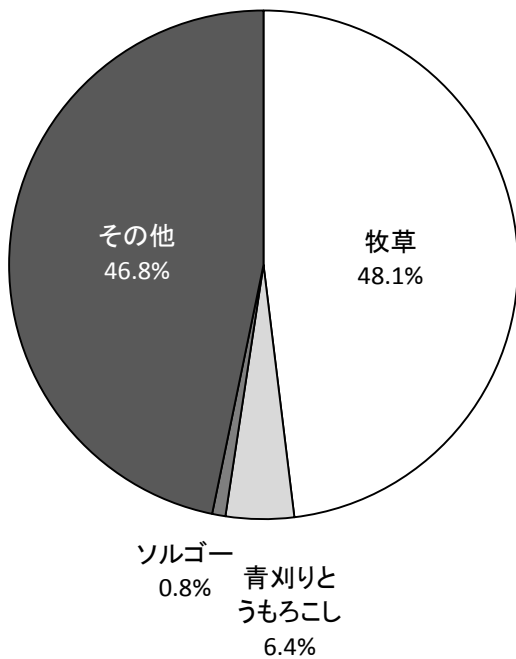
飼料作物栽培面積の推移



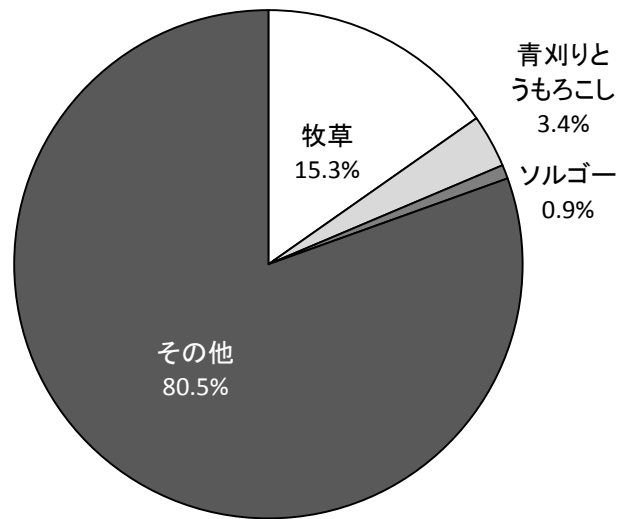
注：平成19年度より地域別の公表がされなくなった。

資料：農林水産省統計部「耕地及び作付面積統計」

飼料作物栽培面積の割合

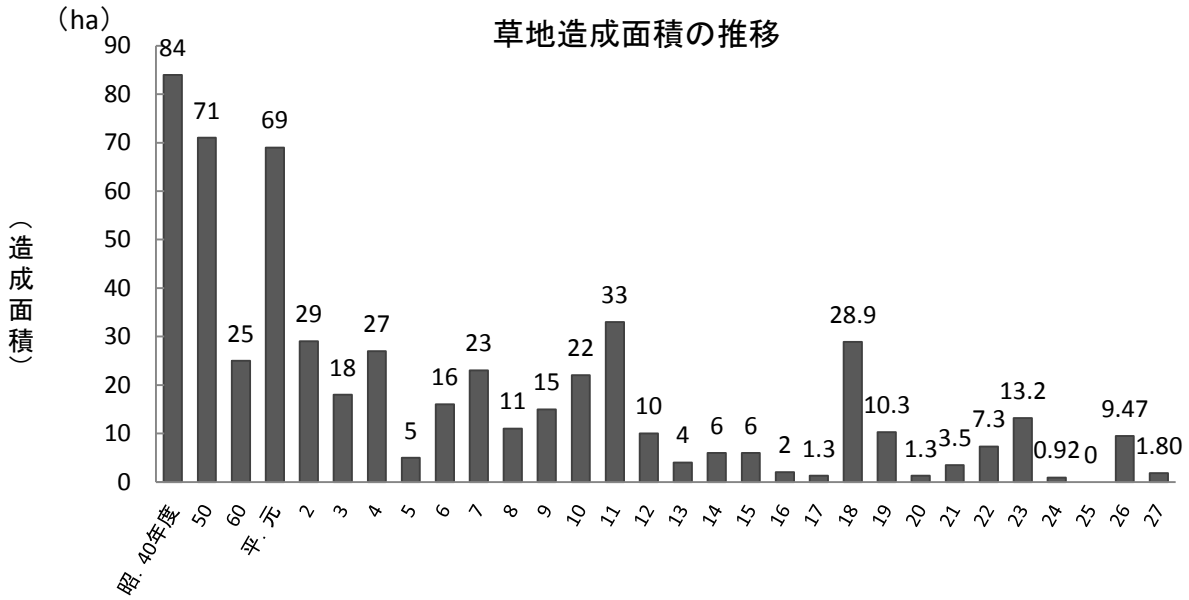


田での作物割合

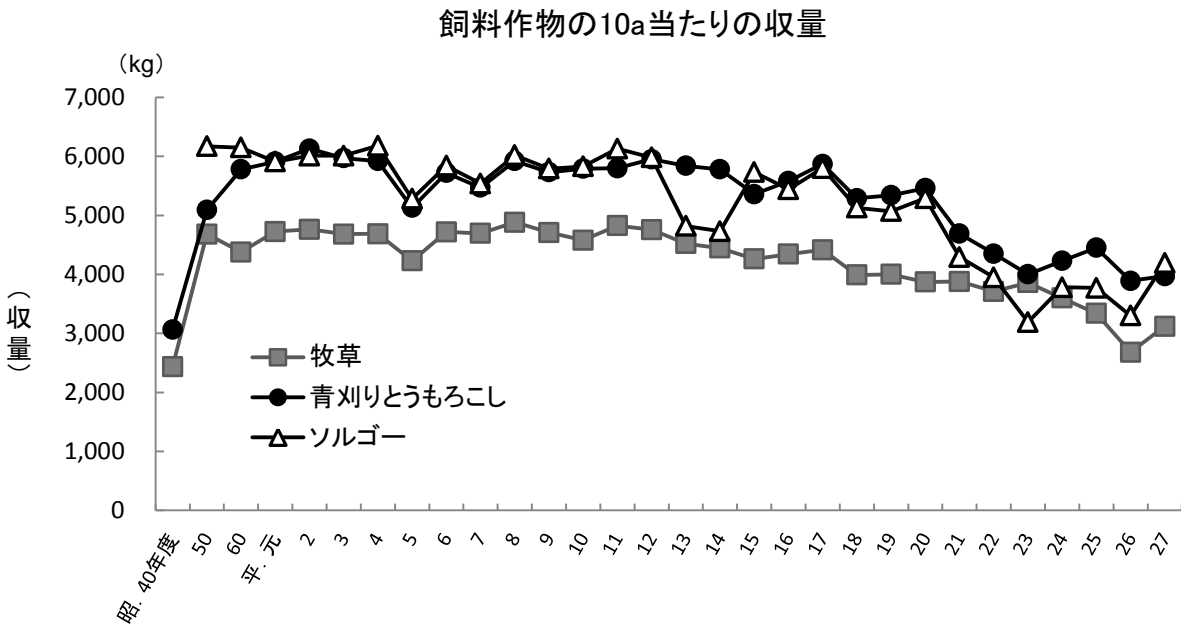


資料：農林水産省統計部「耕地及び面積統計」

(2) 草地造成面積及び飼料作物の収量



資料: 県畜産課

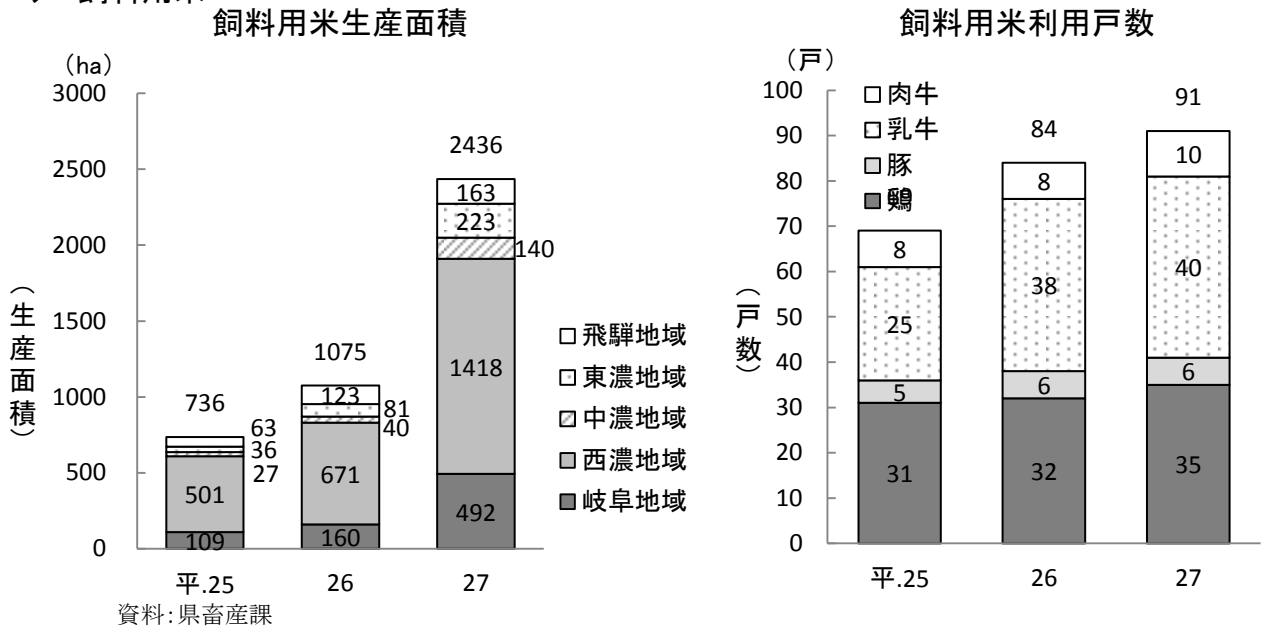


資料: 農林水産省統計部「作物統計調査」

草地造成面積は長期的には減少傾向、飼料作物の単収はすべて増加

草地造成面積は、地方公共団体による牧場新設等大規模造成事業がほぼ完了したため、平成12年度以降は、造成面積が少ない状況が続いている。平成18年度には、飛騨・郡上地区で草地造成が行われたため一旦面積が急増したが、その後の草地造成面積は低調に推移しており、平成27年度は1.8haであった。また、平成27年度の10a当たりの収量は、牧草は3,120kgで前年に比べ16.4%増加、青刈りとうもろこしは3,970kgで2.1%増加、ソルゴーは4,190kgで27.0%増加であった。

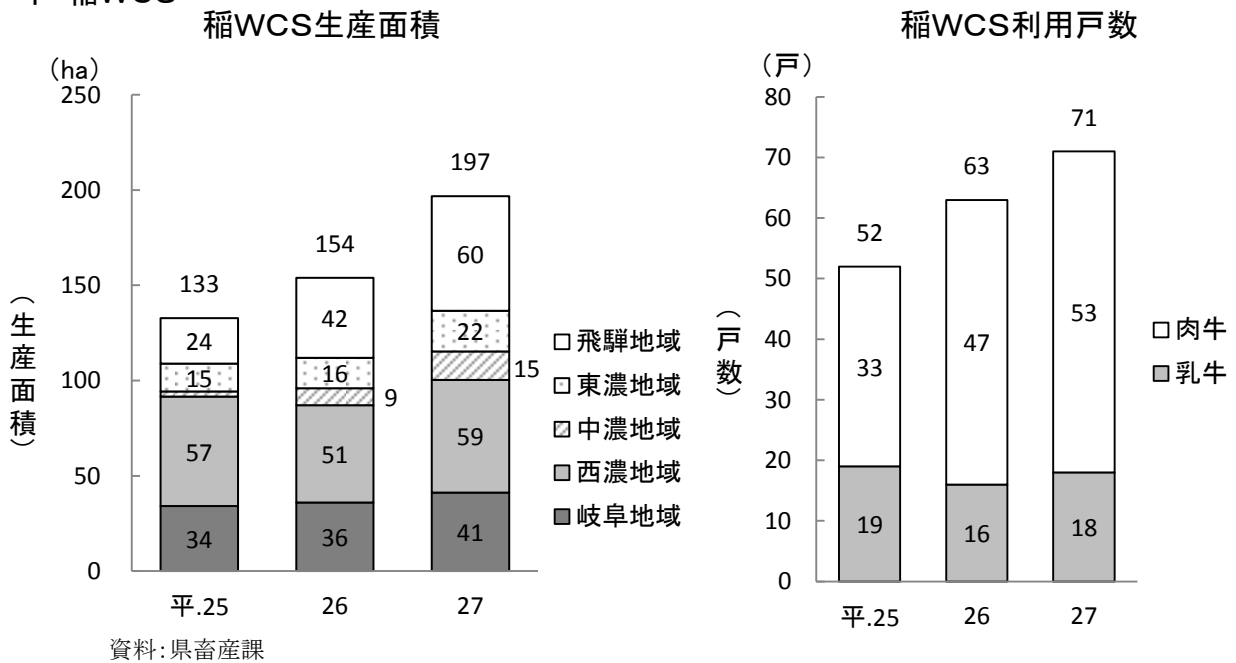
(3) 飼料用稲の生産及び利用状況
ア 飼料用米



飼料用米の生産、利用ともに増加

平成19年に始まった飼料用米生産は西濃地域を中心に作付が拡大してきたが、平成27年度は国の経営所得安定対策等の影響と全農スキームの広がりにより、前年と比べ126.6%増加し、4,436haであった。飼料用米を利用する畜産農家戸数は増加傾向にあり、平成27年度は牛、鶏での利用が増加し、91戸の畜産農家で利用されている。

イ 稲WCS



稲WCSの生産、利用ともに増加

稲発酵粗飼料（稲WCS）の生産は岐阜・西濃地域を中心に作付が拡大してきたが、平成27年度も飛騨地域を中心に増加し、197haの作付であった。稲WCSを利用する畜産農家戸数は肉牛での利用が増加し、平成27年度は71戸で利用されている。

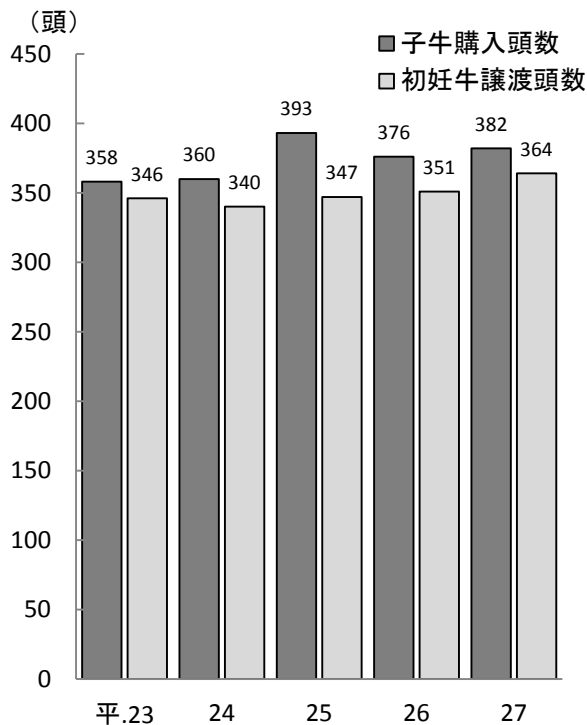
6 岐阜県家畜育成牧場

(1) 牧場の概要

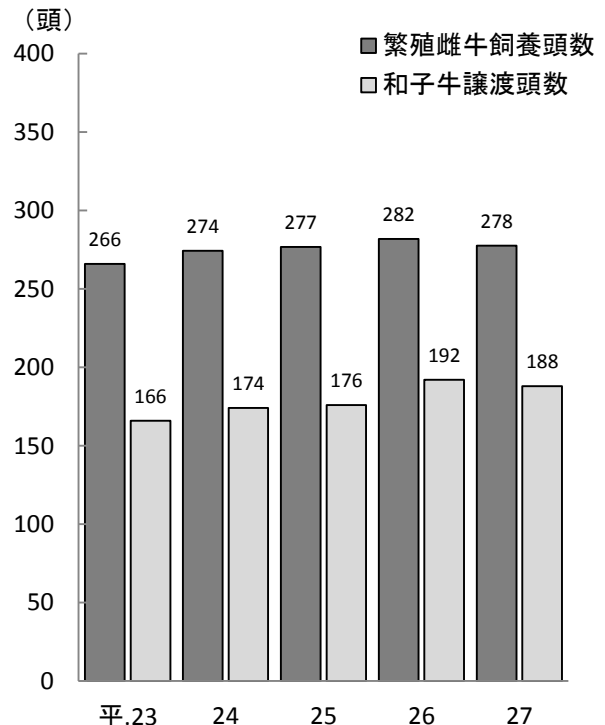
	東濃牧場	飛驒牧場
事業の内容	優良乳用初妊牛の育成譲渡	和牛繁殖改良基礎雌牛の生産譲渡
牧場の範囲	恵那市 (旧恵那市) (旧恵那郡岩村町)	高山市 (旧大野郡清見村) (旧大野郡荘川村)
総面積	241.7ha	368.3ha
標高	630～700m	1,100～1,400m
採草放牧地面積 (草地面積)	175ha	281ha
うち採草地	53ha	44ha
うち放牧地	122ha	237ha

(2) 家畜の譲渡頭数等の推移

年度別子牛購入・初妊牛譲渡頭数
(東濃牧場)



年度別肉用牛繁殖雌牛飼養頭数・和子牛譲渡頭数
(飛驒牧場)



資料:(一社)岐阜県農畜産公社

岐阜県は、大家畜資源の確保及び畜産経営の合理化を図るため、東濃及び飛驒地区に国の共同利用模範牧場設置事業により家畜育成牧場を建設した。また、牧草地を利用して優秀な子牛を育成し、これを農家に供給するため、昭和48年4月に社団法人岐阜県畜産開発公社を設立(平成11年4月1日に財団法人岐阜県農業公社と合併し、社団法人岐阜県農畜産公社となる。また、平成25年4月1日には、一般社団法人に移行。)した。

年度別実績は、図のとおりである。

8 家畜衛生

(1)家畜伝染病発生状況

対象家畜 病名 年次	牛				馬	豚		鶏		みつばち
	アナプラズマ病	ブルセラ病	結核病	ヨーネ病	馬伝染性貧血	豚コレラ	流行性脳炎	ニューカッスル病	家きんサルモネラ感染症	腐蛆病
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	羽	羽	群
昭和31～35		2	58		59	277			257,546	869
36～40		12	48		30	732			7,164	570
41～45			11		29			23,591	954	354
46～50		2	5		5				119	817
51～55	1	2	2		4					520
56～60			3			414			146	495
61～63			4							66
平成元～5		1	1							137
6										126
7		1	1							21
8										35
9										28
10										
11				1						1
12										3
13				1						
14				3						7
15				2						1
16										10
17										3
18				3						13
19				3			1			18
20										1
21				4						
22										9
23										1
24										
25				1						
26				1						3
27										6

資料: 県畜産課

平成23年度には家畜伝染病予防法が改正され、全国的に発生予防対策やまん延防止対策の強化が図られている。また、口蹄疫、牛海綿状脳症、豚コレラ及び高病原性鳥インフルエンザなどの重要疾病について、サーベイランスの強化を図り発生防止に努めてきたところだが、平成26年4月に国内で3年ぶりに高病原性鳥インフルエンザが発生した(平成26年度発生数;5県6農場)。

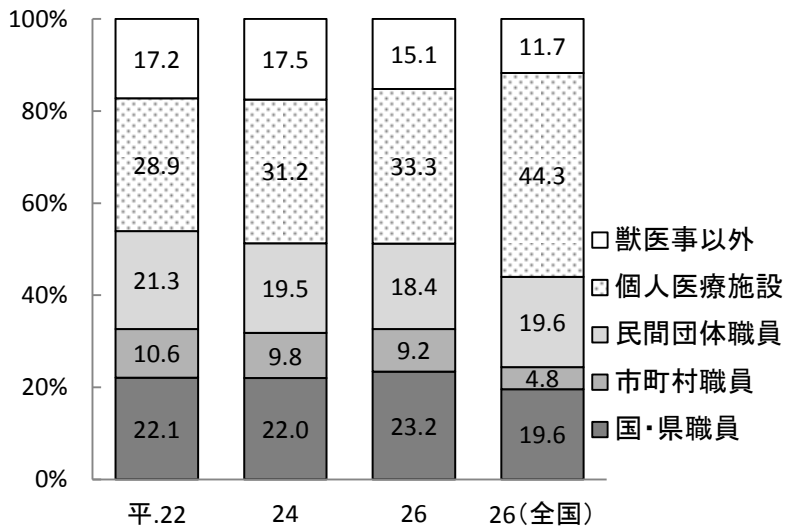
その他の伝染性疾病については、平成27年次、国内では牛ヨーネ病(23道県691頭)、腐蛆病(16府県130群)、豚流行性脳炎(2県3頭)の発生があり、県内では腐蛆病の発生があった。

平成29年1月14日、山県市の採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザが発生し、県職員、自衛隊、警察等のべ4,660人が防疫措置作業に従事した。発生後72時間以内に81,459羽の殺処分及び埋却作業を終了し、2月1日に、搬出制限区域(半径10km)の解除、2月8日に移動制限区域(半径3km)の解除を行った。

引き続き検査・指導を強化し、家畜伝染病の発生防止及び本県への侵入防止を図る。

(2) 獣医事

ア 獣医師の就業状況



資料: 県畜産課とりまとめの獣医師法第22条に基づく届出状況
 全国は「家畜衛生週報」による

イ 飼育動物診療施設の状況 (平成28年3月末現在)

地域	診療施設数	
	計	うち産業動物
中央	130	24
中濃	41	15
東濃	41	14
飛騨	32	20
計	244	73

資料: 県畜産課

県内の獣医師の届出数(平成26年12月)は総勢664名で、うち農林畜産関係に従事する獣医師は154名(23.2%)であった。前回届出数(平成24年12月)に比べ、12名(1.7%)減少した。

全国の獣医師の届出数(平成26年12月)は総勢39,098名で、うち農林畜産関係に従事する獣医師は7,639名(19.6%)であり、県内の農林畜産関係に従事する獣医師の比率は全国と比べるとやや高い。

(3) 動物用医薬品販売業者等数

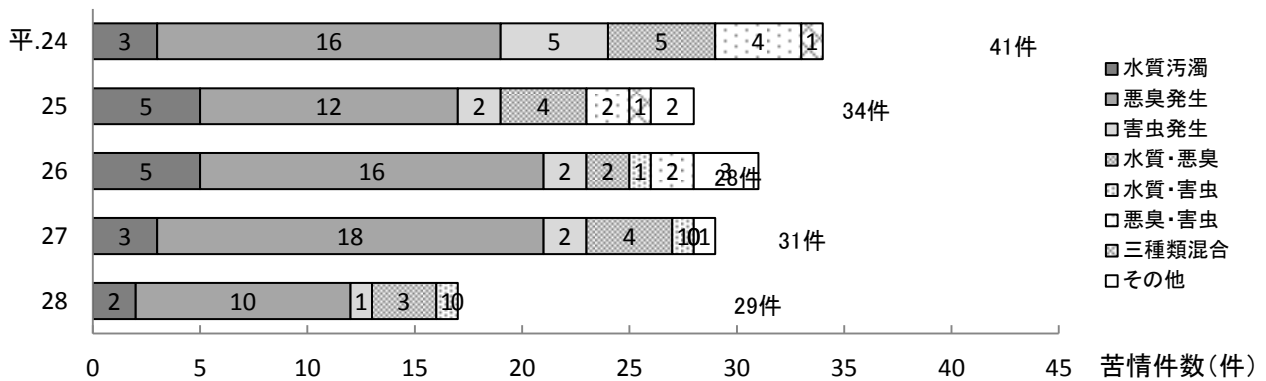
(平成28年3月末現在)

区分	家保	中央	中濃	東濃	飛騨	計
店舗販売業		16	1	4	2	23
卸売販売業		12	1	2	2	17
特例店舗販売業		62	26	26	22	136
計		90	28	32	26	176
管理医療機器販売・貸与業		37	1	2	4	44
高度管理医療機器販売・販売業		7	1	1	1	10
計		44	2	3	5	54
動物用医薬品製造業		2	2	0	4	8
動物用医療機器製造業		1	5	1	0	7
動物用医薬品製造販売業		0	0	0	0	0
動物用医療機器製造販売業		1	4	0	0	5
計		4	11	1	4	20
動物用医療機器修理業		11	0	0	0	11
計		11	0	0	0	11
総計		149	41	36	35	261

資料: 県畜産課

9 環境保全対策

(1) 畜産経営に起因する苦情発生件数の推移



苦情の畜種別発生件数(平成28年度※注1)

畜種	水質汚濁	悪臭発生	害虫発生	水質・悪臭	水質・害虫	悪臭・害虫	その他	合計(割合)
牛	1	4	1	0	0	0	0	6 (35%)
豚	1	1	0	0	0	0	0	2 (12%)
鶏	0	4	0	3	1	0	0	8 (47%)
その他※注2	0	1	0	0	0	0	0	1 (6%)
合計	2	10	1	3	1	0	0	17 (100%)
(割合)	(12%)	(59%)	(6%)	(18%)	(6%)	(%)	(%)	

資料: 県畜産課

注1: 調査期間はH26.7.1~H27.6.30

注2: その他は、堆肥センターに関する苦情

苦情発生件数はほぼ横ばい

平成28年度における畜産経営に起因する苦情発生件数は、前年度から12件減少し、17件であった。その畜種別内訳は上記表のとおりであり、前年度と比べて牛では2件、豚では4件、鶏では5件減少した。苦情の種類では、悪臭発生が最も多く、水質と悪臭など複合的な内容の苦情も散見された。なお、これらの苦情に対しては、処理衛生技術指導等の対策を行った。

(2) 畜種別の糞尿処理状況

総排せつ物量(平成27年度) 883千t

ア 固形物

畜種	処理量 (千t/年)	処理方法別 内訳(千t/年) ()内は割合			
		発酵	乾燥	焼却	その他
牛	388	376 (97%)	6 (2%)	0 (%)	5 (1%)
豚	125	125 (100%)	0 (%)	0 (%)	0 (%)
鶏	267	246 (92%)	13 (5%)	5 (2%)	4 (1%)
合計	780	747 (96%)	19 (2%)	5 (1%)	9 (1%)

イ 液状物

畜種	処理量 (千t/年)	処理方法別 内訳(千t/年) ()内は割合		
		液肥	浄化	その他
牛	10	3 (34%)	1 (15%)	5 (51%)
豚	94	5 (5%)	85 (91%)	4 (4%)
合計	104	8 (8%)	87 (84%)	9 (8%)

資料: 県畜産課

注: なお、四捨五入表示をしているため、各内訳を積み上げた数値は合計の数値と一致しない場合がある。

総排せつ量の88%が固形物

平成27年度における家畜糞尿の処理状況は、総排せつ量883千tの88%に当たる780千tが固形物として処理され、残り12%に当たる104千tが液状物として処理された。

固形物では、各畜種とも9割以上が発酵及び乾燥処理されており、計774千tが農地還元による再利用が行われた。液状物は、8千tが液肥として農地還元による再利用が行われ、84%に当たる87千tが浄化処理された。

10 畜産コンサルタント事業

診断件数	H25	H26	H27
酪農	10	9	9
肉用牛	8	10	8
養豚	4	3	3
養鶏	3	4	4
計	25	26	24

資料: 県畜産課

平成27年度畜産コンサルタント事業の実施件数は24件である。(平成27年度までの51年間累計件数は2,721件。)

各畜種毎に畜産コンサルタント団からなる診断班によつて的確に経営分析され、具体的な助言指導が実施された。

11 家畜の改良と増殖

(1) ブロック別家畜登録状況(平成27年度)

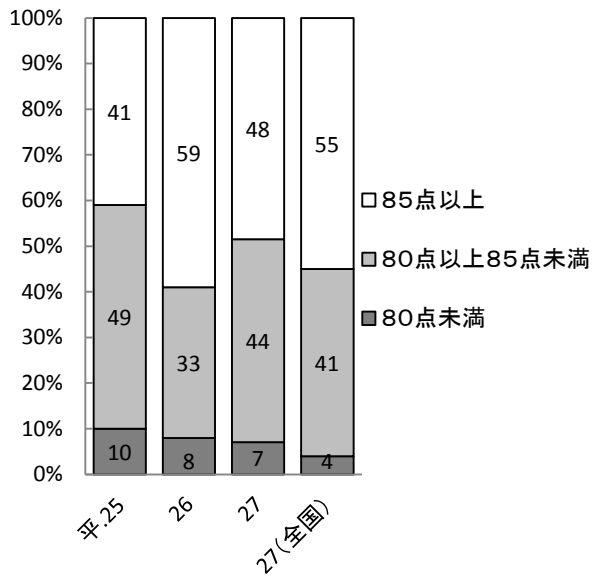
ホルスタイン登録			和牛登録			種豚登録		
取扱団体	登録数	血液型検査等	分室	登録数	遺伝子型検査等	地域	登録数	県外への移動等
岐阜酪農組合	80	33	美濃事業分室	2,090	1,302	岐阜地域	-	2
羽島市	57					西濃地域	-	
海津市	-		郡上事業分室	725		中濃地域	0	
美濃酪連	357					東濃地域	-	
飛騨酪農協	488		飛騨事業分室	5,092		飛騨地域	-	
飛騨市	-							
個人	31							

資料: (一社)岐阜県畜産協会

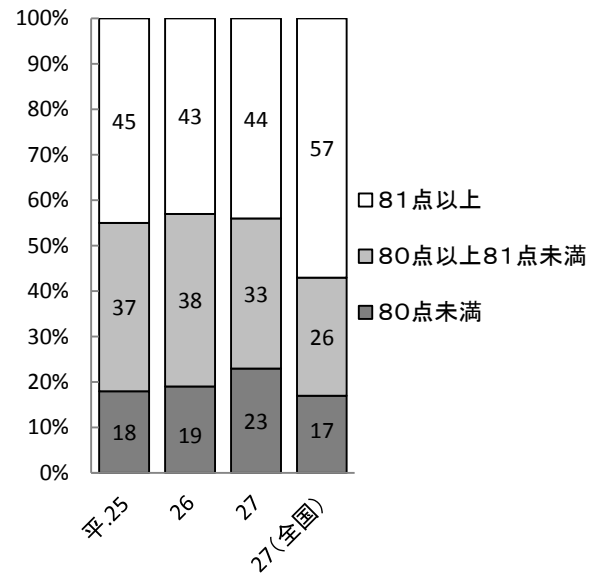
平成27年度家畜登録件数は、ホルスタイン1,046件、和牛9,209件、種豚2件の合計10,257件であった。前年に比べると、ホルスタインが1件増加、和牛が4.8%の減少、種豚が98.4%の減少であった。

また、家畜登録の基礎となる血統登録(ホルスタイン)が14.9%の減少、基本・本原登録(和牛)が17.8%の減少であった。

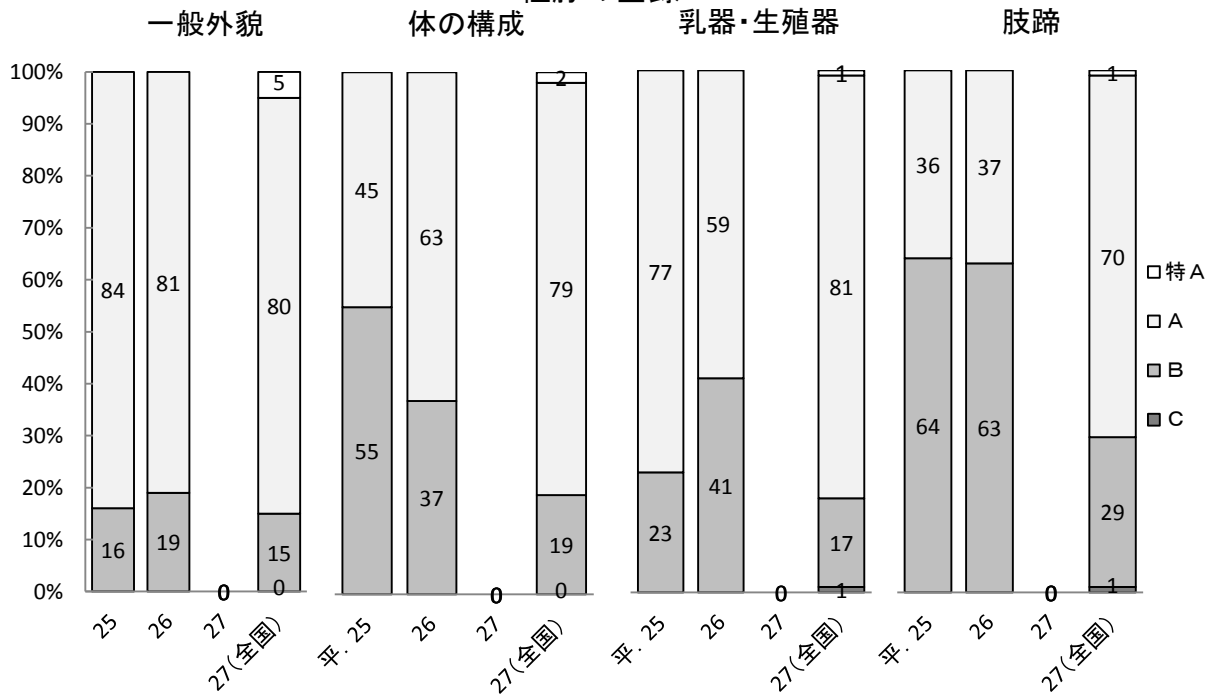
(2) 得点別登録状況
ホルスタイン牛群審査



和牛基本・本原登録



種豚の登録



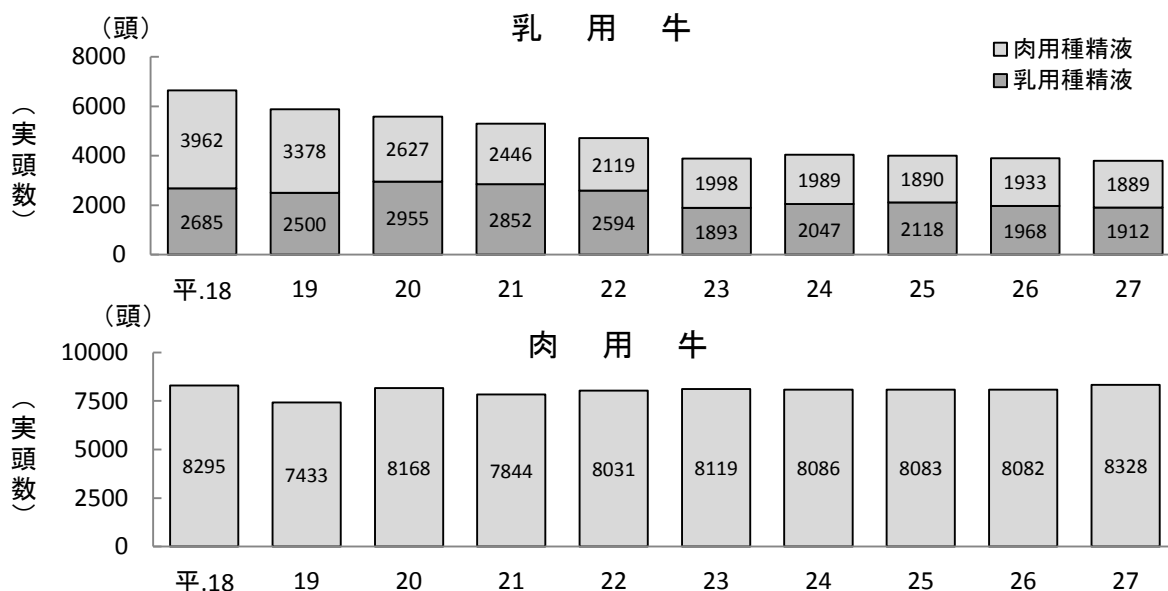
資料: (一社)岐阜県畜産協会

全国平均はそれぞれ、(一社)日本ホルスタイン登録協会、(公社)全国和牛登録協会、(一社)日本養豚協会による

平成27年度の体型得点は、ホルスタインが80点以上93%、和牛の基本・本原では80点以上が77%を占めている。

ホルスタインの審査得点は全国と比較して、80点以上の割合が高く、和牛では全国の得点割合と大きな差はなかった。種豚については登録件数が2件と少ないため、全国との比較はできなかった。

(3)人工授精頭数の推移

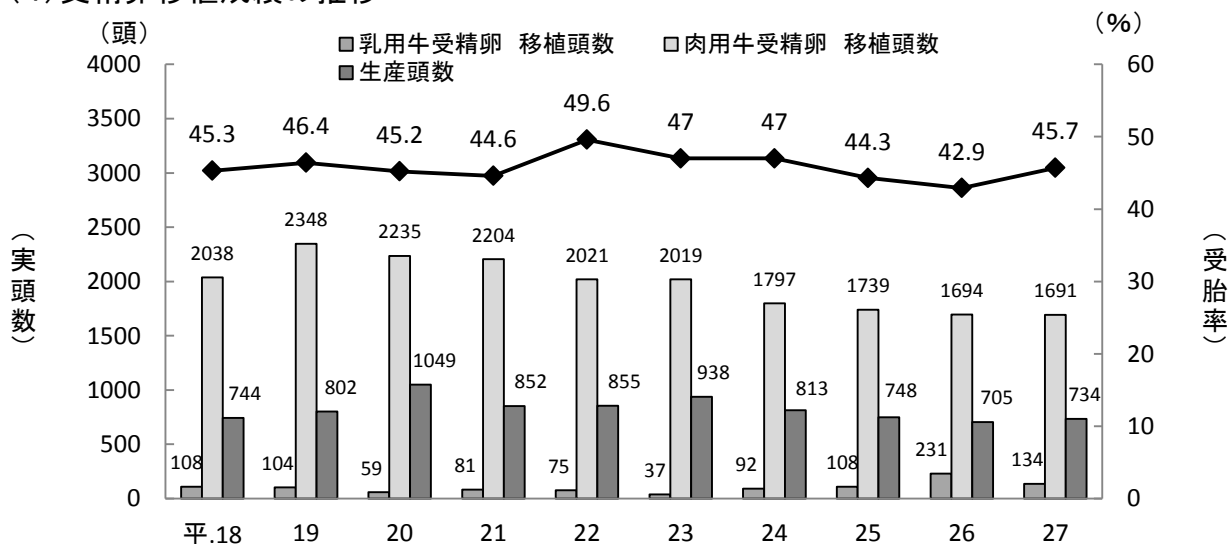


資料: 県畜産課

乳用牛、肉用牛ともに横ばい

平成26年の人工授精頭数は、乳用牛では総頭数が3,801頭であり、うち肉用種精液による受精頭数は1,889頭で、ともに前年に比べ若干減少した。
肉用牛では、総頭数が8,328頭であり、前年と比較して若干増加した。

(4)受精卵移植成績の推移



資料: 県畜産課

移植頭数はやや減少の一方、生産頭数及び受胎率はやや増加

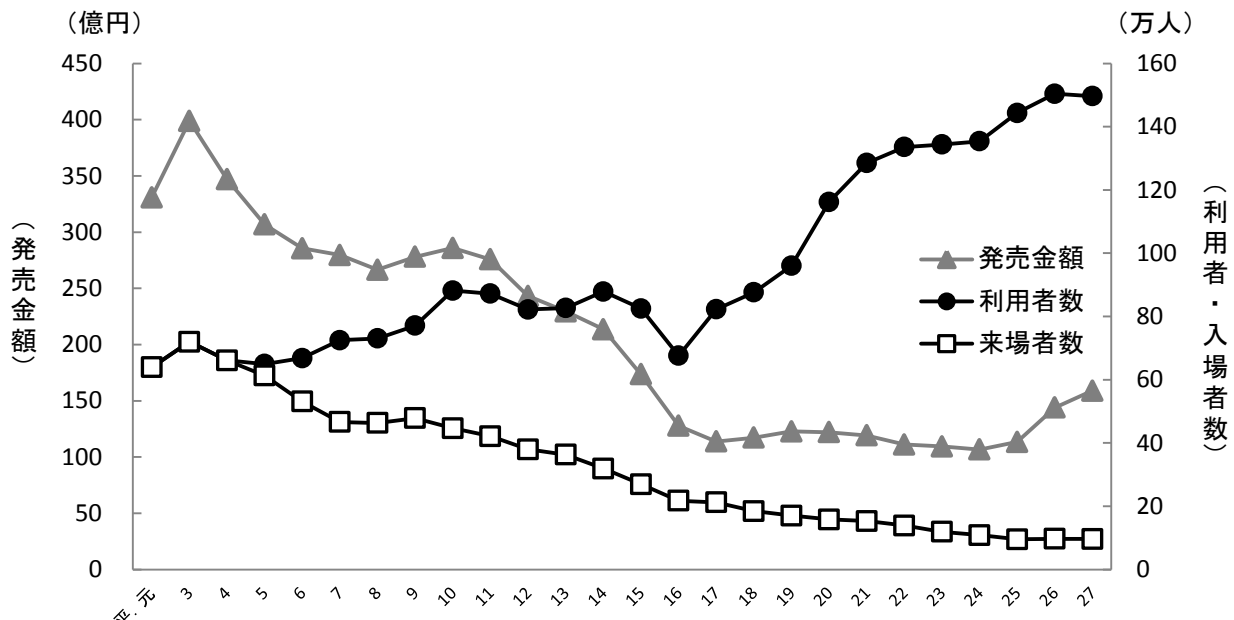
平成27年度体内受精卵移植頭数は、1,925頭(乳用牛受精卵134頭、肉用牛受精卵1,691頭)で、対前年比94.8%であった。乳用牛受精卵は、すべて乳用牛に移植し、肉用牛受精卵は、乳用牛1,544頭、肉用牛202頭及びF1 79頭に移植した。

採卵実績は、正常卵が平成26年度1,984卵(乳用牛189卵、肉用牛1,795卵)に対し、平成27年度は、2,518卵(乳用牛249卵、肉用牛2,269卵)であった。

受胎率は平成26年度が42.9%であったのに対し、平成27年度は45.7%と増加し、生産頭数は平成26年度が705頭であったのに対し、平成27年度は734頭と増加した。

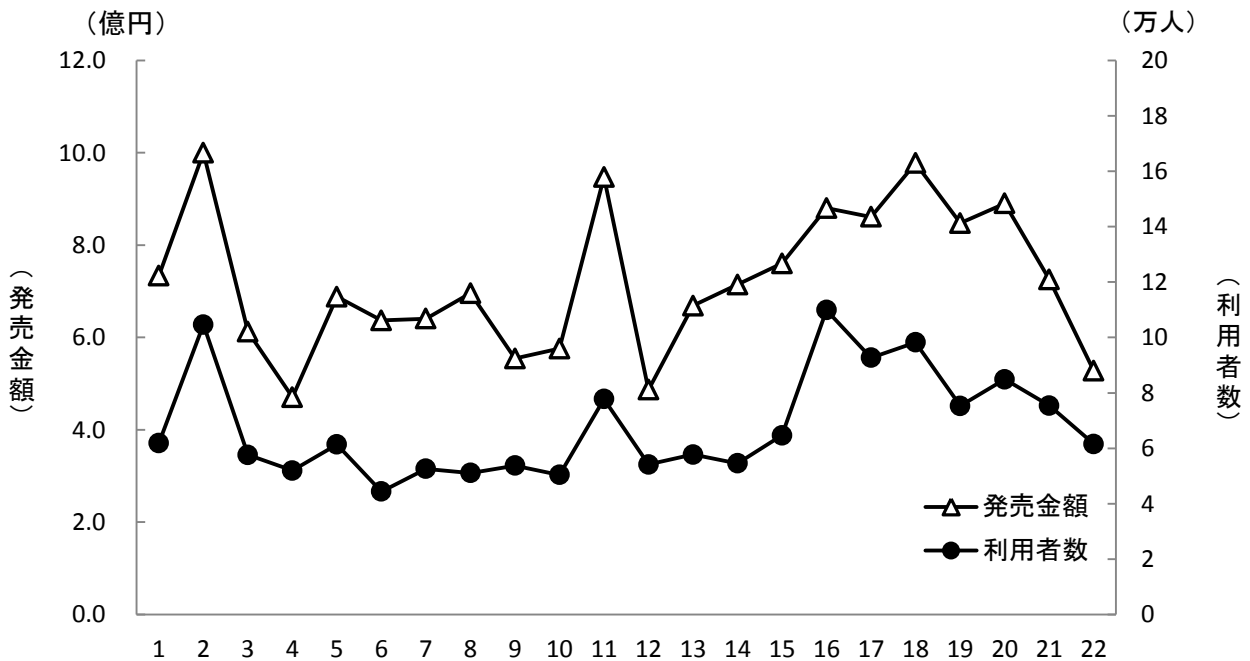
12 競馬

競馬事業成績の推移



注1: 来場者数には、シアター恵那入場者数を含まない
 注2: 利用者数は、インターネット利用者等を含まない

平成27年度開催別成績



資料: 県農政課笠松競馬支援室

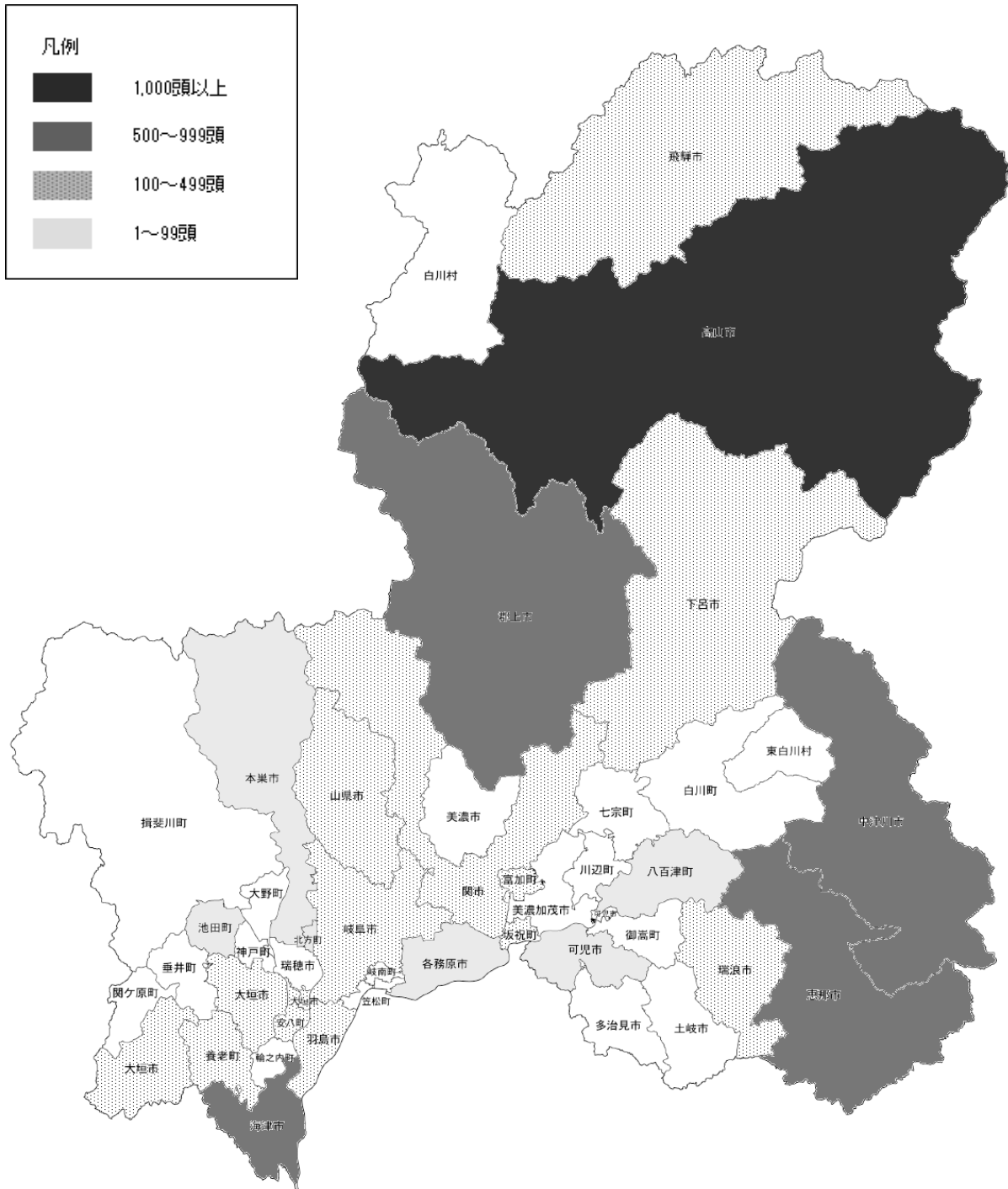
発売金額は前年に比べ増加

岐阜県地方競馬組合は、平成27年度に22回96日開催した。利用者数は、1,496,678人で前年に比べ0.5%減少、発売金額は約158億円で前年に比べ10.4%増加した。

Ⅱ 畜種別の動向

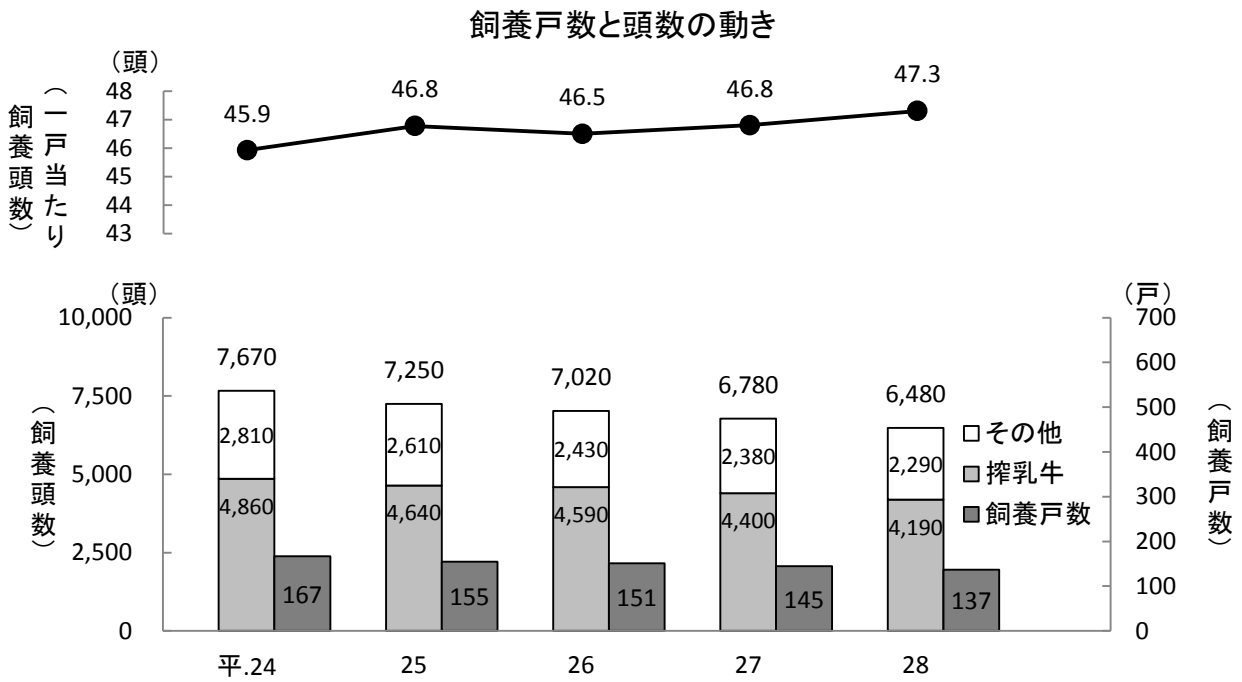
1 乳用牛

(1) 乳用牛の飼養頭数の分布(平成28年2月1日現在)



資料: 畜産課

(2) 乳用牛の飼養戸数と頭数



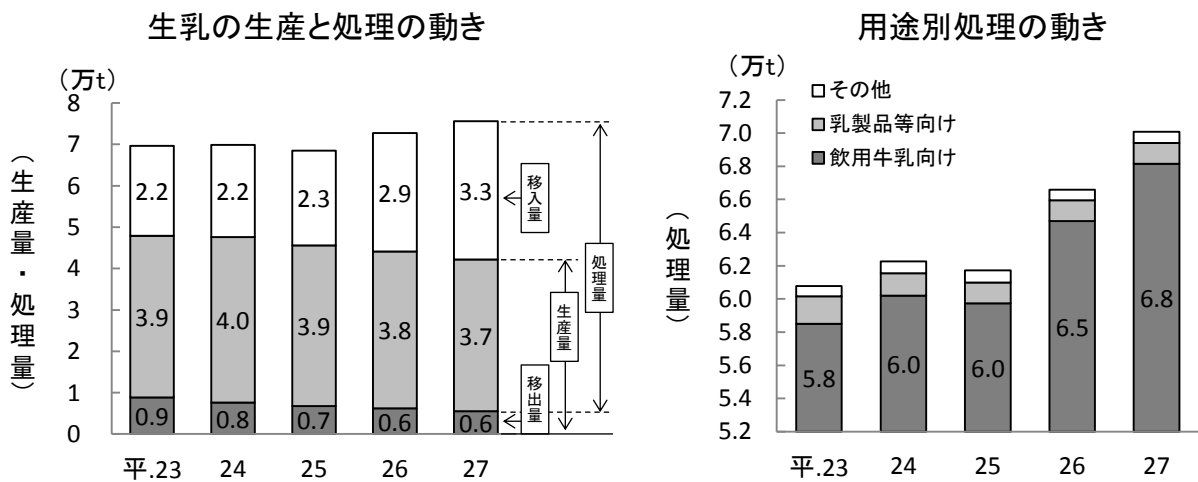
資料:農林水産省統計部「畜産統計調査」

飼養戸数、頭数は減少、1戸当たり頭数はやや増加

平成28年2月1日現在の飼養戸数は、137戸で前年に比べ5.5%減少した。また飼養頭数は6,480頭で前年に比べ4.4%減少し、飼養戸数・頭数は、ともに減少傾向にある。1戸当たり飼養頭数は、47.3頭とやや増加した。

飼養頭数のうち搾乳牛頭数は、4,190頭で前年に比べ4.8%減少した。飼養頭数に占める搾乳牛頭数の割合は、64.7%で全国の55.9%に比べ高い割合となっている。

(3) 生乳の生産と処理量



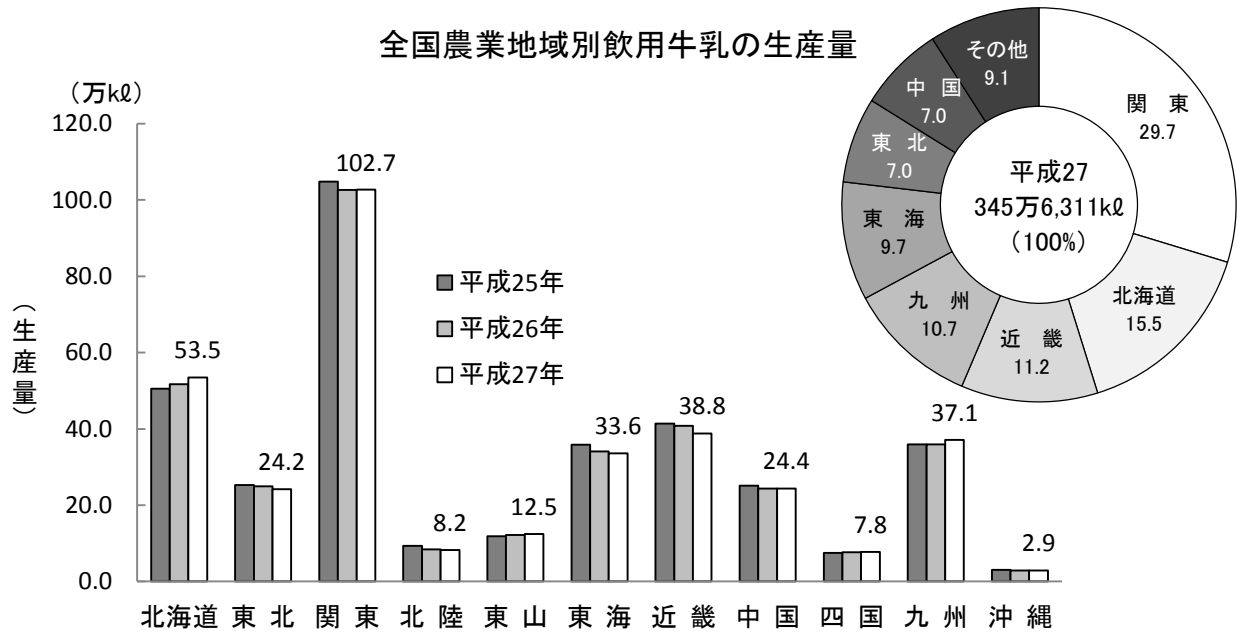
資料:農林水産省統計部「牛乳乳製品統計調査」

減少が続く生乳生産量

平成27年の生乳の生産量は、4万2,166tで前年に比べ4.4%減少した。処理量は、7万0,083tで前年に比べ5.3%増加した。

用途別処理量は、飲用牛乳向けが6万8,146tで前年に比べ5.3%増加した。乳製品等向け処理量が1,263t、その他が674tであった。この結果、飲用牛乳向け比率は、97.2%となった。

(4) 全国の飲用牛乳の生産

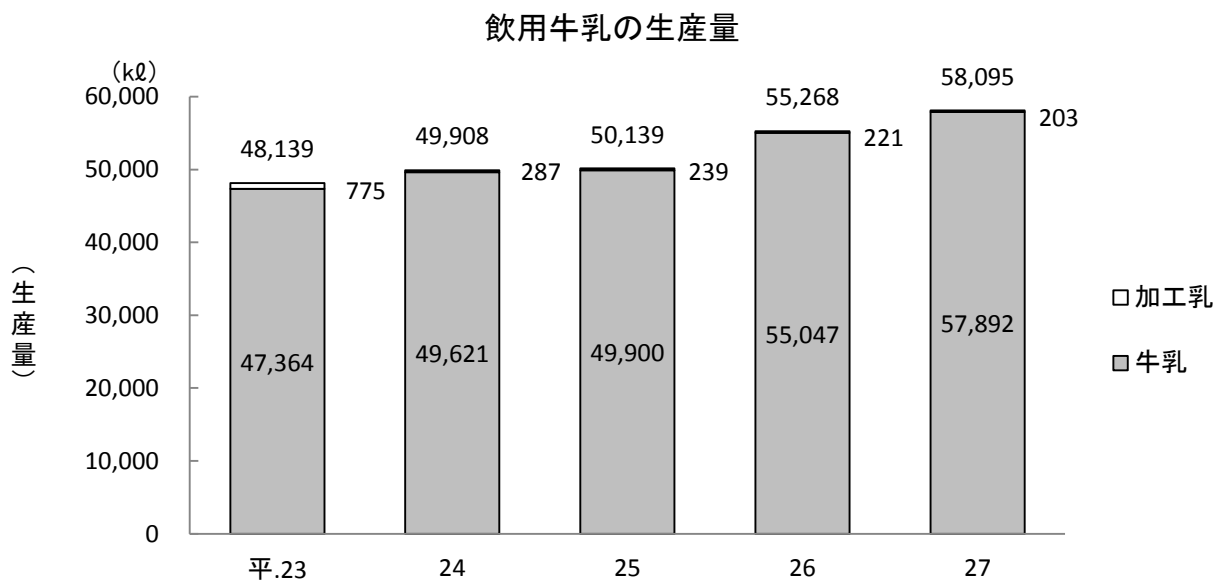


資料:農林水産省統計部「牛乳乳製品統計調査」

飲用牛乳の生産量は減少

平成27年の全国の飲用牛乳生産量は345万6,311kℓとなり、前年と同程度であった。地域別の生産量は、大消費地を抱える関東地域が最も多く、次いで北海道、近畿の順となっている。

(5) 飲用牛乳の生産



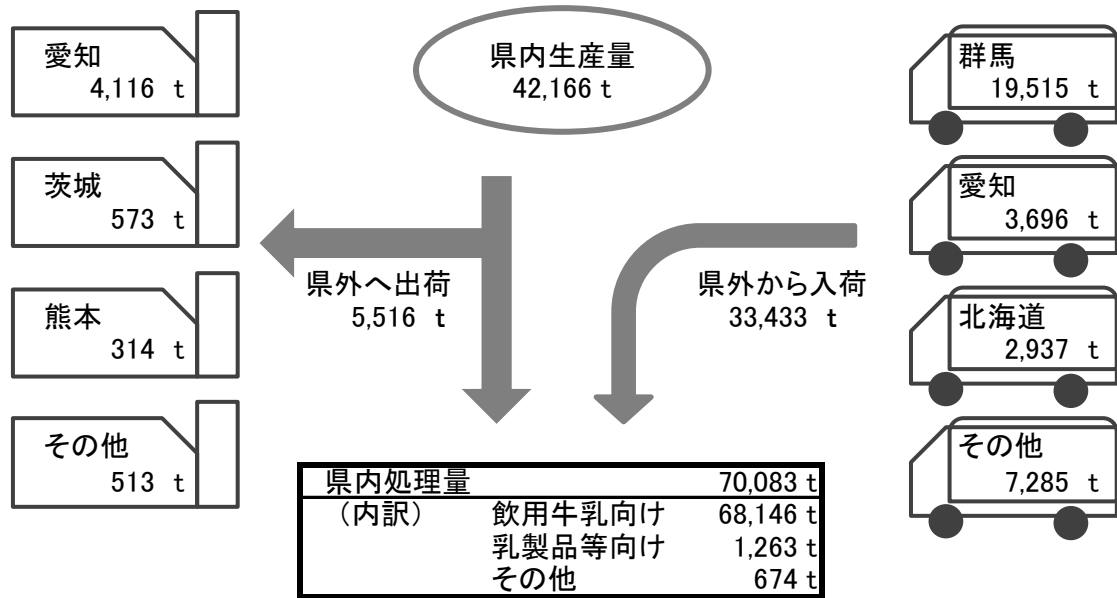
資料:農林水産省統計部「牛乳乳製品統計調査」

飲用牛乳の生産量が増加

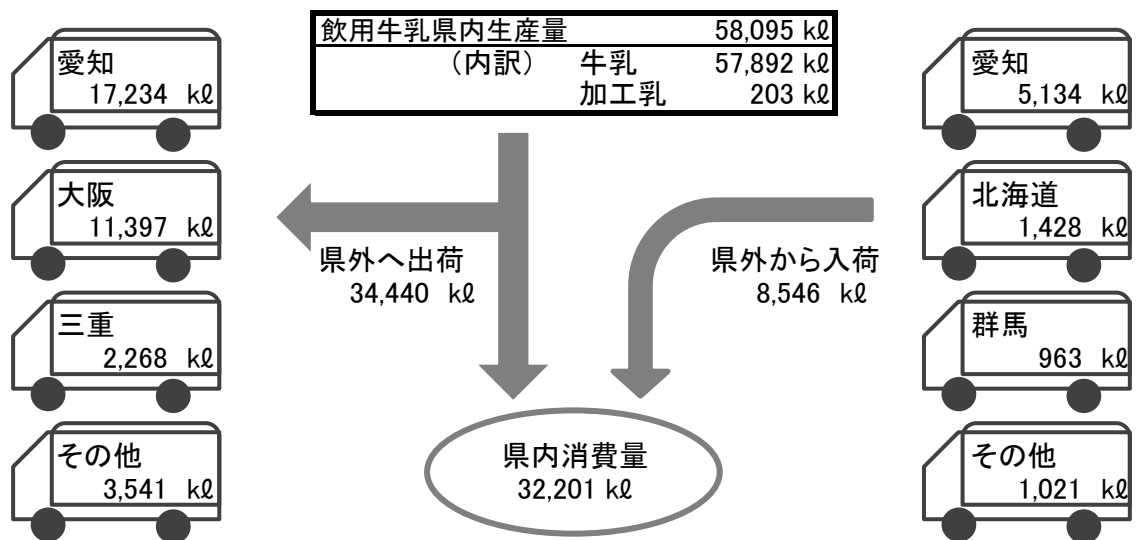
平成27年の飲用牛乳の生産量は、5万8,095kℓで前年に比べ5.1%増加した。このうち牛乳は、5万7,892kℓで5.2%増加し、加工乳は203kℓで8.1%減少した。

(6) 生乳と飲用牛乳の流通

生乳の流通経路(平成27年1月～12月)



飲用牛乳の流通経路(平成27年1月～12月)



注:ここでいう飲用牛乳消費量とは、県内の処理場等からの飲用牛乳生産量から直接県外へ出荷、又は、他県の処理場等から入荷した流通量(第1次流通量)を加減したものである。

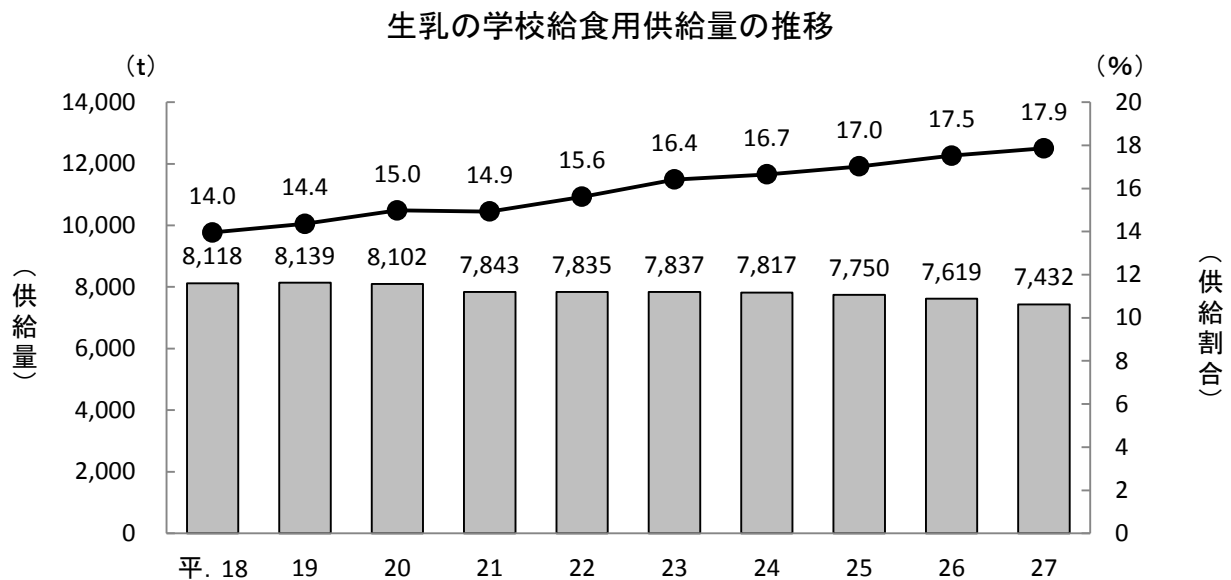
資料:農林水産省統計部「牛乳乳製品統計調査」

生乳の処理量は前年並み

平成27年に県内処理工場へ搬入された生乳は、県内で生産されたもの4万2,166tのうち87%に当たる3万6,650tと県外からの移入量3万3,433tを加えた7万0,083tが処理された。処理量は、前年に比べ5.3%増加した。

また、県内の飲用牛乳の消費量は、3万2,201kℓで前年に比べ9.6%増加した。

(7) 生乳の学校給食用供給量の推移



資料: 県畜産課「学校給食用牛乳供給事業調査」

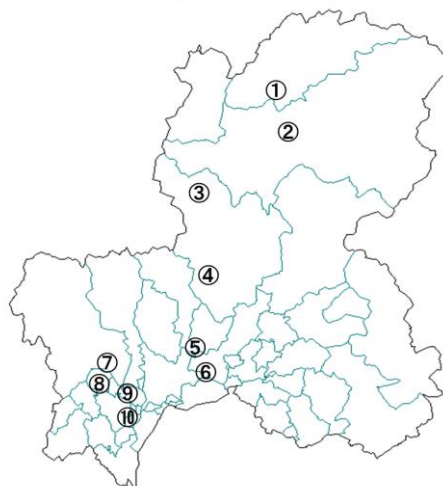
供給量はわずかに減少、供給割合は上昇

平成27年度生乳の学校給食用供給量は、前年度と比べて2.5%減の7,432tとなった。また、生乳の総生産量に対する供給割合は、17.9%と上昇した。(平成27年度県内総生産量 41,615t)

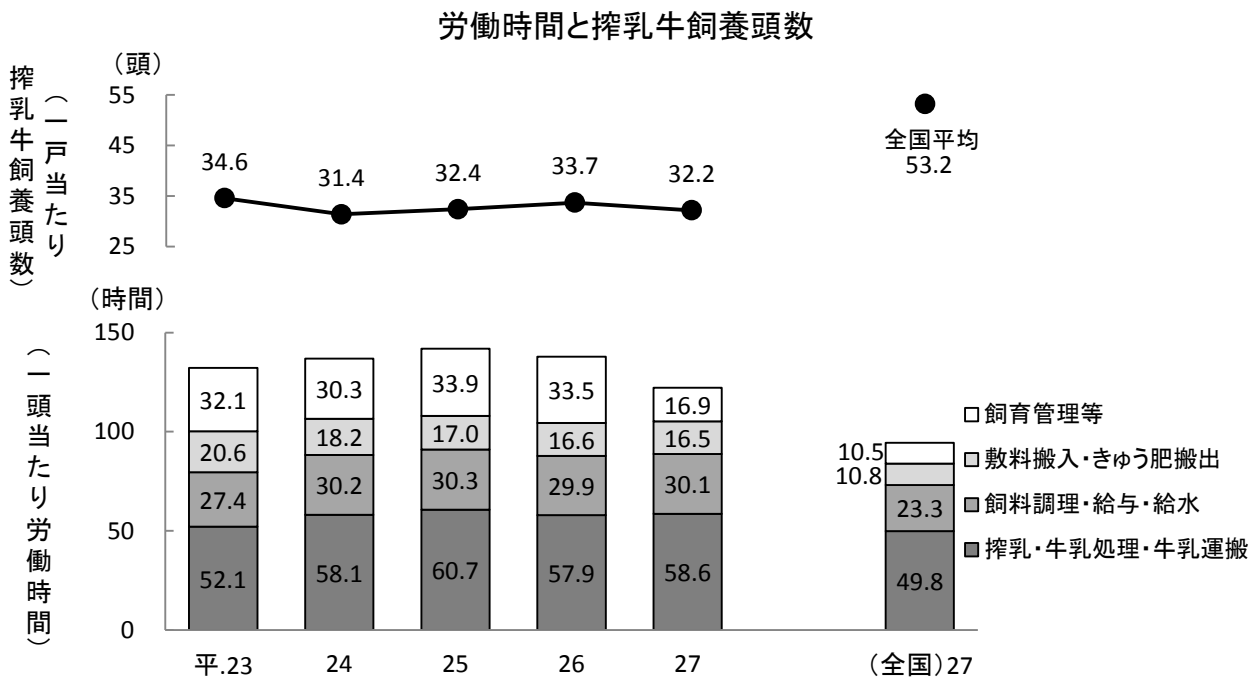
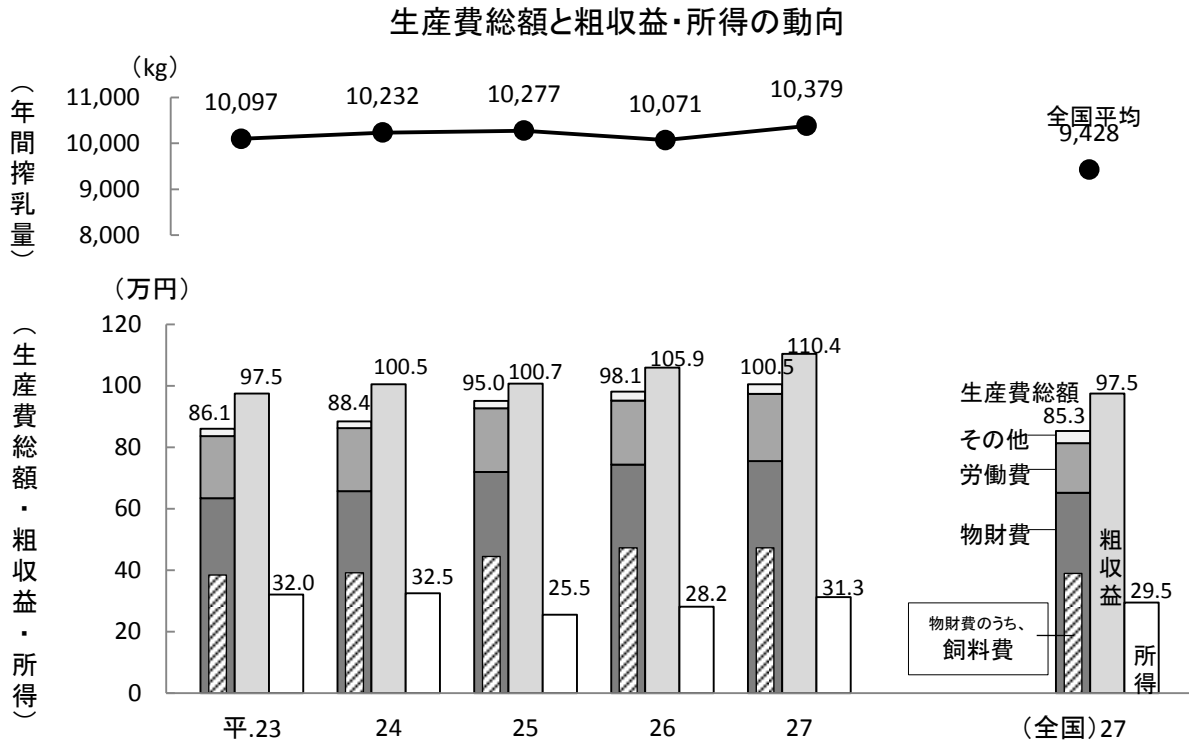
(8) 県内の学校給食用牛乳供給乳業工場

	工場名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
①	牧成舎	509-4242	飛騨市古川町増島町17-8	0577-73-2226	0577-73-4763
②	飛騨酪農農業協同組合	506-0035	高山市新宮町3369	0577-32-0208	0577-32-0315
③	株たかすファーマーズ	501-5301	郡上市高鷲町ひるがの4670-233	0575-73-1022	0575-73-1023
④	旬郡上乳社	501-4222	郡上市八幡町島谷1204	0575-65-3592	0575-65-3176
⑤	美濃酪農農業協同組合連合会北濃工場	501-3756	美濃市生櫛472	0575-33-4455	0575-35-1262
⑥	関牛乳(株)	501-3835	関市観音前41	0575-22-0402	0575-22-3043
⑦	棚橋牛乳	501-0619	揖斐郡揖斐川町三輪1281-1-1	0585-22-0461	0585-23-1582
⑧	棚橋牧場	503-2424	揖斐郡池田町池野470	0585-45-2155	0585-45-7805
⑨	東海牛乳(株)	503-2304	安八郡神戸町丈六道66	0584-27-4131	0584-27-7511
⑩	岐阜グリコ乳業(株)	503-0123	安八郡安八町南條1201	0584-64-2345	0584-64-4511

資料: 県畜産課



(9)牛乳の生産費(搾乳牛1頭当たり)



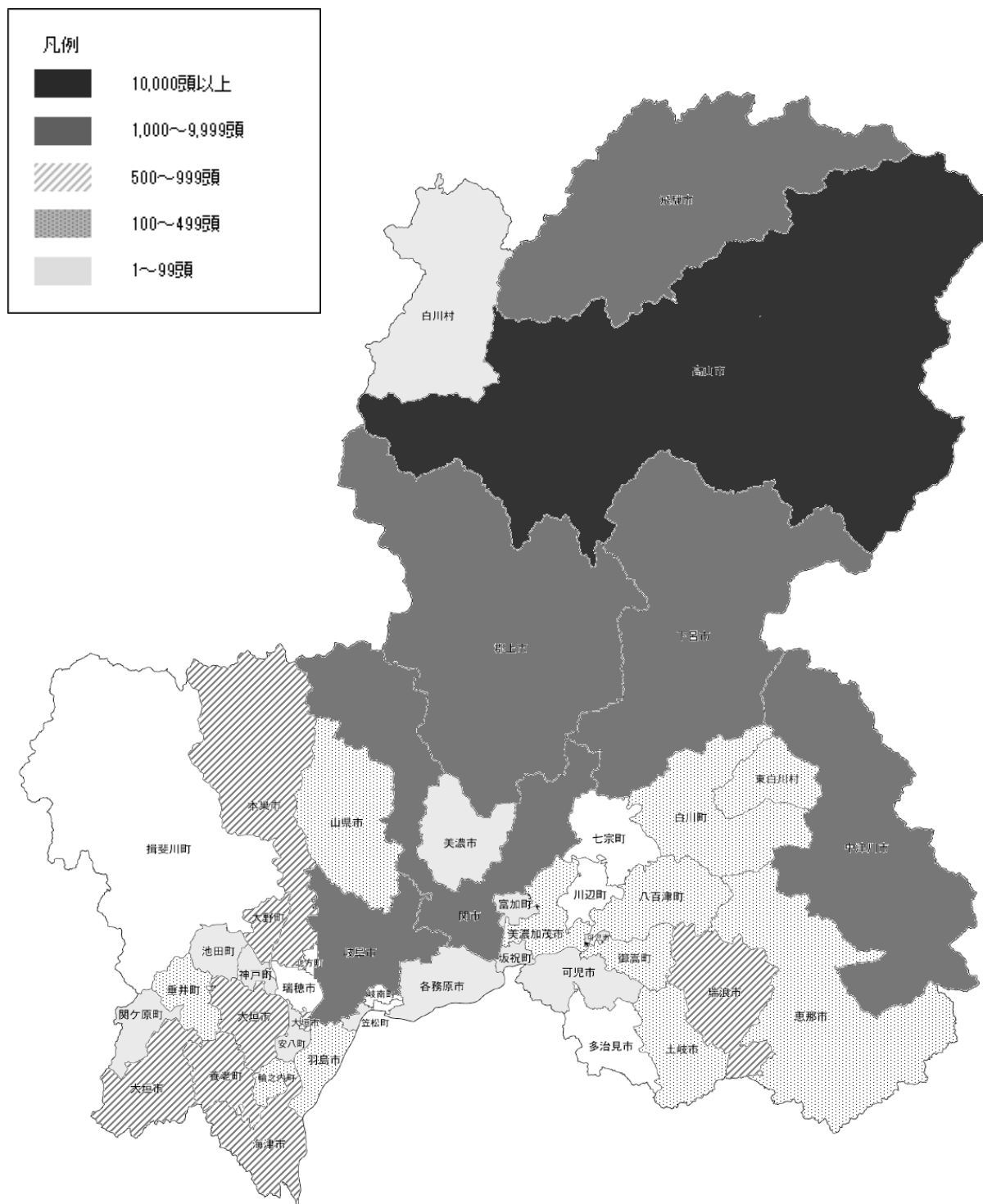
生産費総額、粗収益、所得いずれも増加

平成27年度の搾乳牛1頭当たり生産費総額は100万5,017円で、前年に比べ2.4%増加し、全国平均と比べると15万1,883円上回っている。

粗収益も110万3,804円と前年に比べ4.2%増加し、この結果、搾乳牛1頭当たり所得は31万2,595円と前年に比べ3万1,062円増加した。

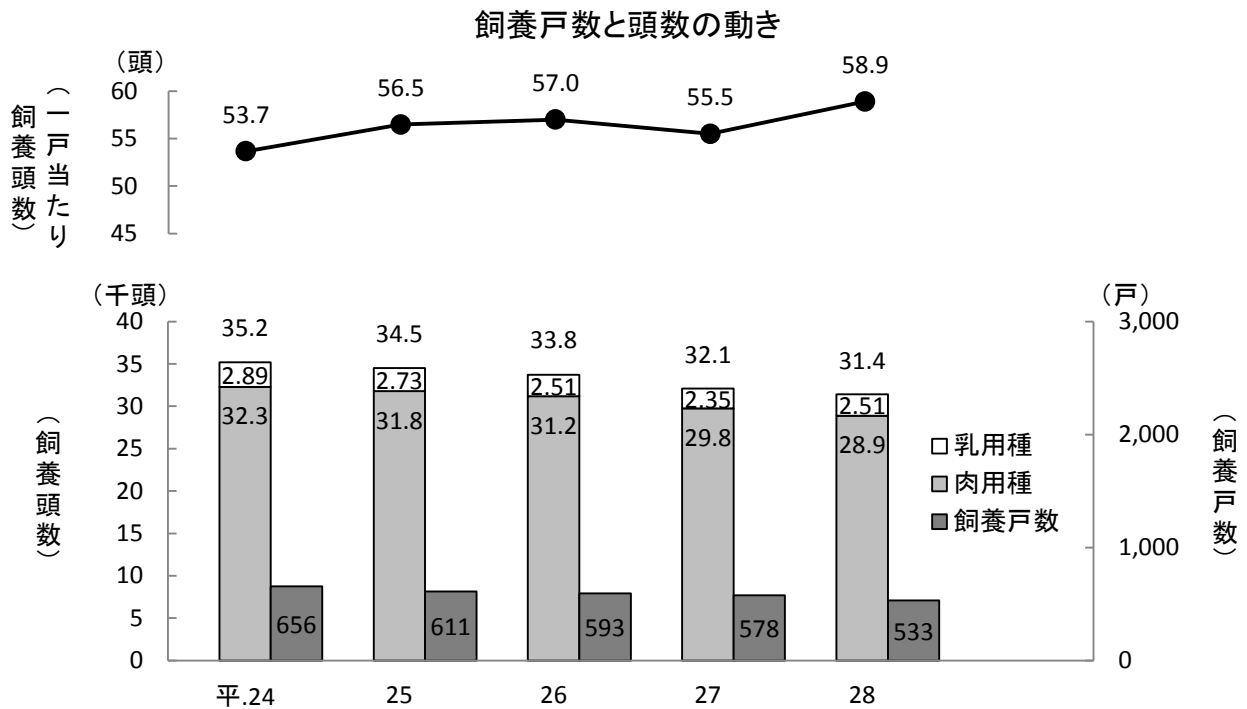
2 肉用牛

(1) 肉用牛の飼養頭数の分布(平成28年2月1日現在)



資料: 畜産課

(2) 肉用牛の飼養戸数と頭数

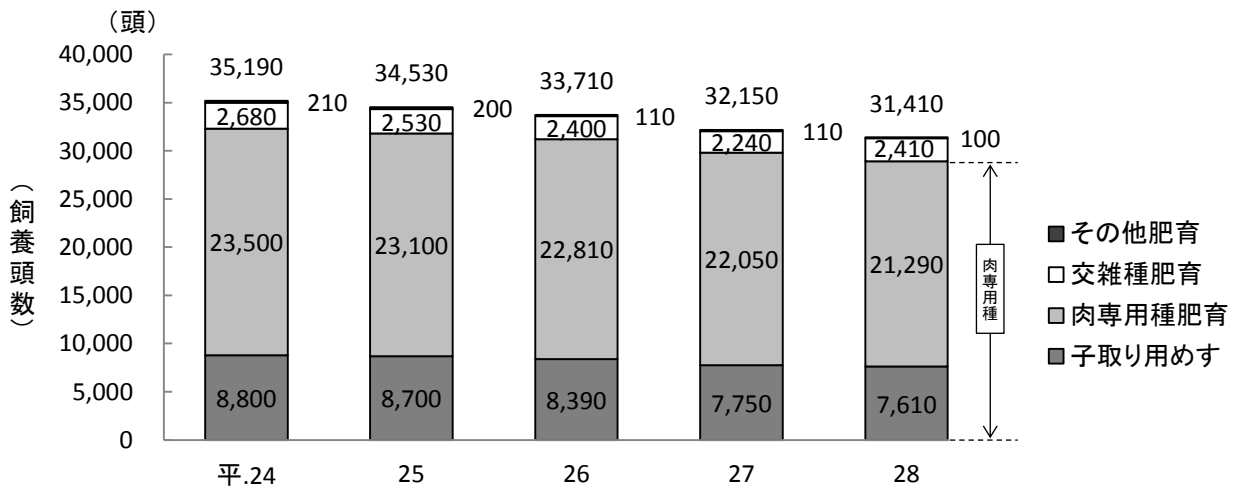


資料: 農林水産省統計部「畜産統計調査」

飼養戸数、頭数は減少、1戸当たり頭数は増加

平成28年2月1日現在の飼養戸数は533戸で、前年に比べ7.8%減少した。また、飼養頭数は3万1,400頭で、前年に比べ2.2%減少した。種類別にみると、肉用種は2万8,900頭で前年に比べ2.9%減少、乳用種は2,410頭で前年に比べ6.8%増加した。1戸当たり飼養頭数は58.9頭で、前年に比べて6.1%増加した。

(3) 肉用牛の種別飼養頭数



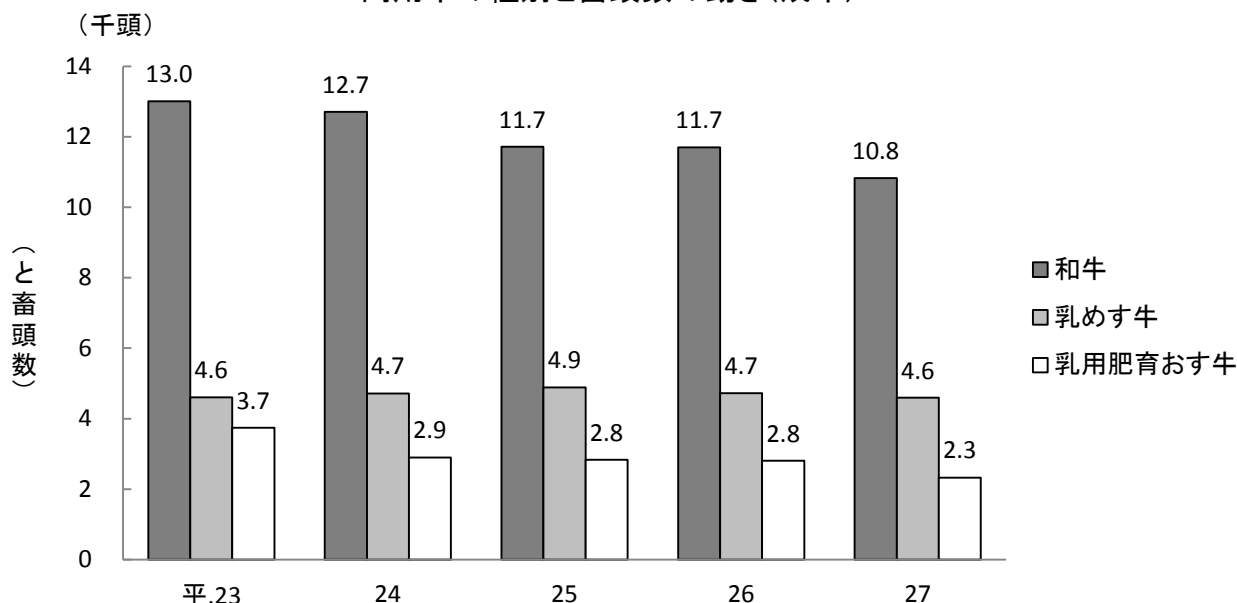
資料: 農林水産省統計部「畜産統計調査」

子取り用めす牛飼養頭数は減少、交雑種割合はやや増加

子取り用めす牛飼養頭数は7,610頭で、前年に比べ1.8%減少した。また、乳用種に占める交雑種の割合は、96.0%でやや増加した。

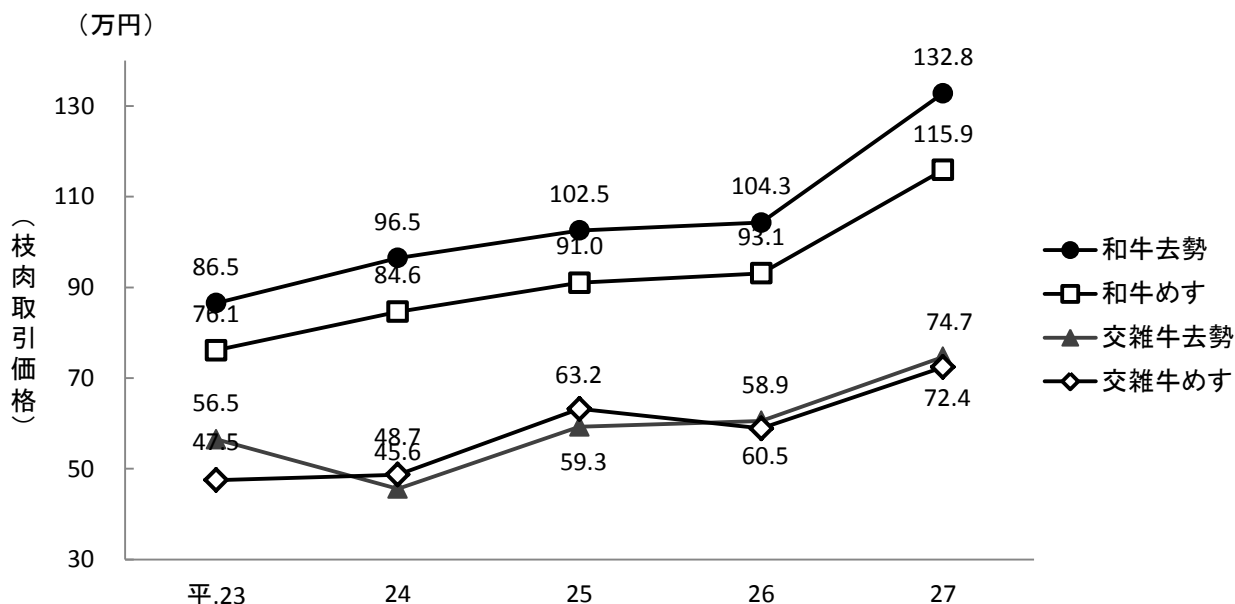
(4) 肉用牛のと畜頭数と取引価格

肉用牛の種別と畜頭数の動き(成牛)



資料:農林水産省統計部「と畜場統計調査」

1頭当たり平均枝肉取引価格



注:枝肉取引価格は岐阜市食肉地方卸売市場の価格

資料:農林水産省統計部「食肉卸売市場調査」

肉用牛のと畜頭数は減少、和牛の1頭当たり枝肉取引価格は上昇

平成27年の肉用牛のと畜頭数は1万7,903頭で、前年に比べ7.6%減少した。これを畜種別にみると、和牛では7.5%、乳用肥育おす牛では17.0%、乳めす牛では2.8%減少した。

1頭当たりの平均枝肉取引価格は、和牛去勢132万7,879円、和牛めす115万8,721円、交雑牛去勢74万6,625円、交雑牛めす72万4,067円で、前年に比べ和牛去勢は27.3%、和牛めすは24.5%、交雑牛去勢は23.3%、交雑牛めすは22.9%増加した。

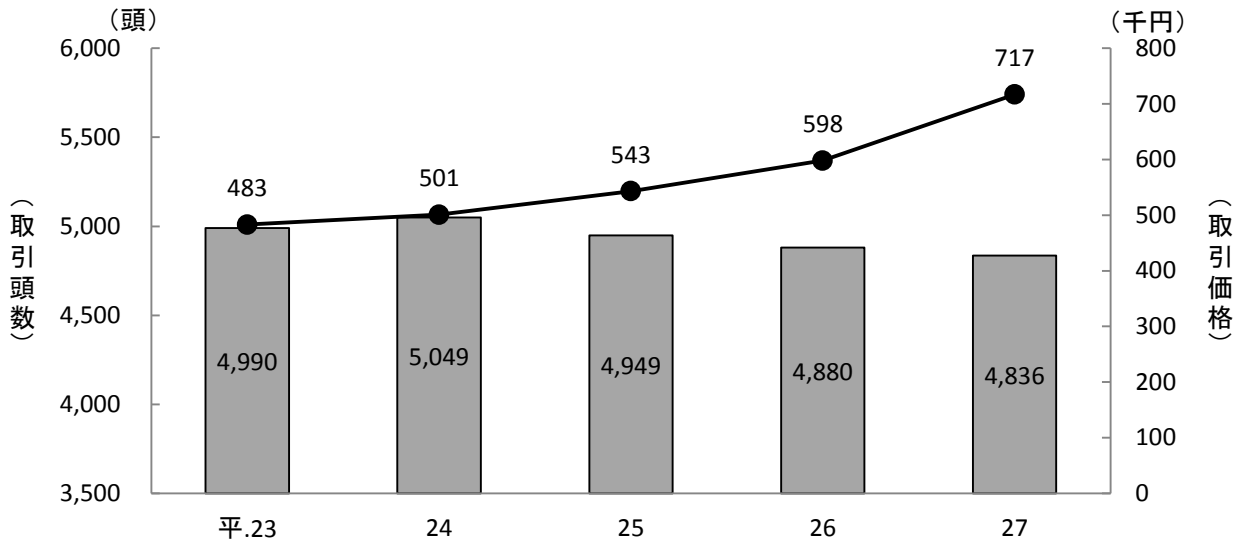
(5) 県内の子牛市場

市場名	〒	所在地	平成27年度年間取引頭数
飛騨家畜市場	506-0001	高山市冬頭町597	2,666 頭
関家畜市場	501-3928	関市西田原字大河原441	2,170 頭

資料: (独)農畜産業振興機構

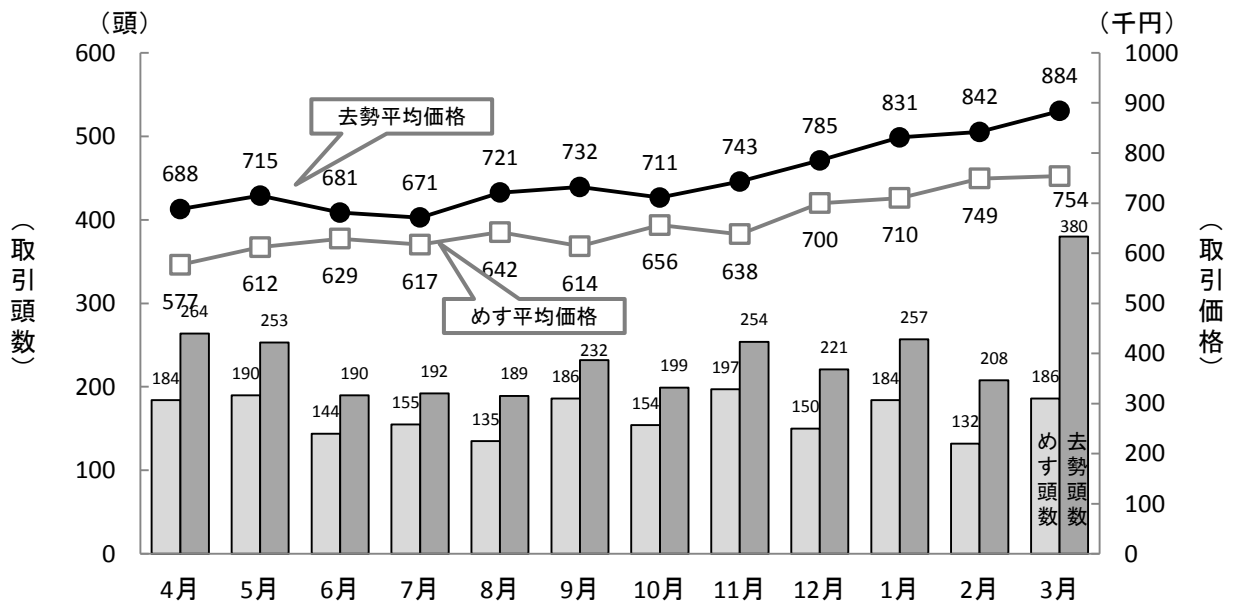
(6) 肉用子牛価格

年度別取引頭数と子牛価格の推移



資料: (独)農畜産業振興機構

平成27年度月別取引頭数と子牛市場相場の推移

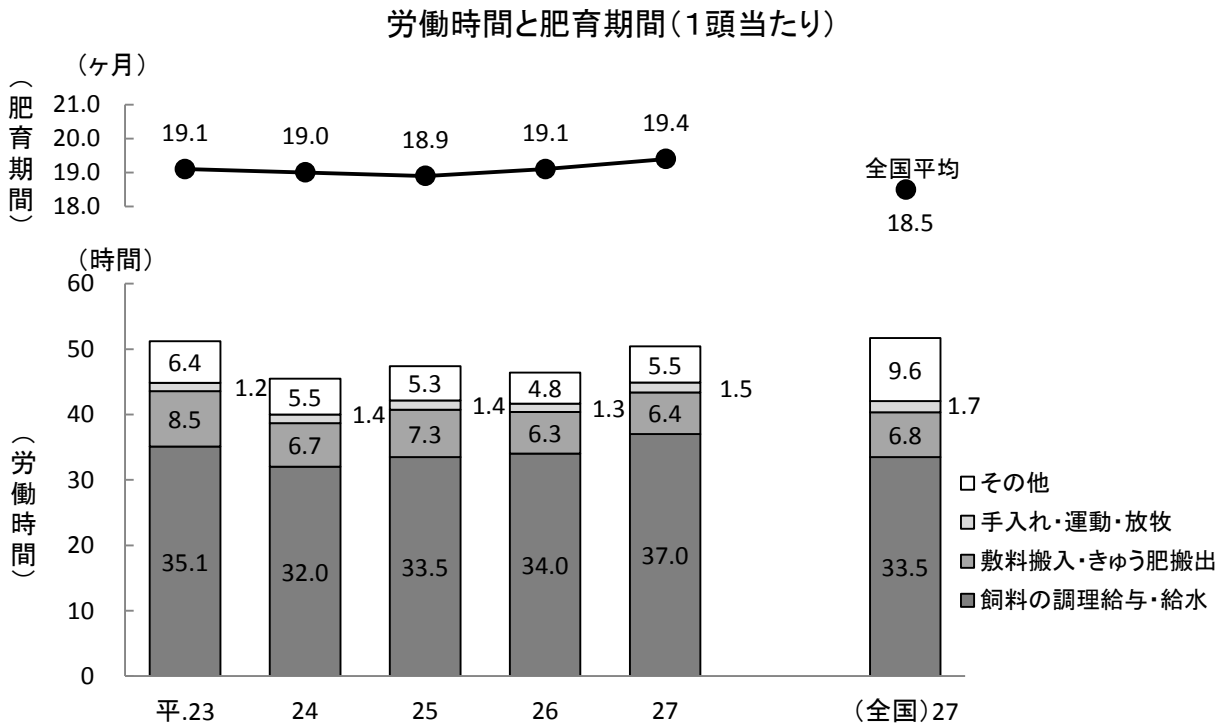
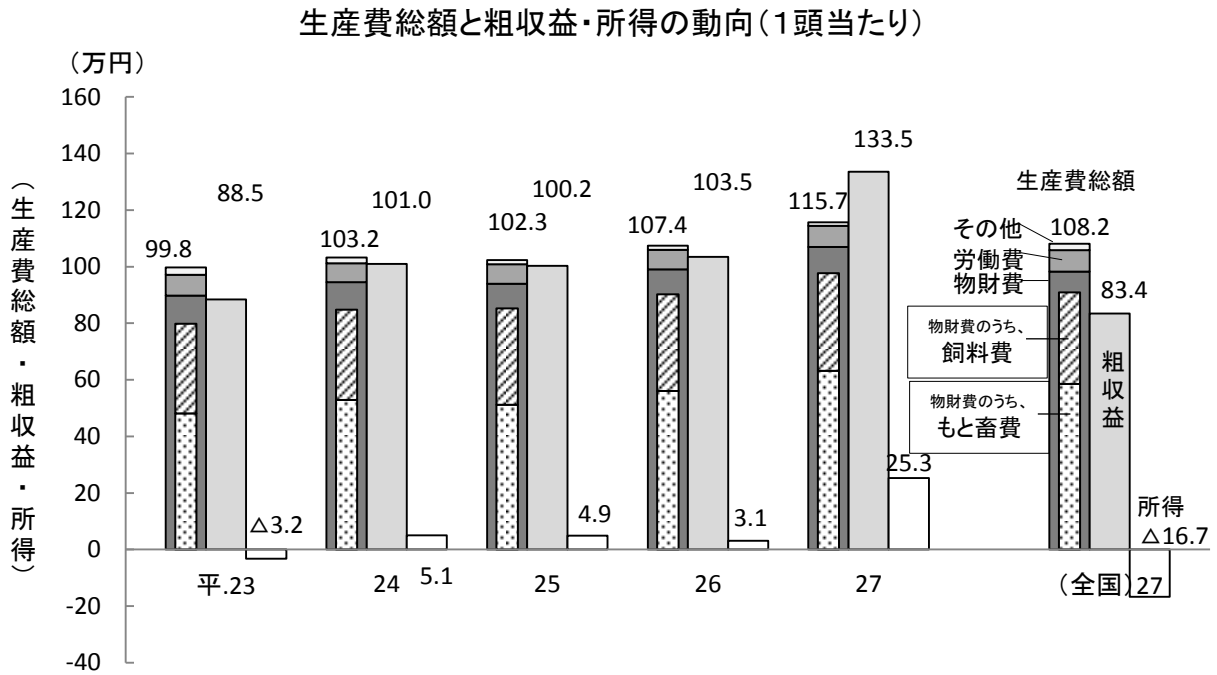


資料: (独)農畜産業振興機構

肉用子牛の取引頭数は前年並み、取引価格は上昇

平成27年度の岐阜県内子牛市場の取引頭数は4,836頭で、ほぼ前年並みであった。肉用子牛価格については717千円で、前年に比べて19.9%(119千円)上昇した。

(7) 肥育牛の生産費(去勢若齢肥育牛1頭当たり)



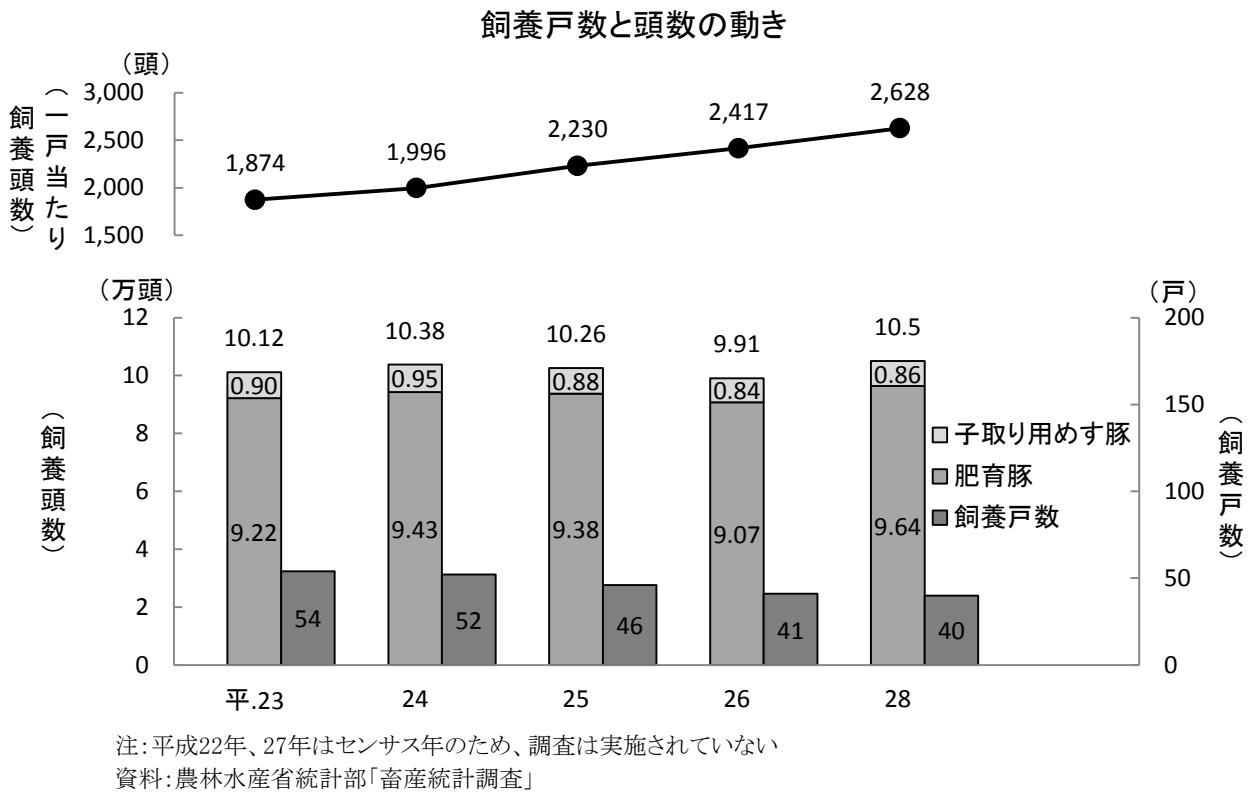
資料:農林水産省統計部「農業経営統計調査 畜産物生産費統計」

生産費総額、粗収益及び所得は増加

平成27年度の去勢若齢肥育牛1頭当たり生産費総額は115万6,725円であり、前年に比べ7.7%増加し、全国平均に比べると7万5,113円上回った。

粗収益は113万5,080円と前年に比べ29%の増加であり、1頭当たり所得は25万2,768円と前年に比べて大幅に増加した。

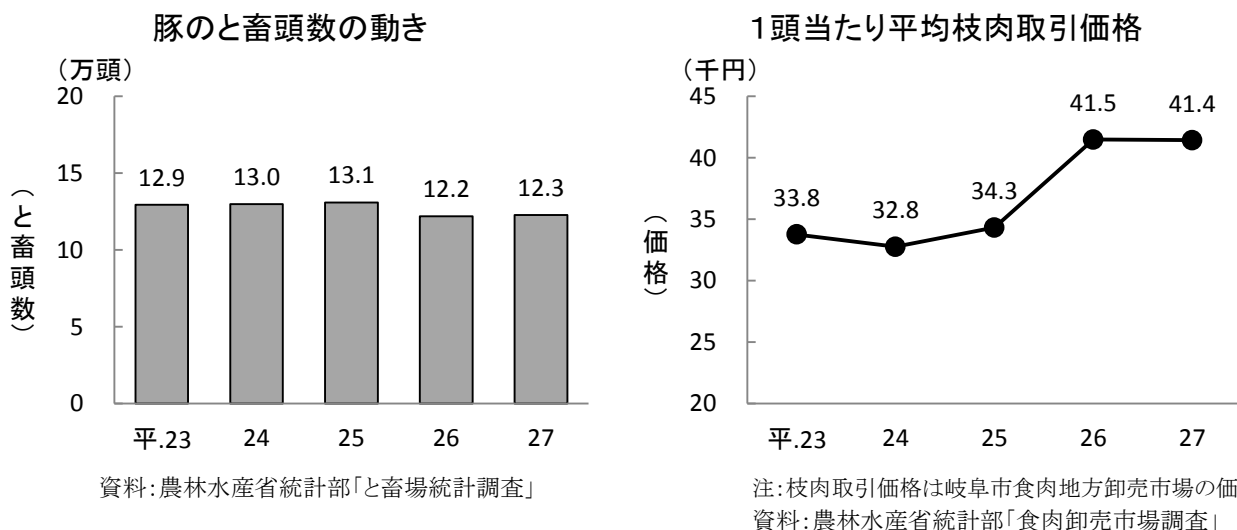
(2) 豚の飼養戸数と頭数



飼養戸数は減少、頭数・1戸当たり頭数は増加

平成28年2月1日現在の飼養戸数は40戸で、平成26年に比べ2.4%減少、飼養頭数は10万5,100頭で、6.0%増加した。
1戸当たりの飼養頭数は2,628頭で、平成26年に比べ8.7%増加し、全国平均の1,928頭を上回っている。

(3) 豚のと畜頭数と取引価格

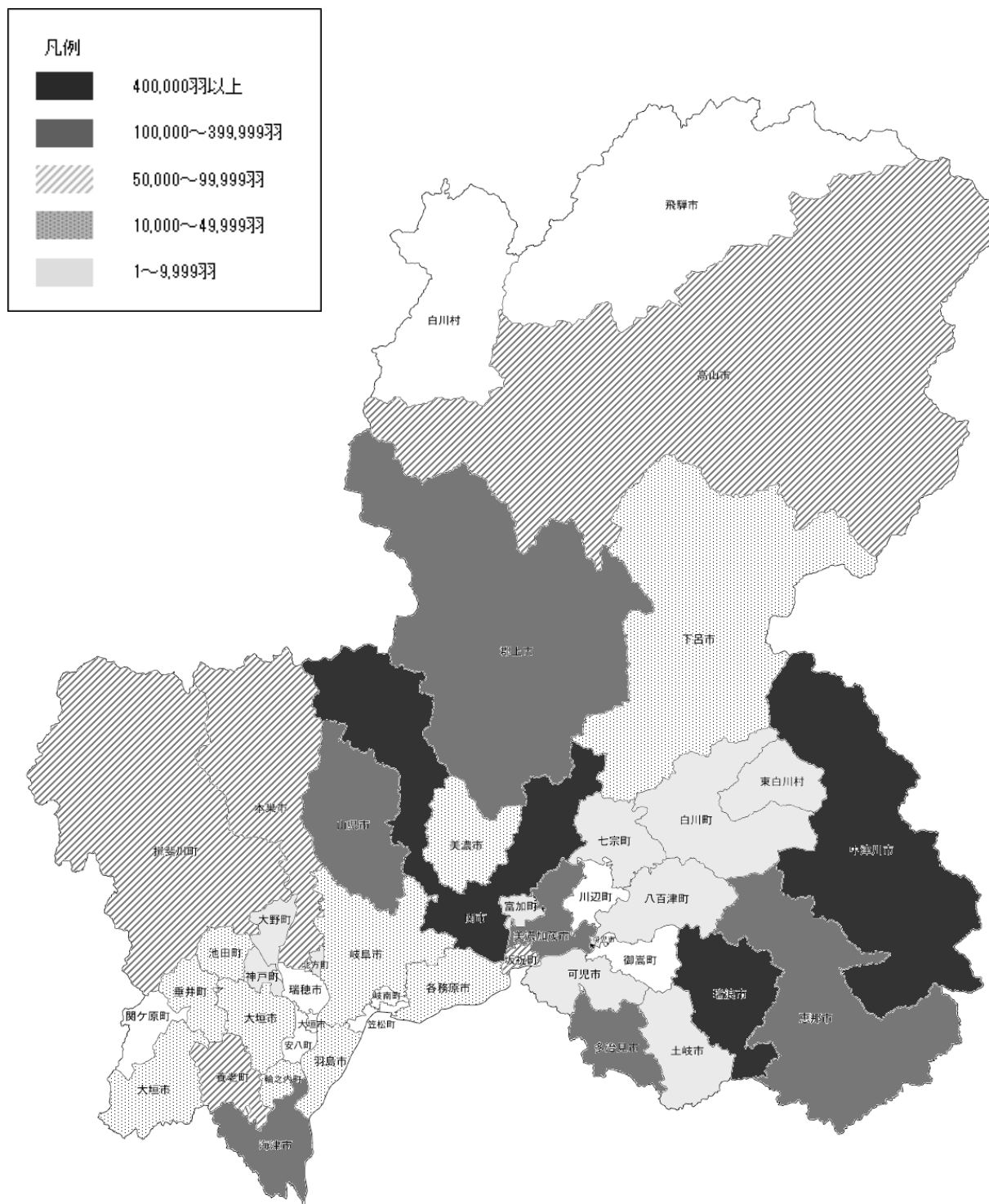


1頭当たり枝肉取引価格は前年並み

平成27年の豚のと畜頭数は12万2,781頭(対前年比0.7%増)、肉豚1頭当たり平均価格は4万1,432円(対前年比0.1%減)で、いずれも前年と同程度であった。

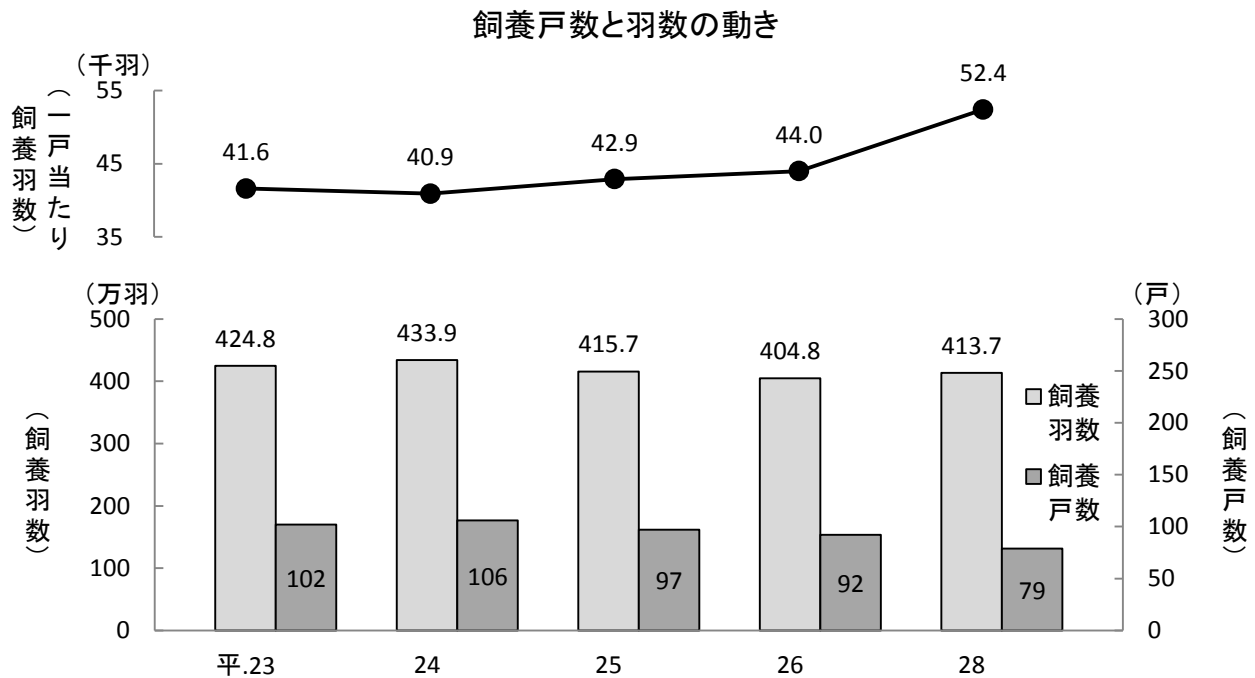
4 採卵鶏・ブロイラー

(1) 採卵鶏の飼養羽数の分布(平成28年2月1日現在)



資料: 畜産課

(2) 採卵鶏の飼養戸数と羽数



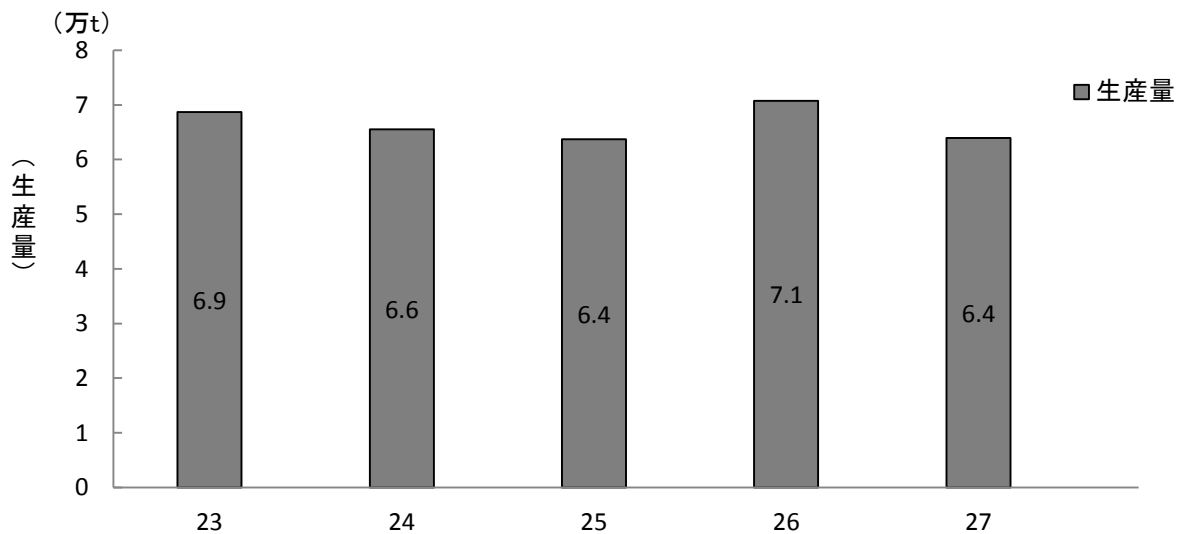
注:平成22年、27年はセンサス年のため、調査は実施されていない
資料:農林水産省統計部「畜産統計調査」

飼養戸数は減少、飼養羽数・1戸当たり羽数は増加

平成28年2月1日現在の飼養戸数(種鶏のみの飼養者を除く)は79戸で、平成26年に比べ14.1%減少した。成鶏めす飼養羽数(種鶏を除く)は413万7,000羽で、2.2%増加した。

なお、1戸当たり成鶏めす羽数は5万2,400羽で、平成26年に比べ19.1%増加した。全国平均は、5万5,200羽で、5.7%増加した。

(3) 鶏卵の生産量



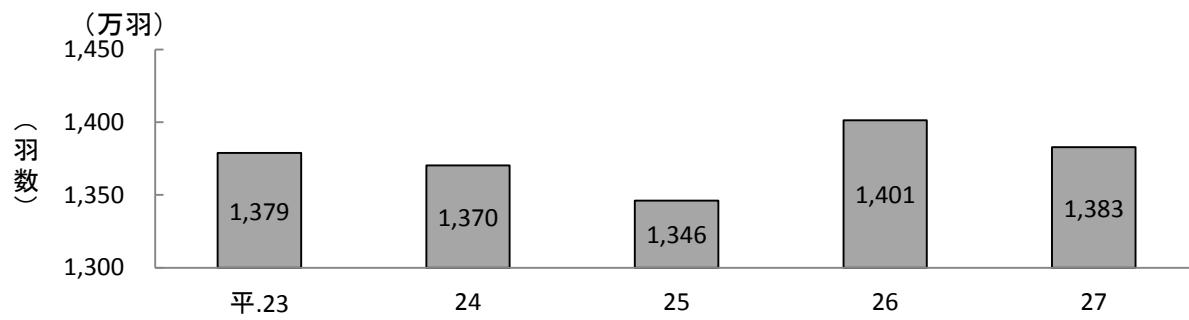
資料:農林水産省統計部「鶏卵流通統計調査」

生産量はやや減少

平成27年の鶏卵生産量は6万3,946tで、前年と比べて9.6%減少した。

(4) ひな出荷羽数

県内登録ふ化業者の採卵用ひな出荷羽数の動き

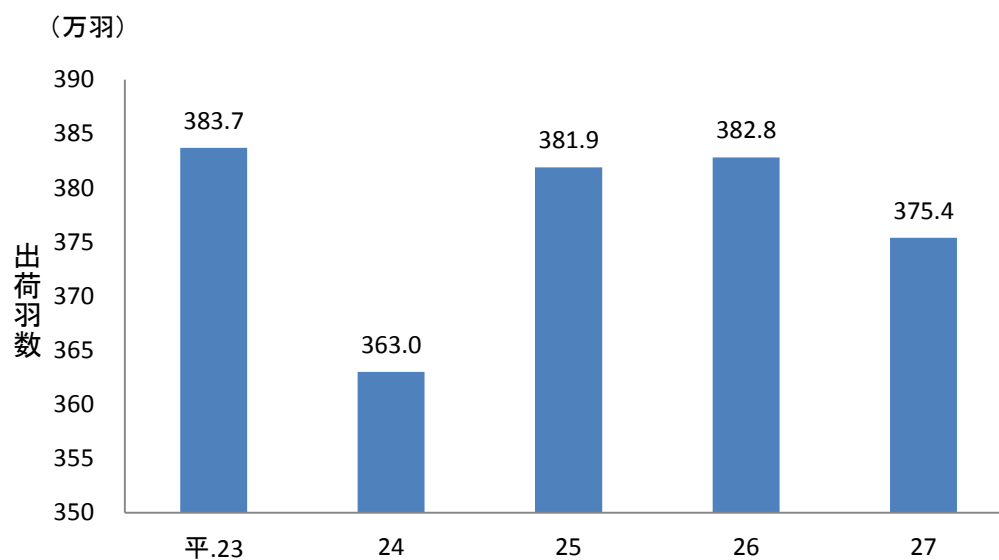


資料: 県畜産課

採卵用ひな出荷羽数は減少

県内登録ふ化業者の採卵用ひな出荷羽数は、1,383万羽であり前年に比べ1.3%減少した。

(6)ブロイラーの出荷羽数



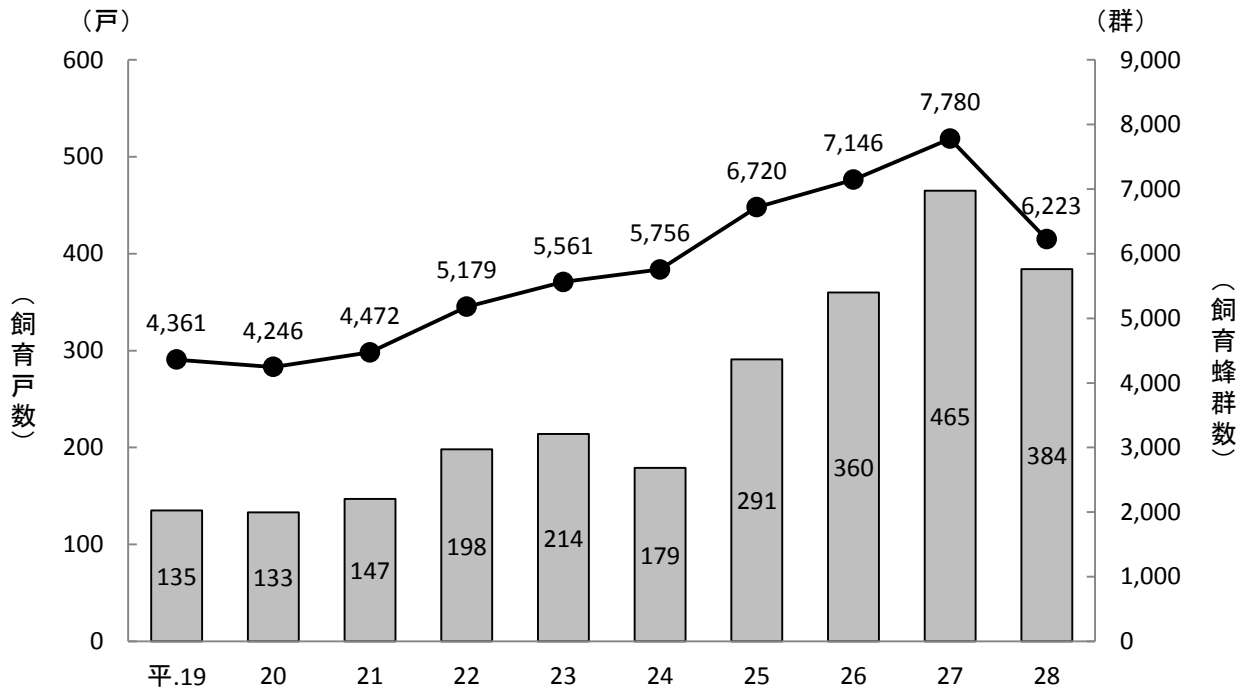
資料:農林水産省統計部「食鳥流通統計調査」、「畜産統計調査」

出荷羽数は減少

平成27年のブロイラー出荷羽数は375万4,000羽で、前年と比べて1.9%減少した。

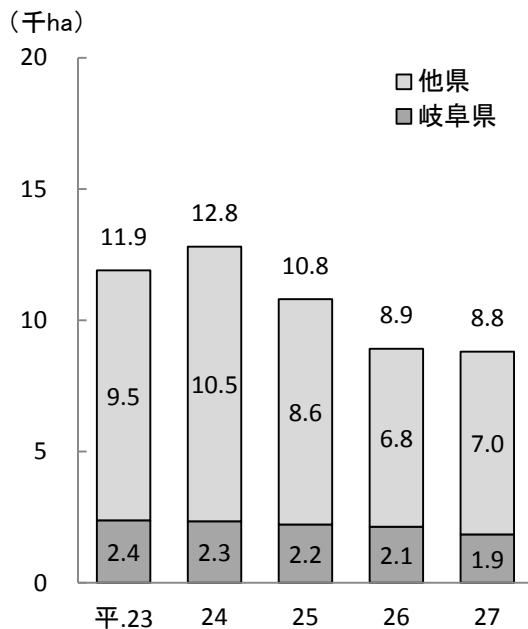
5 養蜂

蜜蜂飼育状況の推移



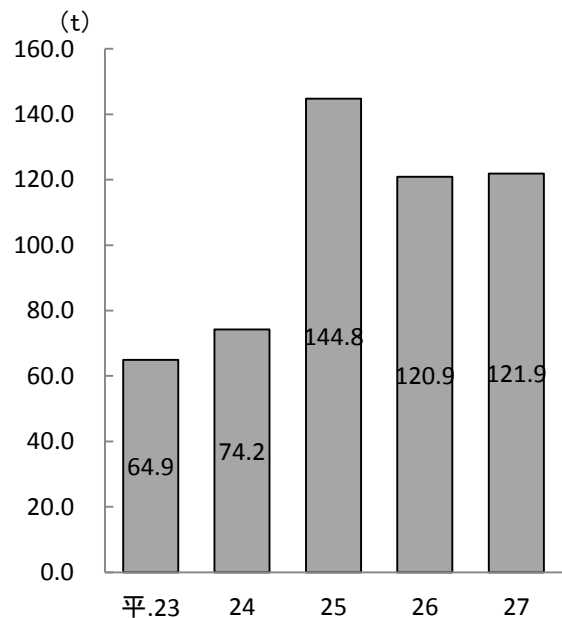
資料:養蜂振興法に基づく「飼育届」届け出結果

全国のレンゲ作付面積に占める岐阜県の割合



資料:農林水産省「養蜂をめぐる情勢」、県畜産課

県内のはちみつ生産量



資料:岐阜県養蜂組合連合会

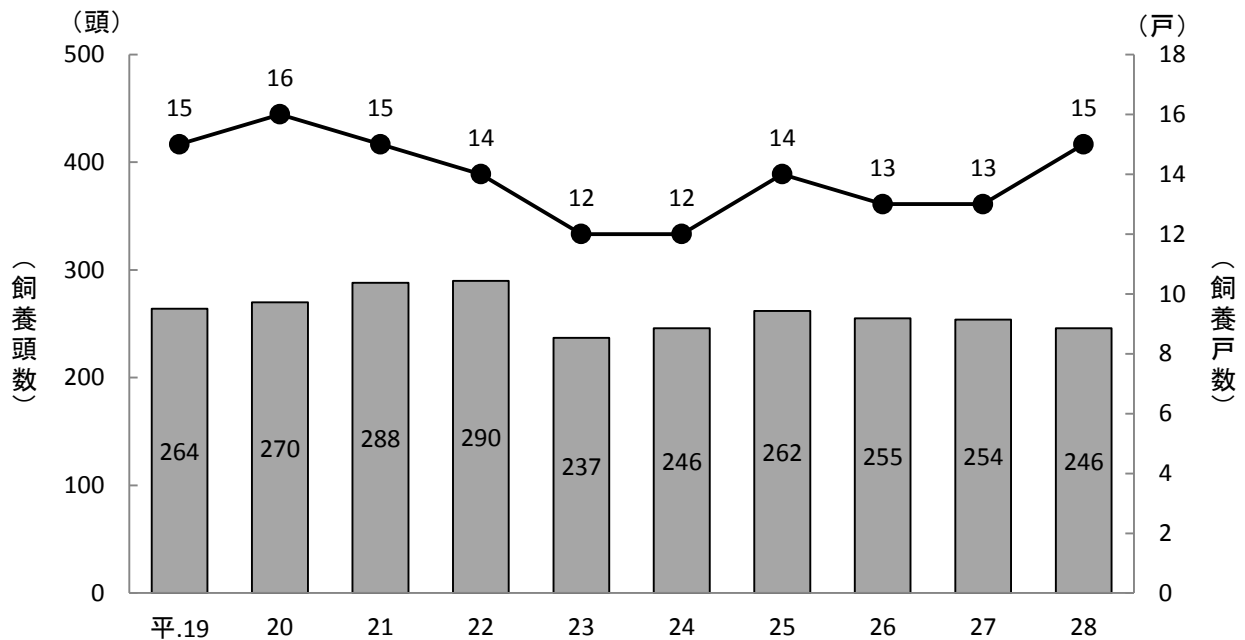
飼育戸数、飼育群数の推移は不安定

平成28年1月1日現在の飼育戸数は384戸で、前年に比べ17%減少し、飼育蜂群数は6,223群で、前年に比べ20%減少した。平成24年6月の養蜂振興法の改正に伴い、蜜蜂飼育届の対象者が養蜂業者に加え、趣味などで蜜蜂を飼育する者まで拡大されたことから、届け出結果による飼育戸数及び群数は不安定な推移となっている。

県の花であり、蜜源として重要な役割を果たしているレンゲの作付面積は、年々減少傾向にあり、平成27年度は1.9千haであった。平成27年度の県内はちみつ生産量は、前年と同程度であった。

6 めん羊・馬

(1) めん羊の飼養戸数と頭数

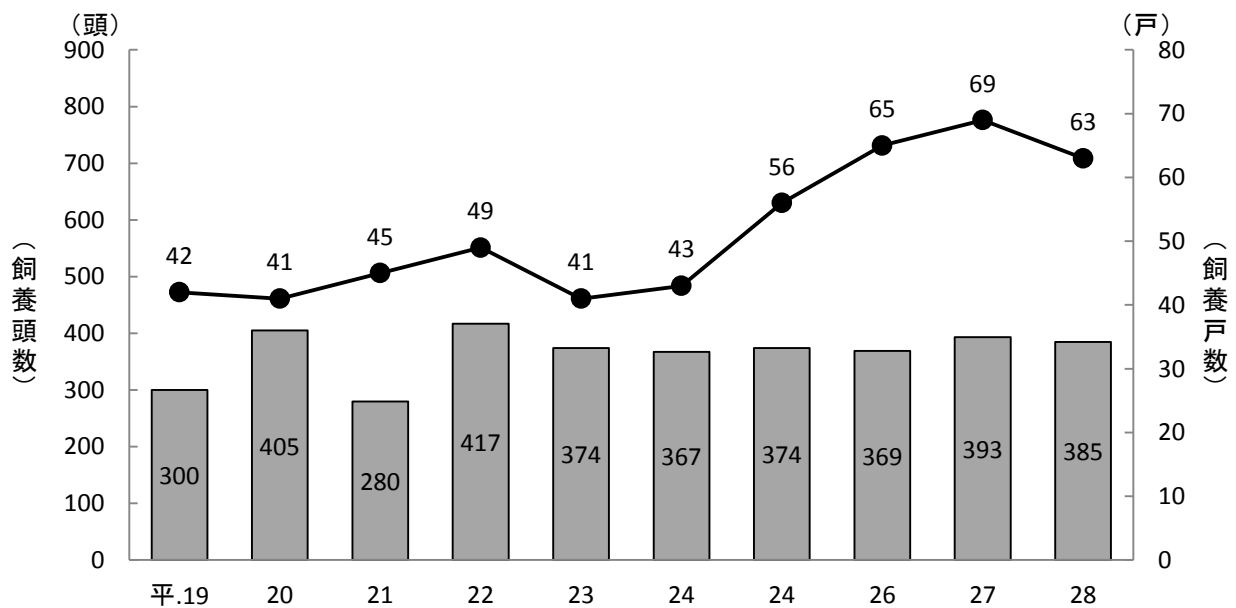


資料: 県畜産課

めん羊の飼養頭数はやや減少

平成28年2月1日現在のめん羊の飼育戸数は15戸であった。飼育頭数は、前年に比べて8頭減少して246頭になった。

(2) 馬の飼養戸数と頭数



注: 笠松競馬は除く

資料: 県畜産課

馬の飼育頭数はやや増加

平成28年2月1日現在の馬の飼養戸数は、63戸であった。飼養頭数は、前年に比べて6頭減少して385頭となった。

Ⅲ 統 計 表

1 畜産産出額

この表は、「生産農業所得統計」の結果による。

単位：億円

年次	農業産出額	畜産計	肉用牛	乳用牛		豚	鶏	鶏卵		その他畜産物
					生乳					
全国 平. 27	88 631	31 631	6 656	8 599	7 332	6 305	9 438	5 513	634	
東海3県 27	5 277	1 794	305	341	301	432	670	548	45	
岐阜 平. 22	1 114	408	100	57	51	69	178	136	4	
” 23	1 130	390	92	54	48	68	173	132	4	
” 24	1 147	380	102	52	47	64	158	117	4	
” 25	1 132	392	97	52	46	65	171	127	7	
” 26	1 099	432	102	53	46	71	200	153	6	
” 27	1 123	438	111	51	44	80	191	144	5	

注：四捨五入の関係で、畜産計と内訳計は必ずしも一致しない。

2 家畜飼養戸数及び頭羽数

この表は、「畜産統計調査」の結果による。ただし、平成22年は農業センサス実施年のため豚及び採卵鶏の調査は行っていない。各年次とも2月1日現在。

採卵鶏については、成鶏めす羽数1,000羽以上の飼養者を調査対象とした。

(1) 家畜飼養戸数及び頭羽数(概要)

年次	乳用牛				肉用牛			
	飼養戸数	飼養頭数	2歳以上	1戸当たり頭数	飼養戸数	飼養頭数	乳用種	1戸当たり頭数
全国 平. 26	18 600	1 395 000	957 800	75	57 500	2 567 000	851 400	44.6
” 27	17 700	1 371 000	934 100	77.5	54 400	2 489 000	827 700	45.8
” 28	17 000	1 345 000	936 700	79.1	51 900	2 479 000	837 100	47.8
東海3県 平. 26	581	42 320	33 380	72.8	1 186	107 200	41 920	90.4
” 27	553	40 430	32 180	73.1	1 128	103 200	39 960	91.5
” 28	519	39 060	31 170	75.3	1 057	101 000	38 310	95.6
岐阜 平. 26	151	7 020	5 150	46.5	593	33 800	2 510	57.0
” 27	145	6 780	4 950	46.8	578	32 100	2 350	55.5
” 28	137	6 480	4 770	47.3	533	31 400	2 510	58.9

(1)家畜飼養戸数及び頭羽数(概要) (つづき)

年次	豚			1戸当たり 頭数
	飼養戸数	飼養頭数	うち子取り用めす	
	戸	頭	頭	頭
全 国 平. 26	5 270	9 537 000	885 300	1 809.7
〃 27	nc
〃 28	4 830	9 313 000	844 700	1 928.2
東海3県 平. 26	319	570 100	50 660	1 787.1
〃 27	nc
〃 28	298	539 500	47 470	1 810.4
岐 阜 平. 26	41	99 100	8 360	2 417.1
〃 27	nc
〃 28	40	105 100	8 580	2 627.5

(つづき)

年次	採卵鶏						ブロイラー		
	飼養戸数	種鶏のみ 飼養者除く	飼養羽数	種鶏を除く	成鶏めす	1戸当たり成 鶏めす羽数 (種鶏を除 く)	飼養戸数	飼養羽数	1戸当たり 羽数
全 国 平. 26	2 640	2 560	174 806	172 349	133 506	52 151	2 380	135 747	57.0
〃 27	nc	nc
〃 28	2 530	2 440	175 733	173 349	134 569	55 151	2 360	134 395	56.9
東海3県 平. 26	368	346	20 506	20 182	15 666	45 277	56	2 798	50.0
〃 27	nc	nc
〃 28	342	314	20 444	20 029	15 868	50 535	45	2 473	55.0
岐 阜 平. 26	109	92	5 437	5 170	4 048	44 000	18	1 003	55.7
〃 27	nc	nc
〃 28	101	79	5 436	5 077	4 137	52 367	17	811	47.7

注：ブロイラー飼養戸数・羽数には、出荷羽数が年間3千羽未満の飼養者を含めていない。

(2)家畜飼養戸数及び頭羽数(年次別)

ア 乳用牛

単位 { 戸数：戸
頭数：頭

年次	飼養戸数	飼養頭数						
		合計	2歳以上					2歳未満
			計	経産牛			未經産牛	
				小計	搾乳牛	乾乳牛		
岐阜 平.23	178	7 940	5 890	5 710	5 080	640	180	2 050
” 24	167	7 670	5 780	5 440	4 860	590	330	1 890
” 25	155	7 250	5 400	5 210	4 640	570	190	1 860
” 26	151	7 020	5 150	5 060	4 590	480	90	1 870
” 27	145	6 780	4 950	4 860	4 400	460	90	1 830
” 28	137	6480	4770	4680	4190	490	90	1710

イ 肉用牛

単位 { 戸数：戸
頭数：頭

年次	飼養戸数	乳用種のある戸数	飼養頭数								
			計	肉用種					乳用種		
				小計	めす	子取り用	おす	小計	交雑種	めす	交雑種
岐阜 平.23	680	86	35 800	32 900	15 900	8 770	17 000	2 870	2 510	1 900	1 900
” 24	656	97	35 200	32 300	15 500	8 800	16 800	2 890	2 680	1 950	1 920
” 25	611	86	34 500	31 800	15 400	8 700	16 300	2 730	2 530	1 820	1 760
” 26	593	73	33 800	31 200	15 100	8 390	16 200	2 510	2 400	1 790	1 770
” 27	578	72	32 100	29 800	14 500	7 750	15 300	2 350	2 240	1 540	1 540
” 28	533	77	31 400	28 900	14 200	7 610	14 700	2 510	2 410	1 520	1 500

ウ 豚

単位 { 戸数：戸
頭数：頭

年次	飼養戸数	子とり用めす豚のいる戸数	飼養頭数				
			計	子とり用めす豚	種おす豚	肥育豚	その他
岐阜 平.23	54	47	101 200	9 030	410	87 400	4 340
” 24	52	47	103 800	9 480	460	88 800	5 050
” 25	46	41	102 600	8 820	370	91 900	1 570
” 26	41	33	99 100	8 360	350	87 700	2 740
” 27
” 28	40	32	105 100	8 580	360	92 600	3 490

注：平成22年、27年はセンサス年のため、調査は実施されていない。

エ 採卵鶏

単位 { 戸数：戸
羽数：1000羽

年次	飼養戸数	採卵鶏(種鶏のみの飼養者を除く)	飼養羽数				
			計	採卵鶏(種鶏を除く)			種鶏
				小計	ひな(6ヶ月未満)	成鶏めす(6ヶ月以上)	
岐阜 平.23	124	102	5 679	5 358	1 110	4 248	321
” 24	122	106	6 187	5 915	1 576	4 339	272
” 25	113	97	5 560	5 258	1 101	4 157	302
” 26	109	92	5 437	5 170	1 122	4 048	267
” 27
” 28	101	79	5 436	5 077	940	4 137	359

注：平成22年、27年はセンサス年のため、調査は実施されていない。

注：1,000羽以上の飼養者を調査対象とした。

3 家畜飼養規模別飼養戸数及び頭羽数

この表は、「畜産統計調査」の結果による。

ただし、平成22年、27年の豚、採卵鶏についてはセンサス年のため調査なし。

(1) 乳用牛

単位{ 戸数：戸
頭数：頭

年次	計	子畜のみ	成畜頭数規模						
			1～19	20～29	30～49	50～79	80～99	100頭以上	
戸数									
全国	平.28	16 700	428	3 300	2 300	4 200	3 460	1 020	2 010
東海3県	28	504	5	89	67	163	93	21	66
岐阜	平.23	173	-	40	39	70	13	2	9
〃	24	162	-	42	36	61	14	3	6
〃	25	150	1	38	33	53	16	3	6
〃	26	146	2	36	37	47	16	5	3
〃	27	140	2	38	33	45	14	3	5
〃	28	132	3	38	27	41	15	3	5
頭数									
全国	平.28	1 309 000	11 300	53 200	72 400	224 000	287 600	128 500	532 400
東海3県	28	37 530	10	1 220	2 050	7 770	7 190	2 180	17 070
岐阜	平.23	7 170	-	620	1 100	2 730	960	x	1 580
〃	24	6 920	-	490	1 160	2 870	1 040	370	1 000
〃	25	6 530	x	630	1 000	2 360	1 140	360	1 040
〃	26	6 270	x	570	1 080	2 150	1 160	670	630
〃	27	6 010	x	560	930	2 030	1 100	420	960
〃	28	5 730	10	570	780	1 890	1 130	410	940

注：この表には、学校・試験場等の非営利的な飼養者を含まない。(以下各表においても同じ)

頭数及び最下位層は3桁以下の数値についても、1桁目を四捨五入した。

(2) 肉用牛

単位{ 戸数：戸
頭数：頭

年次	計	総飼養頭数規模							
		1～4	5～9	10～19	20～49	50～99	100～199	200頭以上	
戸数									
全国	平.28	51 500	13 800	11 600	9 510	8 310	3 780	2 310	2 280
東海3県	28	1 029	137	120	138	206	138	151	139
岐阜	平.23	670	126	127	108	141	63	69	36
〃	24	645	124	111	96	144	75	53	42
〃	25	601	116	84	107	130	64	64	36
〃	26	583	107	80	102	128	69	61	36
〃	27	567	106	83	94	121	71	56	36
〃	28	522	88	81	83	113	60	64	33
頭数									
全国	平.28	2 457 000	36 600	79 600	138 000	257 100	272 000	334 300	1 339 000
東海3県	28	99 500	370	820	1 930	6 870	9 680	21 300	58 500
岐阜	平.23	34 600	360	750	1 460	4 470	4 760	9 940	12 900
〃	24	34 000	330	750	1 120	4 570	5 010	9 570	12 700
〃	25	33 300	350	570	1 520	4 450	4 730	9 350	12 400
〃	26	32 600	290	520	1 430	4 160	4 850	8 870	12 500
〃	27	31 000	270	550	1 260	3 820	4 950	7 980	12 200
〃	28	30 300	250	560	1 190	3 740	4 190	9 050	11 300

(3) 豚

単位{ 戸数: 戸
頭数: 頭

年次	計	肥育豚 なし	肥育豚飼養頭数規模						
			1~99	100~299	300~499	500~999	1000~1999	2000頭 以上	
戸数									
全 国	平. 28	4 670	276	600	566	494	909	866	961
東海3県	28	279	3	18	21	26	48	93	70
岐 阜	平. 23	50	3	4	6	6	11	10	10
〃	24	48	1	3	4	9	10	10	11
〃	25	42	1	2	2	6	11	9	11
〃	26	37	3	3	-	3	11	7	10
〃	27
〃	28	36	2	2	2	7	5	4	14
頭数									
全 国	平. 28	9 273 000	257 900	47 000	150 800	220 700	790 900	1 497 000	6 309 000
東海3県	28	534 900	0	1 150	4 000	12 240	39 870	145 300	325 300
岐 阜	平. 23	100 700	1 320	1 070	1 210	2 620	8 800	15 700	70 000
〃	24	103 200	x	160	1 180	4 180	8 580	19 300	69 700
〃	25	102 100	x	x	x	2 600	9 240	14 000	75 700
〃	26	98 700	730	200	-	970	9 110	12 000	75 600
〃	27
〃	28	104 600	x	x	x	3 260	3 590	6 100	90 200

(4) 採卵鶏(種鶏を除く)

単位{ 戸数: 戸
羽数: 1,000羽

年次	計	成鶏めす飼養羽数規模					
		1,000~ 4,999	5,000~ 9,999	10,000~ 49,999	50,000~ 99,999	100,000羽 以上	
戸数							
全 国	平. 28	2 410	609	324	692	233	347
東海3県	28	308	67	34	105	35	43
岐 阜	平. 23	92	28	11	34	11	8
〃	24	96	32	13	32	10	9
〃	25	88	28	11	31	9	9
〃	26	80	25	11	28	8	8
〃	27
〃	28	78	21	6	29	6	9
羽数							
全 国	平. 28	134 519	1 365	2 186	15 528	16 045	99 395
東海3県	28	15 864	147	248	2 384	2 454	10 631
岐 阜	平. 23	4 246	74	73	740	875	2 484
〃	24	4 337	79	87	674	767	2 730
〃	25	4 155	70	71	623	658	2 733
〃	26	4 046	66	76	603	586	2 715
〃	27
〃	28	4 136	33	55	629	474	2 945

注:「種鶏のみ飼養者」及び「1,000羽未満の飼養者」を除く。
飼養羽数に「種鶏」及び「ひな」(6か月未満)は含まない。

4 生乳及び飲用牛乳

この表は、「牛乳乳製品統計調査」の結果による。

(1) 生乳生産量・移出入量・処理量

単位:t

年次 月別	生乳生産量	県外移出入量		用途別処理量			
		移入量	移出量	計	飲用牛乳 等向け	乳製品向け	自家消費 その他
全国 平. 27	7 379 234	1 736 547	1 736 547	7 379 234	3 932 861	3 389 838	56 535
東海3県 27	279 064	119 214	75 454	322 824	307 084	13 386	2 354
岐阜 平. 22	51 033	22 143	12 537	60 639	57 242	2 020	1 377
” 23	47 937	21 699	8 855	60 781	58 493	1 670	618
” 24	47 572	22 344	7 645	62 271	60 190	1 356	725
” 25	45 623	22 892	6 799	61 716	59 744	1 238	734
” 26	44 092	28 677	6 183	66 586	64 705	1 254	627
” 27	42 166	33 433	5 516	70 083	68 146	1 263	674
平. 27 1月	3 677	2 478	642	5 513	5 363	118	32
2月	3 433	2 433	497	5 369	5 250	72	47
3月	3 729	2 485	561	5 653	5 501	93	59
4月	3 617	2 708	503	5 822	5 644	116	62
5月	3 761	2 716	368	6 109	5 947	101	61
6月	3 567	3 091	337	6 321	6 142	118	61
7月	3 531	3 023	559	5 995	5 821	109	65
8月	3 403	2 676	448	5 631	5 445	135	51
9月	3 306	2 957	352	5 911	5 744	104	63
10月	3 411	3 145	342	6 214	6 043	113	58
11月	3 333	2 897	370	5 860	5 708	95	57
12月	3 398	2 824	537	5 685	5 538	89	58

(2) 飲用牛乳等生産量・移出入量・消費量

単位:kℓ

年次 月別	飲用牛乳						乳飲料 生産量
	生産量			移出入量		消費量	
	計	牛乳	加工乳	入荷量	出荷量		
全国 平. 27	3 456 311	3 005 406	450 905	1 628 173	1 628 173	3 456 311	1 306 315
東海3県 27	264 526	232 727	31 799	115 017	87 704	291 839	148 864
岐阜 平. 22	45 943	44 641	1 302	10 795	24 488	32 250	49 068
” 23	48 139	47 364	775	11 292	24 131	35 300	46 281
” 24	49 908	49 621	287	11 184	27 629	33 463	45 034
” 25	50 139	49 900	239	10 539	27 924	32 754	44 032
” 26	55 268	55 047	221	8 488	32 029	31 727	41 789
” 27	58 095	57 892	203	8 546	34 440	32 201	40 573
平. 27 1月	4 582	4 565	17	625	2 640	2 567	2 937
2月	4 588	4 573	15	583	2 612	2 559	2 468
3月	4 627	4 609	18	666	2 661	2 632	2 825
4月	4 946	4 929	17	679	2 975	2 650	3 439
5月	4 989	4 972	17	706	2 992	2 703	3 921
6月	5 210	5 193	17	779	3 048	2 941	3 622
7月	4 830	4 813	17	789	3 004	2 615	3 852
8月	4 533	4 516	17	809	2 950	2 392	3 235
9月	5 041	5 024	17	773	2 948	2 866	4 118
10月	5 113	5 096	17	758	2 962	2 909	4 109
11月	4 875	4 858	17	701	2 766	2 810	3 011
12月	4 761	4 744	17	678	2 882	2 557	3 036

注:ここでいう飲用牛乳消費量とは、県内の処理場等の飲用牛乳生産量から直接県外へ出荷、又は他県の処理場等から入荷した流通量(第1次流通量)を加減したものである。

(3) 生乳及び飲用牛乳都道府県別移出入量

単位{ 生乳:t
飲用牛乳:k0

区分	移入量				移出量			
	都道府県	平. 25	26	27	都道府県	平. 25	26	27
生乳	計	22 892	28 677	33 433	計	6 799	6 183	5 516
	北海道	1 254	753	2 937	茨城	551	855	573
	青森	879	225	92	埼玉	106	67	24
	岩手	2 810	2 634	2 669	長野	891	432	255
	山形	406	1 083	854	愛知	4 397	4 363	4 116
	群馬	11 769	16 883	19 515	熊本	450	334	314
	長野	3 690	3 376	2 844	その他	404	132	234
	静岡	29	41	-				
	愛知	1 979	3 259	3 696				
	三重	-	362	826				
	その他	76	61	0				
飲用牛乳	計	10 539	8 488	8 546	計	27 924	32 029	34 440
	北海道	1 370	1 348	1 428	東京	328	327	322
	群馬	629	559	963	神奈川	165	164	161
	長野	-	-	-	富山	535	506	489
	愛知	7 317	5 482	5 134	石川	234	228	238
	滋賀	344	260	174	福井	112	119	113
	京都	39	70	23	静岡	239	217	242
	大阪	371	143	99	愛知	14 920	17 805	17 234
	島根	180	326	433	三重	2 941	2 703	2 268
	佐賀	273	278	259	滋賀	534	536	188
	熊本	15	21	20	京都	1 103	1 646	1 126
	その他	1	1	13	大阪	6 137	7 148	11 397
					兵庫	429	387	348
					その他	247	243	314

5 鶏ひな餌付け羽数

単位: 1000羽

年次 月別	餌付け羽数	
	採卵用めす	ブロイラー用
全国 平. 28	100 976	701 167
東海3県 28	9 237	13 155
岐阜 平. 23	1 766	4 460
〃 24	1 485	4 236
〃 25	1 474	4 074
〃 26	1 523	3 754
〃 27	1 246	4 045
〃 28	1 327	4 158
平. 28 春ひな計	634	2 114
1月	64	462
2月	183	308
3月	90	274
4月	110	407
5月	96	356
6月	91	307
秋ひな計		
7月	204	425
8月	24	279
9月	111	334
10月	106	371
11月	43	264
12月	205	371

この表は、(一社)日本種鶏孵卵協会「鶏ひなふ化羽数データ収集調査」の結果による。

6 食肉流通

この表は、「と畜場(枝肉取引)調査」「鶏卵流通統計調査」「食鳥流通統計調査」の結果による

(1) 畜種別と畜頭数と処理羽数

単位{ 肉 畜:頭
ブロイラー:1,000羽

年次 ・ 月別	豚	成牛								子牛	馬	めん羊	ブロイラー
		計	和牛			乳牛		その他の牛					
			めす	去勢	おす	めす	肥育おす	めす	おす				
全 国 平. 27	16 104 466	1 101 276	229 776	252 521	297	282 763	323 607	1 474	10 838	5 890	12 466
東海3県 27	789 975	48 857	13 862	11 032	15	13 910	9 878	3	157	132	105
岐 阜 平. 22	134 931	22 880	3 310	9 488	4	5 099	4 945	1	33	20	145	...	3 190
〃 23	129 351	21 465	3 384	9 617	4	4 602	3 738	-	120	19	95	...	3 237
〃 24	129 871	20 463	3 053	9 644	7	4 716	2 896	-	147	14	87	...	2 825
〃 25	130 964	19 598	2 920	8 785	7	4 884	2 834	2	166	12	106	...	3 080
〃 26	121 952	19 368	2 928	8 771	2	4 724	2 806	1	136	25	122	...	3 206
〃 27	122 781	17 903	2 794	8 026	2	4 594	2 329	2	156	15	102
平. 27 1月	10 419	1 363	222	512	-	443	172	-	10	4	6
2月	9 641	1 306	166	531	-	403	188	-	15	3	7
3月	10 550	1 524	248	629	-	420	211	-	15	1	12
4月	10 189	1 473	244	675	-	354	184	-	15	1	11
5月	9 017	1 254	199	536	-	311	191	-	16	1	6
6月	10 244	1 355	202	611	1	354	176	-	11	-	9
7月	10 311	1 519	256	716	-	372	159	1	13	2	7
8月	9 558	1 469	183	645	1	465	163	1	11	-	7
9月	10 056	1 365	181	613	-	392	167	-	11	1	6
10月	10 961	1 488	240	669	-	380	184	-	14	1	11
11月	10 934	1 965	353	954	-	401	243	-	13	1	9
12月	10 901	1 837	300	935	-	299	291	-	12	-	11

(2) 畜産物の出荷量

単位{ 肉 畜:頭
鶏 卵:t
ブロイラー:1,000羽

年次	豚	成牛								鶏卵	ブロイラー
		計	和牛			乳牛		その他の牛			
			めす	去勢	おす	めす	肥育おす	めす	おす		
全 国 平. 27
東海3県 27
岐 阜 平. 22	70 853	3 878
〃 23	66 170	3 837
〃 24	62 539	3 630
〃 25	61 101	3 819
〃 26	67 904	3 828
〃 27

(3)仕向け先別出荷量
ア 肉用牛(成牛)

単位:頭

年次	計	東京	石川	岐阜	愛知	三重	滋賀	兵庫	和歌山	岡山	その他
岐阜 平. 22											
” 23											
” 24											
” 25											
” 26											
” 27											

注:平21で調査終了

イ 豚

単位:頭

年次	計	富山	岐阜	静岡	愛知	大阪	その他
岐阜 平. 22							
” 23							
” 24							
” 25							
” 26							
” 27							

注:平21で調査終了

ウ 鶏卵

単位:t

年次	計	岐阜	愛知	愛知	三重	滋賀	その他
岐阜 平. 22	70 853	31 185	315	34 063	901	3 354	782
” 23	66 170	28 796	666	31 780	971	2 887	1 140
” 24	62 539	28 864	420	29 794	1 370	1 170	724
” 25	61 101	23 748	421	33 904	1 250	1 024	734
” 26	67 904	25 633	900	37 302	1 615	1 284	1 170
” 27

エ ブロイラー

単位:1,000羽

年次	計	岐阜	静岡	愛知	三重	その他
岐阜 平. 22	3 878	2 397	109	1 362	10	-
” 23	3 837	2 390	119	1 328	-	-
” 24	3 630	2 165	216	1 249	-	-
” 25	3 819	2 453	249	1 117	-	-
” 26	3 828	2 580	146	1 102	-	-
” 27

(4)岐阜市食肉地方卸売市場月別市況

この表は、「食肉卸売市場調査」の結果による。

ア 取引頭数

単位:頭

年次 ・ 月別	豚	計	成牛				
			和牛		乳牛	交雑種	
			めす	去勢	去勢	めす	去勢
岐阜 平. 22	66 359	5 282	1 558	3 448	199	37	40
〃 23	63 713	5 316	1 618	3 572	72	21	33
〃 24	66 655	5 146	1 593	3 514	-	21	17
〃 25	66 719	4 824	1 529	3 256	-	17	20
〃 26	67 393	4 598	1 513	3 054	2	22	7
〃 27	67 393	4 344	1 320	2 438	563	15	8
平. 27 1月	6 007	318	102	168	48	-	-
2月	5 486	314	83	184	45	2	-
3月	5 899	415	128	215	70	2	-
4月	5 120	339	104	178	56	-	1
5月	5 068	329	93	181	52	2	1
6月	5 431	324	88	177	56	1	2
7月	5 668	358	116	193	45	4	-
8月	5 169	349	107	200	42	-	-
9月	5 468	290	81	178	30	-	1
10月	6 053	315	93	184	36	2	-
11月	6 030	496	174	289	31	2	-
12月	5 994	497	151	291	52	-	3

注:成牛計は「和牛おす」「乳牛乳用種おす」「その他の牛」を含む。

イ 枝肉1kg当たり価格

単位:円

年次 ・ 月別	豚		成牛		和牛		乳牛	交雑牛	
	平均	省令規格	平均	省令規格	めす平均	去勢平均	去勢平均	めす平均	去勢平均
岐阜 平. 22	427	471	2 041	1 229	2 144	2 091	791	1 153	1 271
〃 23	442	494	1 803	1 277	1 830	1 824	682	1 139	1 233
〃 24	431	478	2 005	1 481	2 023	2 007	-	1 175	1 031
〃 25	453	500	2 150	1 681	2 166	2 154	-	1 436	1 278
〃 26	542	578	2 184	1 681	2 207	2 183	748	1 309	1 354
〃 27	544	583	2 798	2 320	2 789	2 813	-	1 710	1 674
平. 27 1月	502	545	2 373	1 995	2 387	2 366	-	-	-
2月	572	607	2 391	2 053	2 371	2 407	-	1 626	-
3月	560	590	2 507	2 239	2 508	2 512	-	1 819	-
4月	582	610	2 666	2 015	2 657	2 675	-	-	1 643
5月	543	574	2 747	2 302	2 726	2 772	-	1 831	1 837
6月	597	624	2 747	2 298	2 766	2 758	-	1 565	1 670
7月	635	661	2 783	2 080	2 765	2 811	-	1 733	-
8月	595	627	2 858	2 563	2 869	2 853	-	-	-
9月	538	575	2 971	2 631	2 938	2 992	-	-	1 748
10月	460	496	3 013	2 141	3 026	3 021	-	1 674	-
11月	458	507	3 097	2 553	3 073	3 118	-	1 607	-
12月	512	568	3 015	1 891	3 085	3 128	-	-	1 591

注:省令規格とは、畜産物の価格安定等に関する法律に基づき省令で定める食肉の規格をいう。

豚枝肉では取引規格の「上」以上、牛枝肉では和牛、乳牛、交雑牛及びその他の牛の去勢の取引規格の「B-3」及び「B-2」を合わせたものである。

7 飼料作物作付面積及び収量

この表は、「作物統計調査」の結果による。

単位{ 作付面積:ha
収 穫 量:t

年次	青刈りえん麦		青刈りとうもろこし		ソルゴー	
	作付面積	収 穫 量	作付面積	収 穫 量	作付面積	収 穫 量
全 国 平. 27	7 370	…	92 400	4 823 000	15 200	728 600
岐 阜 平. 18	1	…	323	17 100	47	2 410
” 19	1	…	306	16 300	46	2 330
” 20	—	…	303	16 500	47	2 490
” 21	—	…	291	13 600	52	2 230
” 22	—	…	277	12 000	45	1 780
” 23	—	…	268	10 700	43	1 370
” 24	—	…	261	11 000	43	1 630
” 25	—	…	255	11 300	47	1 770
” 26	—	…	248	9 650	49	1 620
” 27	—	…	246	9 770	48	2 010

注:青刈りえん麦の収穫量は主産県調査のため、取りまとめをしていない。

年次	牧草					
	計		いね科		まめ科・いね科のまぜまき	
	作付面積	収 穫 量	作付面積	収 穫 量	作付面積	収 穫 量
全 国 平. 27	737 600	26 092 000	…	…	…	…
岐 阜 平. 18	2 850	113 700	1 630	72 000	1 220	41 700
” 19	2 840	113 600	…	…	…	…
” 20	2 840	109 900	…	…	…	…
” 21	2 840	110 200	…	…	…	…
” 22	2 850	105 700	…	…	…	…
” 23	2 810	108 500	…	…	…	…
” 24	2 800	100 800	…	…	…	…
” 25	2 790	93 200	…	…	…	…
” 26	2 740	73 400	…	…	…	…
” 27	2 730	85 200	…	…	…	…

注:牧草のうち、「いね科」、「まめ科・いね科のまぜまき」は、平成19年以降取りまとめをしていない。

8 畜産物生産費

(1)牛乳生産費(搾乳牛通年換算1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	物 財 費													
	計	種付料	流通飼料費	牧草・放牧・採草費	敷料費	光熱水料及び動力費	その他諸材料費	獣医師料及び医薬品費	賃借料及び金	物件税及び公諸負担	乳牛償却費	建物費	自動車費	農機具費
全国 平.27年度	651 784	12 941	316 930	72 723	9 787	25 187	1 591	27 251	16 080	10 052	105 820	18 904	4 040	28 362
東海3県 27	793 981	13 598	465 873	9 849	10 398	30 099	1 814	38 237	25 033	6 770	128 211	22 534	7 896	29 296
岐阜 平.22年度	653 432	10 399	336 673	54 603	3 038	23 871	1 400	27 385	14 623	4 891	123 850	14 743	4 406	30 611
” 23	633 703	17 811	335 347	49 260	2 874	24 088	1 588	27 596	12 618	5 943	112 199	14 007	6 119	21 721
” 24	656 878	14 609	352 313	39 339	3 654	29 561	452	31 964	20 656	7 961	113 120	14 409	5 652	18 683
” 25	720 078	15 091	401 598	43 431	3 339	32 836	930	28 781	20 225	11 163	112 153	12 950	6 422	26 995
” 26	743 447	12 868	434 520	37 874	3 481	31 458	302	29 036	17 983	9 575	105 343	10 120	11 141	34 506
” 27	754 581	15 448	433 806	39 223	3 288	31 271	376	30 203	22 228	7 612	116 011	13 175	13 736	22 855
飼養規模(全国)														
1～20頭未満	647 046	14 519	348 148	58 261	7 308	23 254	2 252	28 401	16 139	11 905	91 713	13 084	8 026	21 112
20～30	671 250	13 948	374 795	54 552	7 789	23 602	1 850	27 416	18 724	9 755	89 831	15 426	6 245	24 461
30～50	641 347	14 625	332 249	60 668	6 250	25 831	1 606	27 487	14 777	9 811	96 507	15 683	5 846	27 020
50～80	625 559	12 663	287 017	87 420	10 044	24 751	1 252	24 613	16 074	9 584	96 946	18 063	3 693	31 319
80～100	669 552	11 050	314 390	79 154	10 098	26 804	1 226	31 025	15 923	12 682	117 350	18 627	3 098	26 317
100頭以上	668 771	12 352	315 366	72 246	12 293	25 235	1 805	27 712	16 339	9 488	119 508	23 036	2 539	29 409
生乳100kg当たり														
全国 平.27年度	7 694	152	3 742	858	115	297	19	322	190	119	1 249	223	48	335
東海3県 27	7 922	136	4 648	98	104	300	18	382	250	68	1 279	225	78	293
岐阜 27	7 271	149	4 179	378	32	301	4	291	214	73	1 118	127	133	220

年次 区分	生産費 (副産物 価額差 引)	支払利子	支払地代	支払利子 ・地代算 入生産費	自 己 資本利子	自作地 地 代	資本利子 ・地代全 額算入 生産費 (全算入 生産費)	経営概況(1経営体当たり)					搾乳牛 飼養頭数 (1経営体 当たり 通年換算)
								農 業 就業者	経営耕地 面 積	牧草地	畜産用地	乳用牛 飼養頭数 (調査開 始時)	
全国 平.27年度	696 833	4 369	5 063	706 265	17 141	13 074	736 480	人	a	a	a	頭	頭
東海3県 27	918 254	2 494	1 556	922 304	22 544	1 538	946 386	2.5	2 715	2 189	285	53.4	53.2
岐阜 平.22年度	775 896	260	2 333	778 489	21 266	1 488	801 243	2.6	390	127	32	55.6	57.5
” 23	785 477	257	2 439	788 173	20 112	1 449	809 734	3.0	991	550	19	47.9	35.7
” 24	802 327	2 098	2 816	807 241	15 214	1 649	824 104	3.0	873	428	19	49.6	34.6
” 25	862 797	2 034	2 915	867 746	17 584	1 383	886 713	2.7	807	446	17	47.6	31.4
” 26	877 432	4 843	2 769	885 044	19 868	1 703	906 615	2.5	911	536	17	45.3	32.4
” 27	904 050	6 554	3 777	914 381	19 250	1 934	935 565	2.5	880	520	17	45.1	33.7
飼養規模(全国)													
1～20頭未満	853 800	2 215	10 159	866 174	16 500	12 600	895 274	2.2	904	563	17	32.4	32.2
20～30	823 233	1 676	8 138	833 047	18 767	11 974	863 788	1.9	691	313	35	13.2	13.0
30～50	749 150	3 235	5 470	757 855	16 744	11 639	786 238	2.2	965	361	75	25.8	25.3
50～80	658 950	4 294	4 833	668 077	17 427	15 965	701 469	2.5	1 812	1 449	348	39.8	39.5
80～100	670 871	6 680	3 102	680 653	17 597	15 018	713 268	2.9	4 109	3 537	504	63.6	63.4
100頭以上	655 180	5 198	4 256	664 634	16 774	11 378	692 786	2.7	4 745	3 983	397	90.4	90.1
生乳100kg当たり													
全国 平.27年度	8 226	52	60	8 338	202	154	8 694	3.1	6 487	5 674	366	143.1	143.8
東海3県 27	9 162	25	16	9 203	225	15	9 443
岐阜 27	8 710	63	36	8 809	185	19	9 013

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

単位：円

生産管理費	労働費					費用合計				副産物価額	年次区分
	計	家族	直接労働費	間接労働費	自給牧草に係る労働費	計	購入	自給	償却		
2 116	161 703	142 814	150 367	11 336	8 651	813 487	463 321	219 808	130 358	116 654	全国 平.27年度
4 373	188 191	152 533	179 926	8 265	2 605	982 172	661 004	163 014	158 154	63 918	東海3県 27
2 939	195 702	176 262	179 564	16 138	14 881	849 134	463 547	233 059	152 528	73 238	岐阜 平.22年度
2 532	202 549	184 805	187 354	15 195	14 017	836 252	462 827	236 162	137 263	50 775	” 23
4 505	205 651	187 059	192 072	13 579	11 270	862 529	507 281	228 132	127 116	60 202	” 24
4 164	206 458	179 920	187 038	19 420	12 007	926 536	566 818	225 269	134 449	63 739	” 25
5 240	208 723	182 491	190 195	18 528	9 974	952 170	600 821	222 397	128 952	74 738	” 26
5 349	218 921	192 624	196 971	21 950	11 145	973 502	603 007	233 941	136 554	69 452	” 27
飼養規模（全国）											
2 924	303 847	293 555	279 322	24 525	18 621	950 893	483 886	357 249	109 758	97 093	1～20 頭未満
2 856	246 112	231 108	227 146	18 966	15 209	917 362	518 881	289 413	109 068	94 129	20～30
2 987	205 840	191 054	191 419	14 421	11 231	847 187	474 971	255 107	117 109	98 037	30～50
2 120	161 247	144 486	148 989	12 258	9 402	786 806	428 439	236 910	121 457	127 856	50～80
1 808	127 009	106 902	120 035	6 974	5 094	796 561	465 980	190 555	140 026	125 690	80～100
1 443	109 795	85 274	103 023	6 772	4 944	778 566	468 013	161 601	148 952	123 386	100 頭以上
生乳100kg当たり											
25	1 909	1 686	1 775	134	102	9 603	5 471	2 594	1 538	1 377	全国 平.27年度
43	1 878	1 522	1 796	82	26	9 800	6 597	1 626	1 577	638	東海3県 27
52	2 108	1 855	1 897	211	107	9 379	5 810	2 253	1 316	669	岐阜 27

主産物			副産物			労働時間					年次区分
生乳			子牛		きゅう肥	計	家族	直接労働時間	間接労働時間	自給牧草に係る労働時間	
乳脂肪分3.5%換算乳量	価額	3.5%換算乳量100kg当たり乳価	頭数	価額	利用量						
kg			頭		kg	時間	時間	時間	時間	時間	
9 428	858 540	9 106	0.93	100 692	10 660	104.40	89.49	97.40	7.00	5.31	全国 平.27年度
10 022	1 056 102	10 538	0.94	59 323	2 010	109.07	81.67	104.29	4.78	1.45	東海3県 27
9 898	930 642	9 402	0.91	57 585	7 603	130.37	118.33	119.98	10.39	9.55	岐阜 平.22年度
10 097	923 850	9 149	0.72	34 407	6 431	132.21	122.04	122.48	9.73	8.99	” 23
10 232	944 784	9 234	0.84	41 368	5 176	136.84	126.32	128.19	8.65	7.17	” 24
10 277	943 018	9 176	1.02	43 776	5 454	141.86	122.02	129.66	12.2	7.53	” 25
10 071	984 086	9 771	0.98	52 975	5 563	137.84	118.27	126.75	11.09	5.83	” 26
10 379	1 034 352	9 966	0.92	50 633	5 327	140.98	120.64	127.92	13.06	6.51	” 27
飼養規模（全国）											
8 376	803 302	9 590	0.80	68 697	9 902	198.94	191.79	183.02	15.92	12.10	1～20 頭未満
8 980	881 332	9 814	0.84	72 584	11 043	154.81	146.30	142.84	11.97	9.56	20～30
9 180	878 732	9 572	0.89	82 293	9 131	129.89	119.04	120.94	8.95	6.91	30～50
9 536	845 472	8 866	0.93	109 659	11 586	105.29	90.85	97.72	7.57	5.78	50～80
9 502	850 911	8 955	0.97	109 110	12 073	81.22	65.91	77.07	4.15	2.99	80～100
9 712	862 897	8 885	0.97	112 152	10 421	72.40	52.50	68.35	4.05	2.93	100 頭以上
生乳100kg当たり											
...	全国 平.27年度
...	東海3県 27
...	岐阜 27

(2) 牧草(飼料作物)の費用価 (都府県 平成27年度)

この表は、「牛乳生産費」の結果による。

区 分	1 経営体 当 たり 作 付 面 積	10 a 当 たり 生 産 量	100 kg 当 た							
			計	材 料 費						
				小計	種子費	肥料費	きゅう肥	その他		
	(1) a	(2) kg	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)		
乾 牧 草 類	いね科 イタリアンライグラス 1	421.2	1 421	1 835	1 004	118	329	256	557	
		その他 まぜまき(いね科主) 2	1 672.5	554	2 941	2 101	36	1 230	424	835
サイ レ ー ジ	いね科 イタリアンライグラス 3	393.5	1 882	1 628	967	118	331	233	518	
		ソ ル ゴ ー 4	226.2	3 403	1 082	642	106	254	183	282
		デ ン ト コ ー ン 5	654.0	3 972	835	568	72	165	104	331
	その他 まぜまき(いね科主) 6	804.6	1 669	1 821	1 107	86	444	218	577	

- 注：1 数値は、調査対象が実際に生産した自給飼料について、加重平均により算出した。
 2 牧草種類・給与形態によっては対象数が少ない場合もあることから、牧草種類等ごとの利用に当たっては留意する必要がある。
 3 10a 当たり生産量は、調整作業終了後、貯蔵場所に収納したときの重量である。
 なお、サイレージの生産量については、牧草種類等により刈取回数、水分含有割合等に差が生じることから、単純に比較ができない。
 (1)は、給与形態(乾牧草、サイレージ)を問わず、調査対象が該当牧草を栽培(作付)栽培した面積である。
 (2)の「10a 当たり」とは、給与形態別の作付面積(負担面積) 10a 当たりである。

費 用 価 値					100 kg 当 たり 栽 培 作 業 時 間								区 分
労 働 費	家 族	固 定 財 費	牧 草 用 農 機 具	草 地 費	計	作 業 別				家 族 雇 用 別			
						耕 う ん は 種 肥 基	追 肥 除 草	収 穫	乾 燥 カ ッ タ ー 詰 め 込 み 等	家 族	雇 用		
(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)		
504	471	324	280	3	0.31	0.09	0.02	0.09	0.11	0.29	0.02	1	
525	423	306	286	9	0.36	0.03	0.04	0.10	0.19	0.28	0.08	2	
362	348	286	228	13	0.23	0.08	0.01	0.06	0.08	0.22	0.01	3	
326	272	113	53	1	0.22	0.07	0.01	0.08	0.06	0.17	0.05	4	
168	155	96	65	3	0.11	0.04	0.01	0.03	0.03	0.10	0.01	5	
345	327	365	314	4	0.23	0.05	0.03	0.08	0.07	0.22	0.01	6	

(3) 去勢若齡肥育牛生産費(去勢若齡肥育牛1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	物 財 費											
	計	もと畜費	流通 飼料費	牧草・ 放牧・ 採草費	敷料費	光熱水 料及び 動力費	その他 の諸 材料費	獣医師料 及び 医薬品費	賃借料 及び 料 金	物件税及 び公課 諸 負 担	建物費	自動車費
全国 平.27年度	982 100	585 251	322 496	1 581	12 462	11 886	197	8 813	4 630	5 141	12 819	5 944
東海3県 27	1 029 360	611 106	332 492	-	10 396	12 547	129	9 185	14 433	5 349	16 129	6 361
岐阜 平.23年度	897 818	481 082	316 996	67	20 911	7 001	134	7 236	16 027	5 321	23 881	7 255
” 24	945 301	528 839	318 763	-	19 155	8 415	54	9 828	17 275	6 238	20 780	7 076
” 25	939 158	511 613	340 370	-	14 845	7 305	73	8 997	17 766	5 757	17 320	7 150
” 26	990 618	561 042	341 589	-	14 413	8 885	616	7 190	15 405	6 717	17 550	5 507
” 27	1 069 259	631 311	345 304	-	13 655	9 095	96	9 312	19 465	5 788	19 023	6 455
飼養規模(全国)												
1～10頭未満	987 694	535 316	341 546	9 619	11 892	12 124	569	10 703	4 953	13 737	12 620	16 010
10～20	995 916	570 256	332 462	3 848	10 875	11 436	336	9 120	6 446	9 451	14 176	11 365
20～30	992 986	567 192	333 411	8 835	11 253	11 074	125	9 960	4 967	9 122	13 021	11 015
30～50	1 000 928	573 398	344 535	2 505	13 684	11 421	159	8 940	5 308	7 585	13 976	7 020
50～100	997 930	590 832	335 084	1 760	10 299	10 952	199	9 556	4 847	5 463	11 543	5 470
100～200	974 478	582 353	318 108	900	11 024	11 958	393	8 247	4 218	4 699	12 459	7 330
200頭以上	976 462	592 292	314 957	569	14 063	12 293	62	8 631	4 546	3 807	13 220	3 790
生体100kg当たり												
全国 平.27年度	127 752	76 130	41 951	206	1 621	1 546	26	1,146	602	669	1,667	773
東海3県 27	135 865	80 661	43 886	-	1 372	1 656	17	1 212	1 905	706	2 128	840
岐阜 27	141 096	83 305	45 565	-	1 802	1 200	13	1 229	2 569	764	2 510	852

年次 区分	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子 ・地代算 入生産費	自 己 資本利子	自作地 地 代	資本金子 ・地代全 額算入 生産費 (全算入 生産費)	経営概況(1経営体当たり)		飼養月 平均 頭 数	もと畜 1 頭 当たり 生体重
								農 業 就業者	経営耕地 面 積		
全国 平.27年度	1 048 101	12 266	413	1 060 780	7 592	2 379	1 070 751	人	a	頭	kg
東海3県 27	1 104 146	6 531	357	1 111 034	7 154	1 086	1 119 274	2.1	339	125.6	281.7
岐阜 平.23年度	969 402	14 907	258	984 567	10 741	261	995 569	1.6	123	50.0	289.5
” 24	1 011 167	12 271	219	1 023 657	7 121	328	1 031 106	1.7	116	50.0	297.3
” 25	1 007 427	9 815	184	1 017 426	3 984	332	1 021 742	1.5	127	53.5	296.0
” 26	1 007 427	9 815	184	1 017 426	3 984	332	1 021 742	1.6	127	53.1	292.3
” 26	1 057 518	9 336	208	1 067 062	4 276	352	1 071 690	1.4	126	58.1	293.4
” 27	1 140 581	8 441	162	1 149 184	3 549	339	1 153 072	1.4	126	58.1	293.4
” 27	1 140 581	8 441	162	1 149 184	3 549	339	1 153 072	1.5	129	50.5	287.7
飼養規模(全国)											
1～10頭未満	1 140 455	3 845	565	1 144 865	23 537	7 448	1 175 850	2.4	259	5.2	287.5
10～20	1 102 210	9 257	1 196	1 112 663	17 969	5 612	1 136 244	1.9	302	12.5	278.4
20～30	1 098 873	5 357	1 143	1 105 373	13 831	3 458	1 122 662	1.5	355	25.0	284.6
30～50	1 091 391	7 454	1 080	1 099 925	11 670	2 582	1 114 177	1.4	287	35.3	303.5
50～100	1 068 341	12 969	582	1 081 892	7 919	2 186	1 091 997	2.3	527	76.8	279.4
100～200	1 038 469	8 606	168	1 047 243	6 324	1 531	1 055 098	2.3	260	145.7	273.2
200頭以上	1 027 466	16 023	298	1 043 787	5 475	2 281	1 051 543	2.1	394	301.1	283.5
生体100kg当たり											
全国 平.27年度	136 337	1 596	54	137 987	988	310	139 285	…	…	…	…
東海3県 27	145 737	862	47	146 646	944	143	147 733	…	…	…	…
岐阜 27	150 507	1 114	21	151 642	468	45	152 155	…	…	…	…

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

農機具費	生産管理費	労働費						費用合計				副産物価額	年次区分
		計	家族	直接労働費	間接労働費	自給牧草に係る労働費	計	購入	自給	償却			
9 131	1 749	76 862	70 105	72 188	4 674	441	1 058 962	950 919	92 066	15 977	10 861	全国 平.27年度	
9 475	1 758	80 648	75 229	78 094	2 554	-	1 110 008	954 309	135 357	20 342	5 862	東海3県 27	
8 444	3 463	73 655	69 610	72 329	1 326	17	971 473	868 829	70 575	32 069	2 071	岐阜 平.23年度	
5 260	3 618	67 130	65 525	66 037	1 093	-	1 012 431	923 004	65 791	23 636	1 264	” 24	
4 747	3 215	69 519	65 624	68 133	1 386	-	1 008 677	924 131	66 485	18 061	1 250	” 25	
8 473	3 231	69 103	65 932	67 630	1 473	-	1 059 721	972 007	66 592	21 122	2 203	” 26	
8 205	1 550	74 975	70 525	73 050	1 925	-	1 144 234	1 045 031	77 743	21 460	3 653	” 27	
												飼養規模(全国)	
16 594	2 011	185 752	173 796	174 795	10 957	1 924	1 173 446	861 470	291 344	20 632	32 991	1 ~ 10 頭未満	
13 704	2 441	128 325	122 870	119 903	8 422	1 690	1 124 241	838 376	263 024	22 841	22 031	10 ~ 20	
10 316	2 695	122 555	116 704	115 537	7 018	1 710	1 115 541	897 951	201 865	15 725	16 668	20 ~ 30	
10 407	1 990	104 593	101 616	97 341	7 252	803	1 105 521	970 821	115 620	19 080	14 130	30 ~ 50	
10 038	1 887	84 038	76 415	77 148	6 890	844	1 081 968	936 725	130 803	14 440	13 627	50 ~ 100	
10 451	2 338	73 930	67 271	69 074	4 856	254	1 048 408	954 656	76 255	17 497	9 939	100 ~ 200	
7 023	1 209	58 380	51 568	55 745	2 635	94	1 034 842	967 364	52 974	14 504	7 376	200 頭以上	
												生体100kg当たり	
1,187	228	9 998	9 119	9 390	608	57	137 750	123 696	11 976	2 078	1 413	全国 平.27年度	
1 250	232	10 646	9 930	10 308	338	-	146 511	125 961	17 866	2 684	774	東海3県 27	
1 083	204	9 893	9 306	9 639	254	-	150 989	137 898	10 259	2 832	482	岐阜 27	

主産物(肥育牛1頭当たり)				副産物 (1頭当たり)	労働時間								年次区分
販売頭数 (1経営体 当たり)	販売時 生体重	販売価格	肥育期間		きゅう肥 利用量	計	家族	直接労働時間			間接労働時間		
				計				飼育 労働時間	生産管理	計	自給牧草 に係る 労働時間		
頭	kg		月	kg	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	
80.5	816.2	823 570	18.5	6 964	51.69	46.16	48.54	47.57	0.97	3.15	0.29	-	全国 平.27年度
33.4	757.6	1 279 335	19.5	3 172	50.79	45.87	49.29	48.46	0.83	1.50	-	-	東海3県 27
31.5	769.5	882 548	19.1	2 567	51.20	46.66	50.33	49.38	0.95	0.87	0.01	-	岐阜 平.23年度
32.7	764.4	1 008 652	19.0	2 811	45.48	44.08	44.78	43.54	1.24	0.70	-	-	” 24
34.6	752.5	1 001 174	18.9	2 460	47.41	43.27	46.52	45.62	0.90	0.89	-	-	” 25
34.1	750.7	1 032 421	19.1	2 717	46.42	43.71	45.47	44.84	0.63	0.95	-	-	” 26
35.1	757.8	1 331 427	19.4	3 648	50.40	46.15	49.20	48.26	0.94	1.20	-	-	” 27
												飼養規模(全国)	
4.5	774.6	807 941	19.7	8 700	127.06	119.68	119.43	117.07	2.36	7.63	1.32	-	1 ~ 10 頭未満
8.0	685.1	683 829	18.3	6 266	88.66	84.92	82.79	80.85	1.94	5.87	1.17	-	10 ~ 20
12.3	834.0	853 555	20.1	12 522	83.91	79.38	79.13	77.44	1.69	4.78	1.20	-	20 ~ 30
19.5	784.5	782 862	19.0	8 574	70.89	67.76	65.89	64.69	1.20	5.00	0.58	-	30 ~ 50
51.7	791.0	757 246	18.2	6 150	55.98	50.34	51.36	50.28	1.08	4.62	0.56	-	50 ~ 100
98.1	788.6	781 181	18.1	5 130	49.63	43.42	46.37	45.38	0.99	3.26	0.15	-	100 ~ 200
190.2	830.0	846 018	18.5	7 438	39.01	33.55	37.27	36.58	0.69	1.74	0.06	-	200 頭以上
												生体100kg当たり	
...	全国 平.27年度
...	東海3県 27
...	岐阜 27

(4)乳用おす肥育牛生産費(乳用おす肥育牛1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	物 財 費											
	計	もと畜費	流通 飼料費	牧草・ 放牧・ 採草費	敷料費	光熱水 料及び 動力費	その他 の諸 材料費	獣医師料 及び 医薬品費	賃借料 及び 料 金	物件税及 び公課 諸 負担	建物費	自動車費
全国 平.27年度	439 522	150 371	250 444	1 664	9 093	7 622	294	2 952	3 467	2 094	5 794	1 608
東海3県 27	428 031	157 132	226 520	343	11 277	9 451	103	3 463	782	2 360	8 744	2 629
飼養規模(全国)												
1～10頭未満	443 711	132 406	271 672	41	12 630	10 046	-	5 055	388	3 813	2 866	2 176
10～20	501 594	169 841	254 329	2 029	9 545	13 591	14	4 735	2 030	8 004	17 760	9 174
20～30	467 210	138 364	286 170	546	4 750	7 608	643	1 971	4 660	7 743	6 710	4 487
30～50	410 625	142 747	225 527	4 217	6 825	5 547	197	2 100	2 346	3 108	5 443	4 359
50～100	431 324	148 089	244 222	1 900	6 606	7 568	62	2 440	4 120	2 046	3 768	3 227
100～200	442 164	161 213	251 796	605	5 664	7 110	415	1 609	708	2 079	5 461	2 074
200頭以上	438 909	148 871	249 535	1 911	10 219	7 701	286	3 303	4 076	1 850	6 054	1 172
生体100kg当たり												
全国 平.27年度	58 202	19 913	33 165	220	1 204	1 009	39	391	459	277	767	213
東海3県 27	54 604	20 045	28 897	44	1 439	1 206	13	442	100	301	1 115	336

年次 区分	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子 ・地代算 入生産費	自 己 資本利子	自作地 地 代	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 (全算入 生産費)	経営概況(1経営体当たり)		飼養月 平均 頭 数	もと畜 1 頭 当たり 生体重
								農 業 就 業 者	経 営 耕 地 面 積		
全国 平.27年度	459 816	2 372	202	462 390	4 080	795	467 265	人	a	頭	kg
東海3県 27	463 538	809	60	464 407	3 749	839	468 995	2.5	349	143.6	282.9
東海3県 27	463 538	809	60	464 407	3 749	839	468 995	3.3	203	186.0	295.3
飼養規模(全国)											
1～10頭未満	542 042	564	15	542 621	5 911	453	548 985	2.6	240	3	255
10～20	583 365	1 152	76	584 593	6 812	1 267	592 672	2.0	103	12	289
20～30	526 139	350	95	526 584	9 019	900	536 503	1.4	117	25	281
30～50	467 359	1 814	247	469 420	6 485	2 822	478 727	1.7	466	39	283
50～100	465 670	2 707	473	468 850	4 899	1 032	474 781	3.0	531	78.6	288.4
100～200	465 214	2 981	151	468 346	3 943	1 545	473 834	2.3	197	143.0	283.9
200頭以上	453 715	2 311	194	456 220	3 795	574	460 589	2.9	577	387.2	282.7
生体100kg当たり											
全国 平.27年度	60 889	314	27	61 230	540	105	61 875	…	…	…	…
東海3県 27	59 133	103	8	59 244	478	107	59 829	…	…	…	…

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

単位：円

農機具費	生産管理費	労働費						費用合計				副産物価額	年次区分
		計	家族	直接労働費	間接労働費	自給牧草に係る労働費	計	購入	自給	償却			
3 469	650	25 030	21 577	23 471	1 559	165	464 552	434 851	23 553	6 148	4 736	全国 平.27年度	
3 519	1 708	35 786	30 312	33 750	2 036	85	463 817	424 167	30 725	8 925	279	東海3県 27	
												飼養規模(全国)	
1 157	1 461	98 646	34 412	94 445	4 201	28	542 357	505 942	34 461	1 954	315	1 ~ 10 頭未満	
7 904	2 638	103 539	95 523	98 215	5 324	600	605 133	497 724	101 276	6 133	21 768	10 ~ 20	
3 121	437	86 610	81 923	76 184	10 426	135	553 820	462 354	82 976	8 490	27 681	20 ~ 30	
7 764	445	63 451	53 760	58 544	4 907	2,919	474 076	393 470	70 981	9 625	6 717	30 ~ 50	
6 677	599	43 478	34 593	41 047	2 431	322	474 802	429 831	38 089	6 882	9 132	50 ~ 100	
2 738	692	30 208	28 379	28 404	1 804	293	472 372	437 223	29 195	5 954	7 158	100 ~ 200	
3 300	631	17 821	15 847	16 798	1 023	84	456 730	432 873	17 776	6 081	3 015	200 頭以上	
												生体100kg当たり	
459	86	3 314	2 857	3 108	206	22	61 516	57 584	3 118	814	627	全国 平.27年度	
448	218	4 565	3 867	4 305	260	11	59 169	54 111	3 920	1 138	36	東海3県 27	

主産物(肥育牛1頭当たり)				副産物 (1頭当たり)	労働時間								年次区分
販売頭数 (1経営体 当たり)	販売時 生体重	販売価格	肥育期間		計	家族	直接労働時間			間接労働時間			
							計	飼育 労働時間	生産管理	計	自給牧草 に係る 労働時間		
頭	kg		月	kg	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	
125.4	755.1	482 717	13.6	3 435	16.49	13.69	15.44	15.14	0.30	1.05	0.11	全国 平.27年度	
157.3	783.9	522 291	14.6	522	19.69	15.42	18.65	17.28	1.37	1.04	0.05	東海3県 27	
												飼養規模(全国)	
6	802.9	504 204	14.6	380	90.22	20.64	87.67	87.29	0.38	2.55	0.02	1 ~ 10 頭未満	
6	706.5	450 494	14.5	4 636	75.92	69.89	71.94	71.75	0.19	3.98	0.41	10 ~ 20	
37	736.2	500 287	16.5	10 740	59.37	54.52	50.51	49.29	1.22	8.86	0.07	20 ~ 30	
30	693.0	441 753	14.9	4 258	40.06	33.62	36.59	36.00	0.59	3.47	1.73	30 ~ 50	
74.4	738.7	479 792	13.7	6 235	27.55	22.00	25.98	25.65	0.33	1.57	0.22	50 ~ 100	
126.6	759.5	506 478	14.0	3 236	20.34	18.52	19.13	18.82	0.31	1.21	0.21	100 ~ 200	
334.5	756.5	477 312	13.3	3 018	11.19	9.85	10.55	10.29	0.26	0.64	0.05	200 頭以上	
												生体100kg当たり	
...	全国 平.27年度	
...	東海3県 27	

(5)交雑種肥育牛生産費(交雑種肥育牛1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	物 財 費											
	計	もと畜費	流通 飼料費	牧草・ 放牧・ 採草費	敷料費	光熱水 料及び 動力費	その他 の諸 材料費	獣医師料 及び 医薬品費	賃借料 及び 料 金	物件税及 び公課 諸 負担	建物費	自動車費
全国 平.27年度	703 108	326 594	325 498	886	9 394	9 476	334	3 943	2 904	2 774	9 783	3 421
東海3県 27	679 433	313 967	309 771	-	4 037	12 246	50	6 491	4 459	2 856	15 690	3 413
飼養規模(全国)												
1～10頭未満	734 686	303 085	340 956	271	13 976	14 908	105	5 219	2 321	12 352	8 462	16 272
10～20	693 503	292 378	303 345	2 248	6 446	18 277	395	5 917	2 429	11 536	32 516	9 512
20～30	718 994	320 398	321 575	2 760	12 099	8 917	156	5 222	1 430	10 174	13 497	7 642
30～50	726 173	328 626	337 556	4 102	6 340	10 334	80	3 734	1 808	5 151	13 608	5 919
50～100	700 685	307 825	334 518	1 248	13 751	7 722	363	4 230	636	4 340	12 817	4 465
100～200	653 741	290 544	316 681	1 817	8 462	10 672	162	4 534	2 203	2 538	6 387	2 135
200頭以上	716 689	340 175	326 734	416	9 234	9 103	398	3 685	3 433	2 241	10 103	3 270
生体100kg当たり												
全国 平.27年度	86 145	40 014	39 880	108	1 151	1 161	41	483	356	340	1 199	419
東海3県 27	83 099	38 400	37 887	-	494	1 498	6	794	545	349	1 919	417

年次 区分	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子 ・地代算 入生産費	自 己 資本利子	自作地 地 代	資本金 ・地代全 額算入 生産費 (全算入 生産費)	経営概況(1経営体当たり)		飼養月 平均 頭 数	もと畜 1 頭 当たり 生体重 kg
								農 業 就業者	経営耕地 面 積		
全国 平.27年度	736 147	5 520	151	741 818	8 638	1 633	752 089	人	a	頭	kg
東海3県 27	725 127	582	55	725 764	15 027	1 644	742 435	2.1	339	125.6	281.7
飼養規模(全国)											
1～10頭未満	843 679	424	1 192	845 295	22 796	3 163	871 254	2.4	259	5.2	287.5
10～20	799 870	528	256	800 654	28 949	5 263	834 866	1.9	302	12.5	278.4
20～30	793 835	541	582	794 958	18 487	6 403	819 848	1.5	355	25.0	284.6
30～50	785 396	1 974	298	787 668	11 652	3 755	803 075	1.4	287	35.3	303.5
50～100	747 909	2 059	372	750 340	9 100	2 960	762 400	2.3	527	76.8	279.4
100～200	688 187	5 927	461	694 575	5 665	1 177	701 417	2.3	260	145.7	273.2
200頭以上	744 250	6 102	5	750 357	8 805	1 422	760 584	2.1	394	301.1	283.5
生体100kg当たり											
全国 平.27年度	90 192	676	19	90 887	1 058	200	92 145	…	…	…	…
東海3県 27	88 687	71	7	88 765	1 838	201	90 804	…	…	…	…

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

単位：円

農機具費	生産管理費	労働費						費用合計				副産物価額	年次区分
		計	家族	直接労働費	間接労働費	自給牧草に係る労働費	計	購入	自給	償却			
7 293	808	39 329	33 817	36 823	2 506	254	742 437	693 413	36 886	12 138	6 290	全国 平.27年度	
5 671	782	46 464	42 373	43 730	2 734	-	725 897	659 953	48 364	17 580	770	東海3県 27	
												飼養規模（全国）	
13 427	3 332	124 057	122 876	116 632	7 425	186	858 743	692 480	144 689	21 574	15 064	1 ～ 10 頭未満	
6 517	1 987	116 320	116 295	111 880	4 440	667	809 823	622 043	156 372	31 408	9 953	10 ～ 20	
14 064	1 060	100 204	100 198	95 616	4 588	443	819 198	685 717	110 017	23 464	25 363	20 ～ 30	
7 106	1 809	72 312	62 193	67 287	5 025	1,465	798 485	716 391	67 432	14 662	13 089	30 ～ 50	
8 007	763	60 342	59 870	56 477	3 865	564	761 027	677 175	68 018	15 834	13 118	50 ～ 100	
6 914	692	41 738	39 020	39 544	2 194	376	695 479	647 278	41 044	7 157	7 292	100 ～ 200	
7 144	753	32 111	25 193	29 882	2 229	134	748 800	708 943	27 204	12 653	4 550	200 頭以上	
												生体100kg当たり	
894	99	4 818	4 143	4 511	307	31	90 963	84 957	4 519	1 487	771	全国 平.27年度	
694	96	5 682	5 182	5 348	334	-	88 781	80 715	5 915	2 151	94	東海3県 27	

主産物（肥育牛1頭当たり）				副産物 (1頭当たり)	労働時間								年次区分
販売頭数 (1経営体 当たり)	販売時 生体重	販売価格	肥育期間		計	家族	直接労働時間			間接労働時間			
							計	飼育 労働時間	生産管理	計	自給牧草 に係る 労働時間		
頭	kg		月	kg	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	
80.5	816.2	823 570	18.5	6 964	25.79	22.07	24.16	23.64	0.52	1.63	0.18	全国 平.27年度	
72.2	817.6	829 935	18.1	503	27.30	23.69	25.68	25.10	0.58	1.62	-	東海3県 27	
												飼養規模（全国）	
4.5	774.6	807 941	19.7	8 700	88.43	87.31	83.62	82.28	1.34	4.81	0.13	1 ～ 10 頭未満	
8.0	685.1	683 829	18.3	6 266	73.82	73.80	71.00	69.74	1.26	2.82	0.40	10 ～ 20	
12.3	834.0	853 555	20.1	12 522	62.01	62.01	59.21	58.23	0.98	2.80	0.05	20 ～ 30	
19.5	784.5	782 862	19.0	8 574	50.39	39.95	46.94	46.35	0.59	3.45	1.03	30 ～ 50	
51.7	791.0	757 246	18.2	6 150	38.28	38.02	35.80	35.06	0.74	2.48	0.34	50 ～ 100	
98.1	788.6	781 181	18.1	5 130	27.23	25.10	25.71	25.22	0.49	1.52	0.30	100 ～ 200	
190.2	830.0	846 018	18.5	7 438	21.05	16.61	19.63	19.16	0.47	1.42	0.11	200 頭以上	
												生体100kg当たり	
...	全国 平.27年度	
...	東海3県 27	

(6)子牛生産費(子牛1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次区分	物 財 費											
	計	種付料	流通飼料費	牧草・放牧・採草費	敷料費	光熱水料及び動力費	その他の諸材料費	獣医師料及び医薬品費	賃借料及び料金	物件税及び公課諸負担	繁殖めす牛償却費	建物費
全国 平.27年度	377 010	21 879	146 804	68 685	8 472	8 980	448	22 447	13 473	8 608	43 059	14 907
東海3県 27	446 815	6 114	192 447	30 740	5 375	8 998	317	19 158	26 099	6 829	73 933	37 175
飼養規模(全国)												
2～5頭未満	386 756	27 684	137 690	78 346	9 747	9 554	805	32 675	16 571	12 804	24 728	15 628
5～10	385 662	23 197	131 158	87 311	7 064	11 079	454	26 535	10 530	10 386	45 332	14 765
10～20	410 042	28 448	155 359	68 146	6 962	9 229	333	27 738	11 236	9 571	62 031	12 350
20～50	370 445	14 905	155 001	63 376	6 478	8 187	558	18 968	18 806	8 180	38 363	16 724
50頭以上	353 668	24 026	140 601	63 123	12 698	8 579	254	17 653	8 204	6 089	40 642	14 096

年次区分	副産物価額	生産費(副産物価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子・地代算入生産費	自己資本利子	自作地代	資本利子・地代全額算入生産費(全算入生産費)	経営概況(1経営体当たり)		繁殖めす牛飼養月平均頭数	繁殖めす牛評価額(1頭当たり)
									農業就業者	経営耕地面積		
全国 平.27年度	26 578	523 074	1 788	8 387	533 249	43 378	13 713	590 340	人	a	頭	円
東海3県 27	18 955	623 232	-	930	624 162	65 963	8 125	698 250	2.3	277	18.1	492 821
飼養規模(全国)												
2～5頭未満	50 388	630 793	307	7 589	638 689	41 659	16 185	696 533	1.6	206	3.3	507 853
5～10	45 919	599 413	436	9 848	609 697	45 956	17 442	673 095	1.8	541	6.8	535 618
10～20	30 461	591 627	1 108	5 539	598 274	43 155	17 116	658 545	2.0	589	13.6	483 287
20～50	19 248	480 570	2 370	7 766	490 706	45 572	12 926	549 204	2.2	840	33.8	466 923
50頭以上	15 291	453 275	2 720	10 858	466 853	39 686	9 431	515 970	2.8	2 177	70.3	430 625

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

単位：円

			労働費					費用合計				年次 区分
自動車費	農機具費	生産管理費	計	家族	直接労働費	間接労働費	自給牧草に係る労働費	計	購入	自給	償却	
												6 360
18 076	15 953	5 601	195 372	195 372	165 095	30 277	19 294	642 187	303 531	227 305	111 351	
												飼養規模（全国）
8 449	10 244	1 831	294 425	291 989	237 001	57 424	50 152	681 181	260 006	380 605	40 570	2 ～ 5 頭未満
6 077	10 407	1 367	259 670	256 811	212 806	46 864	39 413	645 332	229 466	354 707	61 159	5 ～ 10
5 228	12 129	1 282	212 046	210 765	167 484	44 562	37 303	622 088	260 847	284 223	77 018	10 ～ 20
7 560	12 061	1 278	129 373	126 839	108 057	21 316	17 559	499 818	249 582	192 737	57 499	20 ～ 50
4 953	10 764	1 986	114 898	108 062	94 527	20 371	18 497	468 566	238 366	173 696	56 504	50 頭以上

主産物（子牛1頭当たり）				副産物 (1頭当たり)	労働時間								年次 区分
販売頭数 (1経営体 当たり)	販売時 生体重	販売価格	ほ育・ 育成期間		計	家族	直接労働時間			間接労働時間		自給牧草 に係る 労働時間	
				計			飼育 労働時間	生産管理	計				
頭	kg		月	kg	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間		全国 平. 27年度 東海3県 27
11.1	284.0	668 630	9.1	9 417	123.08	120.16	100.22	98.48	1.74	22.86	19.57		
14.3	261.7	705 956	8.6	6 746	132.19	132.19	112.22	110.83	1.39	19.97	12.35		
												飼養規模（全国）	
2.7	294.1	666 502	9.2	10 116	231.01	229.62	186.66	183.96	2.70	44.35	38.88	2 ～ 5 頭未満	
5.6	287.3	690 416	9.2	10 146	194.80	192.74	159.85	157.45	2.40	34.95	29.39	5 ～ 10	
11.2	276.9	663 529	9.1	9 019	150.88	149.87	118.38	116.61	1.77	32.50	27.57	10 ～ 20	
27.7	283.6	675 766	9.0	7 640	86.26	83.67	71.89	70.45	1.44	14.37	11.93	20 ～ 50	
58.1	284.6	651 447	9.3	11 556	77.99	72.19	64.36	62.95	1.41	13.63	12.33	50 頭以上	

(7)肥育豚生産費(肥育豚1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	物 財 費												
	計	種付料	もと畜費	流通飼料費	牧草・放牧・採草費	敷料費	光熱水料及び動力費	その他の諸材料費	獣医師料及び医薬品費	賃借料及び金	物件税及び公課諸負担	繁殖めす豚	種おす豚
全国 平.27年度	29 833	132	12	22 176	1	127	1 526	56	2 125	297	179	691	114
東海3県 27	29 430	261	-	20 460	-	27	1 705	70	2 267	546	175	750	128
飼養規模(全国)													
1～100頭未満	33 404	-	291	27 522	-	240	1 423	4	907	8	348	424	664
100～300	33 353	30	-	26 963	10	413	1 956	4	767	326	280	587	27
300～500	32 911	77	26	25 553	3	212	1 665	55	1 378	537	231	891	91
500～1,000	31 264	166	11	23 478	1	128	1 580	19	2 293	347	187	729	163
1,000～2,000	29 100	145	13	21 435	-	105	1 462	42	2 227	304	172	791	96
2,000頭以上	27 999	112	-	20 165	-	86	1 467	123	2 228	194	149	500	83
生体100kg当たり													
全国 平.27年度	26 354	116	11	19 590	1	112	1 348	50	1 877	263	158	610	101
東海3県 27	25 930	230	-	18 027	-	24	1 502	62	1 997	481	155	661	113

年次 区分	副産物 価額	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子・地代算入生産費	自 資本利子	自作地 地代	資 本利子 ・地代全 額算入 生産費 (全算入 生産費)	経営概況(1経営体当たり)			
									農 業 者 就 業 者	経 営 土 地		肉 豚 飼 養 月 平 均 頭 数
										耕 地	畜 産 用 地	
全国 平.27年度	831	33 064	120	13	33 197	532	99	33 828	人	a	a	頭
東海3県 27	1 062	32 286	50	22	32 358	546	88	32 992	2.3	166	47	855.8
飼養規模(全国)												
1～100頭未満	844	43 852	-	3	43 855	590	463	44 908	2.4	67	58	1 208.6
100～300	1 919	40 349	164	10	40 523	581	317	41 421	1.7	165	13	68.9
300～500	1 054	38 318	103	8	38 429	660	190	39 279	2.1	238	21	223.1
500～1,000	797	35 302	137	24	35 463	481	79	36 023	1.9	242	29	387.0
1,000～2,000	733	31 635	102	12	31 749	524	89	32 362	2.1	105	50	834.3
2,000頭以上	787	30 002	127	4	30 133	558	62	30 753	2.9	137	78	1 561.8
生体100kg当たり												
全国 平.27年度	734	29 208	106	11	29 325	470	87	29 882
東海3県 27	936	28 447	44	19	28 510	481	78	29 069

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

単位：円

				労働費				費用合計				年次 区分
建物費	自動車費	農機具費	生産管理費	計	家族	直接労働費	間接労働費	計	購入	自給	償却	
												1 339
1 524	240	1 098	179	3 918	3 085	3 789	129	33 348	29 091	3 085	1 172	
飼養規模（全国）												1 ~ 100頭未満 100 ~ 300 300 ~ 500 500 ~ 1,000 1,000 ~ 2,000 2,000頭以上
354	736	348	135	11 292	11 292	10 979	313	44 696	32 576	11 415	705	
1 314	151	443	82	8 915	8 839	8 619	296	42 268	32 041	8 904	1 323	
1 124	232	661	175	6 461	6 238	6 181	280	39 372	31 946	6 355	1 071	
1 105	227	708	122	4 835	4 444	4 676	159	36 099	30 730	4 447	922	
1 333	205	636	134	3 268	2 756	3 159	109	32 368	28 486	2 758	1 124	
1 674	205	871	142	2 790	1 203	2 709	81	30 789	27 995	1 203	1 591	
生体100kg当たり												全国 平.27年度 東海3県 27
1 183	190	627	117	3 588	2 948	3 469	119	29 942	25 928	2 959	1 055	
1 343	211	967	157	3 453	2 719	3 339	114	29 383	25 632	2 719	1 032	

主産物					副産物 (1頭当たり)	労働時間						年次 区分
肥育豚 販売頭数 (1経営体 当たり)	肥育豚1頭当たり			生体100 kg当たり 販売価格		きゅう肥 利用量	計	家族	直接労働時間			
	販売時 重	販売月 齢	販売価 格		計				飼育 労働時間	生産管理		
頭	kg	月		kg	時間	時間	時間	時間	時間	時間		
1 530.8	113.2	6.4	37 963	33 537	91.3	2.64	2.13	2.55	2.51	0.04	0.09	全国 平.27年度 東海3県 27
2 135.9	113.5	6.4	39 233	34 567	6.3	2.22	1.67	2.15	2.12	0.03	0.07	
飼養規模（全国）												1 ~ 100頭未満 100 ~ 300 300 ~ 500 500 ~ 1,000 1,000 ~ 2,000 2,000頭以上
115.2	111.0	6.7	34 438	31 022	77.3	8.66	8.66	8.42	8.21	0.21	0.24	
326.8	113.5	7.1	37 335	32 905	212.1	6.12	6.05	5.90	5.81	0.09	0.22	
619.7	113.6	6.7	39 950	35 152	220.5	4.38	4.15	4.19	4.13	0.06	0.19	
1 511.8	112.4	6.4	38 485	34 249	71.5	3.15	2.78	3.04	2.99	0.05	0.11	
2 794.6	114.1	6.2	37 952	33 268	86.1	2.15	1.77	2.08	2.04	0.04	0.07	
6 640.5	112.8	6.4	37 243	33 010	73.0	1.71	0.74	1.66	1.62	0.04	0.05	
生体100kg当たり												全国 平.27年度 東海3県 27
...	
...	

9 営農類型別経営統計(個別経営)

この表は、「個別経営の営農類型別経営統計(経営収支)」の結果による。

(1) 酪農経営

ア 経営収支の総括

規 模	集 計 経営体数	農 業			農 外			年金等の 収 入	注1) 総所得	租税公課 諸 負担	可処分 所 得
		粗収益	経営費	所 得	収 入	支 出	所 得				
(経営全体)	経営体										
全 国 平. 27	362	53 129	42 587	10 542	1 006	200	806	714	12 062	1 410	10 652
東 海 3 県 27	10	84 447	69 873	14 574	1 266	51	1 215	1 040	16 829	2 012	14 817
搾乳牛頭数規模(全国)											
20頭未満	61	17 617	14 084	3 533	728	35	693	701	4 927	651	4 276
20～30頭	49	34 890	27 675	7 215	918	40	878	812	8 905	1 003	7 902
30～50頭	92	47 884	37 738	10 146	1 412	509	903	680	11 729	1 357	10 372
50～80頭	96	77 931	61 529	16 402	769	150	619	708	17 732	2 311	15 421
80～100頭	29	99 795	78 743	21 052	505	78	427	749	22 228	2 504	19 724
100頭以上	35	192 373	163 130	29 243	2 011	301	1 710	658	31 611	2 614	28 997

ウ 経営の概要(つづき)

エ 農業粗収益

オ 農業経営費

規 模	月平均搾 乳牛飼養 頭 数	生 乳 生産量	農 業 粗 収 益						農		
			合 計	作物収入	畜産収入	酪農収入	生乳	その他	共済・補助 金等受取金	合 計	農 業 雇用労賃
(経営全体)	頭	kg									
全 国 平. 27	44.2	383 915	53 129	545	49 348	48 798	39 363	3 236	2 782	42 587	1 161
東 海 3 県 27	57.8	519 219	84 447	199	81 476	79 933	59 572	2 772	2 278	69 873	2 339
搾乳牛頭数規模(全国)											
20頭未満	13.6	108 334	17 617	953	14 989	14 481	11 786	1 675	1 479	14 084	198
20～30頭	26.2	237 742	34 890	554	31 554	31 223	25 709	2 782	2 557	27 675	752
30～50頭	40.8	344 867	47 884	267	45 125	44 679	36 424	2 492	2 082	37 738	1 052
50～80頭	64.6	566 649	77 931	486	73 002	72 465	57 538	4 443	3 915	61 529	1 375
80～100頭	89.9	775 841	99 795	557	93 911	90 983	73 212	5 327	4 138	78 743	2 105
100頭以上	165.6	1 483 437	192 373	115	181 891	181 718	146 197	10 367	8 462	163 130	6 545

(2) 肥育牛経営

ア 経営収支の総括

規 模	集 計 経営体数	農 業			農 外			年金等の 収 入	注1) 総所得	租税公課 諸 負担	可処分 所 得
		粗収益	経営費	所 得	収 入	支 出	所 得				
(経営全体)	経営体										
全 国 平. 27	100	72 395	59 963	12 432	1 323	251	1 072	824	14 328	1 249	13 079
東 海 3 県 27	8	62 448	52 481	9 967	3 302	29	3 273	969	14 209	2 259	11 950
肥育牛頭数規模(全国)											
50頭未満	30	19 144	17 286	1 858	1 427	415	1 012	779	3 649	707	2 942
50～100頭	17	58 165	47 958	10 207	1 097	224	873	1 066	12 146	1 033	11 113
100～200頭	29	112 274	94 423	17 851	1 045	35	1 010	725	19 586	1 794	17 792
200～500頭	18	212 751	166 240	46 511	2 498	205	2 293	840	49 644	2 412	47 232
500頭以上	6	441 053	346 923	94 130	866	37	829	481	95 440	4 653	90 787

ウ 経営の概要(つづき)

エ 農業粗収益

オ 農業経営費

規 模	月平均肥 育牛飼養 頭 数	肉専用種	農 業 粗 収 益						農		
			合 計	作物収入	畜産収入	肥育牛	肉専用種	その他	共済・補助 金等受取金	合 計	農 業 雇用労賃
(経営全体)	頭	頭									
全 国 平. 27	103.2	60.6	72 395	1 346	67 717	67 071	48 101	3 332	2 857	59 963	419
東 海 3 県 27	82.2	62.7	62 448	762	59 896	59 896	52 776	1 790	1 389	52 481	634
肥育牛頭数規模(全国)											
50頭未満	21.0	18.5	19 144	1 196	15 673	15 420	14 411	2 275	1 949	17 286	178
50～100頭	75.5	67.6	58 165	1 497	54 368	53 780	50 643	2 300	1 609	47 958	268
100～200頭	154.5	94.4	112 274	1 774	106 615	105 370	75 665	3 885	3 585	94 423	242
200～500頭	282.9	173.5	212 751	438	207 011	206 107	146 966	5 302	4 642	166 240	2 759
500頭以上	1138.2	24.7	441 053	58	410 450	409 821	13 976	30 545	26 271	346 923	1 648

注:総所得には、農業生産関連事業の所得も含む

イ 分析指標

ウ 経営の概要

単位：1,000円

農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産装備率	収益性(単位当たり農業所得)				月平均農業経営関与者数	経営耕地面積	自営農業労働時間	規模
				農業経営関与者一人当たり	家族農業労働1時間当たり	農業固定資産千円当たり	搾乳牛1頭当たり				
%		%	円		円	円		人	a	時間	(経営全体)
19.8	12 305	23.2	5 803	4 024	1 979	294	239	2.62	2 131	6 183	全 国 平. 27
17.3	17 385	20.6	6 376	4 778	2 412	303	252	3.05	455	7 554	東 海 3 県 27
											搾乳牛頭数規模(全国)
20.1	3 989	22.6	2 509	1 723	1 009	384	260	2.05	524	3 663	20頭 未 満
20.7	8 395	24.1	3 315	2 875	1 514	416	275	2.51	1 170	5 230	20～ 30頭
21.2	11 658	24.3	4 347	3 703	1 793	365	249	2.74	1 744	6 391	30～ 50頭
21	18 532	23.8	7 343	5 395	2 491	293	254	3.04	3 412	7 623	50～ 80頭
21.1	24 459	24.5	8 491	6 341	2 951	271	234	3.32	5 989	9 158	80～100頭
15.2	38 331	19.9	12 231	9 110	3 343	177	177	3.21	7 592	13 516	100頭以上

単位：1,000円

業 経 営 費										減価償却費	規模	
動物	飼料	農業薬剤・医薬品	光熱動力	農機具・農用自動車	農用建物	賃借料	作業委託料	その他	共済等の掛金・拠出金			
												(経営全体)
5 253	19 818	1 293	1 920	3 332	1 397	2 557	105	5 751	1 221	6 955	11 904	全 国 平. 27
10 035	39 239	2 542	2 475	3 759	2 212	2 035	30	5 207	1 383	11 904	11 904	東 海 3 県 27
												搾乳牛頭数規模(全国)
1 486	7 017	499	611	1 351	275	508	62	2 077	499	2 187	2 187	20頭 未 満
2 758	13 728	981	1 120	2 209	765	1 290	127	3 945	768	3 777	3 777	20～ 30頭
4 732	18 429	1 164	1 881	2 927	949	1 879	110	4 615	1 030	5 991	5 991	30～ 50頭
7 537	28 753	1 628	2 887	4 935	2 275	3 706	106	8 327	1 775	10 073	10 073	50～ 80頭
10 546	31 816	2 282	3 663	6 966	2 980	6 202	131	12 052	2 369	14 205	14 205	80～100頭
22 660	69 763	5 060	6 422	10 318	6 930	13 496	214	21 722	4 382	29 239	29 239	100頭以上

イ 分析指標

ウ 経営の概要

単位：1,000円

農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産装備率	収益性(単位当たり農業所得)				月平均農業経営関与者数	経営耕地面積	自営農業労働時間	規模	
				農業経営関与者一人当たり	家族農業労働1時間当たり	農業固定資産千円当たり	肥育牛1頭当たり					
%		%	円		円	円		人	a	時間	(経営全体)	
17.2	13 478	18.6	2 641	5 033	3 565	1 209	191	2.47	412	3 895	全 国 平. 27	
16.0	11 220	18	4 406	4 724	4 220	760	227	2.11	136	2 977	東 海 3 県 27	
											肥育牛頭数規模(全国)	
9.7	2 471	12.9	2 418	885	779	298	133	2.10	521	2 577	2 577	50頭 未 満
17.5	11 138	19.1	1 506	4 400	2 959	1840	237	2.32	289	3 683	3 683	50～ 100頭
15.9	18 622	16.6	3 255	6 072	4 078	1 172	175	2.94	376	4 679	4 679	100～200頭
21.9	51 309	24.1	2 719	14 535	8 141	2 096	291	3.20	218	8 160	8 160	200～500頭
21.3	96 482	21.9	4 455	25 236	9 909	1 924	125	3.73	504	10 981	10 981	500頭以上

単位：1,000円

業 経 営 費										減価償却費	規模	
動物	飼料	農業薬剤・医薬品	光熱動力	農機具・農用自動車	農用建物	賃借料	作業委託料	その他	共済等の掛金・拠出金			
												(経営全体)
30 803	19 604	629	882	1 713	758	455	23	4 677	1 702	1 656	1 656	全 国 平. 27
26 099	15 740	651	889	1 742	1 279	774	121	4 552	1 453	2 044	2 044	東 海 3 県 27
												肥育牛頭数規模(全国)
7 539	4 652	364	377	1 315	368	137	11	2 345	417	1 206	1 206	50頭 未 満
25 683	14 458	571	759	1 504	537	508	35	3 635	1 255	1 121	1 121	50～ 100頭
51 349	31 256	679	1 170	2 041	909	627	35	6 115	2 551	2 089	2 089	100～200頭
94 572	48 534	1 496	2 039	3 126	1 898	908	17	10 891	4 066	3 324	3 324	200～500頭
102 090	184 608	4 376	6 874	3 517	7 341	3 888	15	32 566	19 549	6 596	6 596	500頭以上

(3) 繁殖牛経営

ア 経営収支の総括

規 模	集 計 経営体数	農 業			農 外			年金等の 収 入	注1) 総所得	租税公課 諸 負担	可処分 所 得
		粗収益	経営費	所 得	収 入	支 出	所 得				
(経営全体)	経営体										
全 国 平. 27	111	10 418	6 662	3 756	1 593	521	1 072	1 282	6 110	512	5 598
繁殖めす頭数規模 (全国)											
5頭未満	19	2 668	1 816	852	1 455	26	1 429	1 638	3 919	306	3 613
5～10頭	24	5 260	3 522	1 738	899	24	875	1 778	4 391	382	4 009
10～20頭	22	10 873	6 977	3 896	1 285	67	1 218	815	5 929	479	5 450
20～50頭	29	19 576	13 028	6 548	3 276	2 491	785	541	7 874	777	7 097
50頭以上	17	54 930	30 901	24 029	658	121	537	727	25 293	1 711	23 582

ウ 経営の概要(つづき) エ 農業粗収益

オ 農業経営費

規 模	月平均飼養頭数		農 業 粗 収 益						農		
	繁 殖 めす牛	肥育牛	合 計	作物収入	畜産収入	肉用牛 収 入		その他	共済・補助 金等受取金	合 計	農 業 雇用労賃
						自家生産和牛					
(経営全体)	頭	頭									
全 国 平. 27	14.8	7.7	10 418	1 066	8 122		8 016	1 230	1 107	6 662	77
繁殖めす頭数規模 (全国)											
5頭未満	2.9	1.8	2 668	607	1 677		1 677	384	361	1 816	10
5～10頭	6.9	4.0	5 260	685	3 952		3 941	623	584	3 522	28
10～20頭	14.9	7.8	10 873	1 629	7 536		7 430	1 708	1 594	6 977	39
20～50頭	31.0	16.2	19 576	1 702	15 669		15 657	2 205	1 860	13 028	191
50頭以上	75.4	35.8	54 930	1 706	48 343		46 465	4 881	4 483	30 901	498

(4) 養豚経営

ア 経営収支の総括

規 模	集 計 経営体数	農 業			農 外			年金等の 収 入	注1) 総所得	租税公課 諸 負担	可処分 所 得
		粗収益	経営費	所 得	収 入	支 出	所 得				
(経営全体)	経営体										
全 国 平. 27	89	71 226	57 739	13 487	892	325	567	540	14 590	1 836	12 754
東海3県 27	7	169 189	128 367	40 822	808	407	401	1 180	42 403	7 726	34 677
肥育豚頭数規模 (全国)											
300頭未満	13	9 789	9 560	229	262	0	262	585	1 076	374	702
300～1,000頭	42	42 124	34 218	7 906	1 259	443	816	497	9 207	1 358	7 849
1,000～2,000頭	24	104 648	85 243	19 405	455	20	435	381	20 230	2 538	17 692
2,000頭以上	10	207 733	164 747	42 986	948	994	△ 46	1 209	44 149	4 155	39 994

ウ 経営の概要(つづき) エ 農業粗収益

オ 農業経営費

規 模	月平均 肥育豚 飼養頭数	肉 豚 販売頭数	農 業 粗 収 益						農			
			合 計	作物収入	畜産収入	養 豚		その他	共済・補助 金等受取金	合 計	農 業 雇用労賃	動 物
(経営全体)	頭	頭										
全 国 平. 27	988.0	1 758	71 226	487	67 360	67 234	3 379	3 091	57 739	1 266	1 613	
東海3県 27	2 271.2	4 281	169 189	86	167 402	167 402	1 701	1 686	128 367	3 613	3 296	
肥育豚頭数規模 (全国)												
300頭未満	131.5	278	9 789	1 194	7 583	7 578	1 012	953	9 560	41	404	
300～1,000頭	616.7	1 042	42 124	633	39 685	39 544	1 806	1 624	34 218	182	831	
1,000～2,000頭	1 394.9	2 554	104 648	96	97 728	97 587	6 824	6 174	85 243	1 910	2 413	
2,000頭以上	2 878.2	5 155	207 733	22	203 147	202 991	4 564	4 508	164 747	6 872	5 038	

(5) 採卵鶏及びブロイラー養鶏経営

ア 経営収支の総括

規 模	集 計 経営体数	農 業			農 外			年金等の 収 入	注1) 総所得	租税公課 諸 負担	可処分 所 得
		粗収益	経営費	所 得	収 入	支 出	所 得				
採卵鶏(経営全体)	経営体										
全 国 平. 27	47	56 568	50 003	6 565	841	414	427	1 438	8 639	811	7 828
ブロイラー養鶏(経営全体)	経営体										
全 国 平. 27	46	118 268	107 906	10 362	801	69	732	1 298	12 392	1 893	10 499

ウ 経営の概要(つづき) エ 農業粗収益

オ 農業経営費

規 模	月平均 採卵鶏 飼養羽数	鶏 卵 生産量	ブロイラー 販売羽数	農 業 粗 収 益						農		
				合 計	作物収入	畜産収入	鶏卵または ブロイラー		その他	共済・補助 金等受取金	合 計	農 業 雇用労賃
(経営全体)	羽	kg	羽									
採卵鶏(経営全体)	14 578	247 843		56 568	143	55 761	55 438	664	566	50 003	3 154	
ブロイラー養鶏(経営全体)				228 668	118 268	256	116 665	116 646	1 347	938	107 906	
全 国 平. 27												

注:総所得には、農業生産関連事業の所得も含む

イ 分析指標

ウ 経営の概要

単位：1,000円

農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産 産装備率	収益性(単位当たり農業所得)				月平均 農業経営 関与者数	経営耕地 面積	自営農業 労働時間	規模
				農業経営 関与者一人 当たり	家族農業 労働1時間 当たり	農業固定 資産千円 当たり	繁殖めす牛 1頭当たり				
%		%	円	円	円	円	人	a	時間	(経営全体)	
36.1	4 021	38.6	2 576	1 747	1 323	497	254	2.15	394	2 936	全 国 平. 27 繁殖めす頭数規模(全国)
31.9	870	32.6	1 768	428	620	347	294	1.99	149	1 390	5頭未満
33.0	1 883	35.8	1 864	869	712	377	252	2.00	261	2 473	5～10頭
35.8	4 094	37.7	1 995	1 724	1 129	555	261	2.26	391	3 515	10～20頭
33.4	7 189	36.7	3 420	2 936	1 537	424	211	2.23	707	4 512	20～50頭
43.7	25 363	46.2	3 892	6 925	3 449	826	319	3.47	1 573	7 473	50頭以上

単位：1,000円

業 経 営 費										減価 償却費	規模
動物	飼料	農業薬剤 ・医薬品	光熱動力	農機具・ 農用自動車	農用建物	賃借料	作業 委託料	その他	共済等の掛 金・拠出金		
720	1 846	332	338	1 088	261	366	142	1 492	255	1 239	(経営全体) 全 国 平. 27 繁殖めす頭数規模(全国)
2	386	98	99	518	60	83	122	438	78	352	5頭未満
355	867	170	161	834	94	104	139	776	137	785	5～10頭
757	1 758	365	364	1 020	320	772	59	1 523	309	1 105	10～20頭
1 438	3 635	624	736	2 003	546	625	237	2 993	436	2 424	20～50頭
4 714	10 637	1 582	1 257	2 860	1 235	1 314	185	6 619	1 221	5 537	50頭以上

イ 分析指標

ウ 経営の概要

単位：1,000円

農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産 産装備率	収益性(単位当たり農業所得)				月平均 農業経営 関与者数	経営耕地 面積	自営農業 労働時間	規模
				農業経営 関与者一人 当たり	家族農業 労働1時間 当たり	農業固定 資産千円 当たり	肉豚 100頭当 たり				
%		%	円	円	円	円	人	a	時間	(経営全体)	
18.9	15 019	21.1	3 326	5 352	3 021	721	767	2.52	122	5 627	全 国 平. 27
24.1	44 774	26.5	5 335	14 224	7 675	880	954	2.87	80	8 697	東 海 3 県 27 肥育豚頭数規模(全国)
2.3	379	3.9	781	112	92	115	82	2.04	227	2 538	300頭未満
18.8	8 257	19.6	2 245	3 240	1 693	723	759	2.44	150	4 868	300～1,000頭
18.5	21 753	20.8	3 776	7 268	4 146	787	760	2.67	56	6 529	1,000～2,000頭
20.7	50 337	24.2	5 929	13 560	8 434	663	834	3.17	43	10 929	2,000頭以上

単位：1,000円

業 経 営 費										減価 償却費	規模
飼料	農業薬剤 ・医薬品	光熱動力	農機具・ 農用自動車	農用建物	賃借料	作業 委託料	その他	共済等の掛 金・拠出金			
39 327	3 254	2 858	2 107	2 348	828	111	4 027	1 512	2 337	(経営全体) 全 国 平. 26	
78 876	9 304	7 683	6 230	7 356	870	33	11 106	3 367	7 310	東 海 3 県 26 肥育豚頭数規模(全国)	
6 140	258	483	573	164	94	256	1 147	266	371	300頭未満	
24 229	1 611	1 709	1 636	1 523	265	67	2 165	740	1 602	300～1,000頭	
58 523	4 954	4 409	2 308	3 128	1 086	169	6 343	2 727	2 729	1,000～2,000頭	
106 078	10 953	7 476	6 030	7 263	4 100	7	10 930	3 645	7 683	2,000頭以上	

イ 分析指標

ウ 経営の概要

単位：1,000円

農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産 産装備率	収益性(単位当たり農業所得)				月平均 農業経営 関与者数	経営耕地 面積	自営農業 労働時間	規模
				農業経営 関与者一人 当たり	家族農業 労働1時間 当たり	農業固定 資産千円 当たり	羽数 当たり				
%		%	円	円	円	円	(採卵鶏100羽)	人	a	時間	採卵鶏(経営全体)
11.6	9 840	17.4	1 446	2 818	1 541	616	45	2.33	37	7 378	全 国 平. 27
8.8	12 233	10.3	2 307	4 626	2 698	848	453	2.24	69	5 296	アロイ-養鶏(経営全体) 全 国 平. 27

単位：1,000円

業 経 営 費										減価 償却費	規模
動物	飼料	農業薬剤 ・医薬品	光熱動力	農機具・ 農用自動車	農用建物	賃借料	作業 委託料	その他	共済等の掛 金・拠出金		
3 960	33 271	716	1 438	1 367	1 724	302	50	4 021	1 167	1 745	採卵鶏(経営全体) 全 国 平. 27
16 200	71 872	2 095	4 036	1 869	1 334	2 748	247	5 742	498	1 436	アロイ-養鶏(経営全体) 全 国 平. 27

10 畜産物品目別月別の全国平均販売価格(平成27年)

この表は、「農業物価統計調査」の結果による。

類別品目名	銘柄等級	単位	H27年 1月	2月	3月	4月	5月
畜産物							
鶏卵	M、1級	10kg	1,936	2,047	2,158	2,221	2,310
生乳	総合乳価	〃	966	970	962	987	995
肉畜							
肉用牛（去勢肥育和牛若齢）		生体10kg	14,290	15,170	14,780	15,860	15,760
〃（雌肥育和牛）		〃	14,200	14,420	14,600	14,630	14,850
肉豚（肥育豚）		〃	3,739	4,135	3,948	4,003	3,734
肉鶏（ブロイラー）		〃	2,295	2,280	2,275	2,282	2,274
子畜							
和子牛（雌）	生後10か月程度	1頭	517,100	550,600	554,700	566,700	577,700
〃（雄）	〃	〃	601,800	628,700	638,600	648,900	656,700
子豚	生後90～110日	〃	18,510	18,720	19,790	19,720	18,820
成畜							
乳用成牛（ホルスタイン純粋種）		1頭	506,400	510,600	521,900	486,400	503,600

11 畜産物の需給動向

この表は、「食料需給表」による。

類別品目名	牛 肉			豚 肉			鶏 肉		
	国内消費 仕向量	国内 生産量	輸入量	国内消費 仕向量	国内 生産量	輸入量	国内消費 仕向量	国内 生産量	
全国 平.	21	1,209	516	679	2,381	1,318	1,034	2,017	1,413
	22	1,218	512	731	2,416	1,277	1,143	2,087	1,417
	23	1,250	505	737	2,461	1,277	1,198	2,099	1,378
	24	1,227	514	722	2,447	1,295	1,141	2,204	1,457
	25	1,239	506	765	2,440	1,311	1,113	2,195	1,459
	26	1,209	502	738	2,441	1,250	1,216	2,226	1,494

12 畜産物品目別価格指数と家計消費量

この表は、「平成22年基準消費者物価指数」及び「家計調査」による。

類別品目名	牛 肉			豚 肉			鶏 肉		
	価格指数		年間購入 数量(g)	価格指数		年間購入 数量(g)	価格指数	年間購入 数量(g)	
	牛肉A	牛肉B		豚肉A	豚肉B				
全国 平.	17	98.2	103.6	7,195	98.7	95.1	17,407	92.7	11,647
	18	99.5	102.3	6,891	98.7	95.6	17,305	93.0	11,985
	19	101.6	104.9	6,869	99.2	97.6	17,723	93.9	12,379
	20	102.9	109.4	6,776	101.6	101.0	18,310	102.7	12,661
	21	101.8	101.5	7,032	101.1	101.7	18,639	101.2	13,647
	22	100.0	100.0	6,922	100.0	100.0	18,498	100.0	13,753
	23	100.2	100.6	6,783	100.3	99.5	18,987	100.6	13,702
	24	99.5	103.3	6,751	99.9	98.9	18,774	98.5	14,614
	25	101.0	105.2	6,897	100.1	99.1	19,464	97.0	15,136
	26	109.0	120.8	6,563	107.6	107.5	19,298	104.6	15,493
	27	115.1	134.7	6,200	115.3	112.7	19,865	108.5	15,694

注：年間購入数量・金額は、二人以上の世帯

単位：円

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
2,217	2,137	2,142	2,433	2,497	2,503	2,563	鶏卵
1,008	1,012	1,009	1,028	1,031	1,023	997	生乳
							肉畜
15,730	15,620	15,800	16,090	16,650	17,410	17,580	肉用牛（去勢肥育和牛若齢）
14,730	14,740	15,010	15,430	15,710	16,380	17,210	〃（雌肥育和牛）
3,883	4,306	4,187	3,649	3,323	3,243	3,625	肉豚（肥育豚）
2,272	2,274	2,277	2,283	2,292	2,276	2,282	肉鶏（ブロイラー）
							子畜
587,800	577,400	592,200	597,400	605,100	622,700	657,500	和子牛（雌）
661,900	651,100	671,800	680,700	692,800	716,900	757,200	〃（雄）
18,300	17,450	16,880	16,100	16,030	16,580	17,010	子豚
							成畜
496,800	478,800	493,900	505,700	522,900	514,500	569,200	乳用成牛（ホルスタイン純粋種）

(単位：1,000トン)

輸入量	その他の肉			鶏 卵			牛乳・乳製品		
	国内消費 仕向量	国内 生産量	輸入量	国内消費 仕向量	国内 生産量	輸入量	国内消費 仕向量	国内 生産量	輸入量
553	53	6	44	2,608	2,508	101	11,114	7,881	3,491
674	46	6	40	2,619	2,506	114	11,366	7,631	3,528
763	41	5	36	2,633	2,495	138	11,635	7,534	4,025
736	43	5	36	2,624	2,502	123	11,721	7,608	4,194
717	45	6	40	2,642	2,519	124	11,635	7,448	4,058
759	44	5	42	2,628	2,501	129	11,694	7,331	4,425

鶏 卵		牛乳		乳製品	
価格指数	年間購入 数量(g)	価格指数	年間購入 数量(ℓ)	価格指数	年間購入 金額(円)
103.4	31,015	95.5	97.42	96.8	13,542
95.8	31,274	94.9	94.24	95.9	13,488
96.0	31,070	94.6	90.90	95.2	13,447
102.2	31,542	97.7	86.14	100.3	13,828
98.9	30,997	101.0	84.99	101.7	14,465
100.0	31,185	100.0	85.36	100.0	14,726
103.9	30,830	99.4	80.97	99.1	15,043
99.0	30,807	98.6	81.01	96.9	16,711
102.2	29,926	98.5	80.33	95.4	17,311
111.5	29,995	103.0	78.82	99.3	18,342
114.6	29,875	106.0	77.62	102.5	19,163

13 所得及び家族労働報酬

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	1頭当たり						1日 当たり 家族 労働報酬
	粗収益	生産費 総額	家族 労働費	所得	家族 労働報酬	家族 労働時間	
	円	円	円	円	円	時間	円
牛乳							
全国 平. 27年度	975 194	853 134	142 814	295 089	264 874	89.49	23 679
東海3県 27	1 120 020	1 010 304	152 533	286 331	262 249	81.67	25 689
岐阜 平. 23年度	974 625	860 509	184 805	320 482	298 921	122.04	19 595
〃 24	1 004 986	884 306	187 059	324 602	307 739	126.32	19 489
〃 25	1 006 757	950 452	206 458	255 192	236 225	122.02	15 488
〃 26	1 058 824	981 353	182 491	281 533	259 962	118.27	17 584
〃 27	1 103 804	1 005 017	192 624	312 595	291 411	120.64	19 324
去勢若齢肥育牛							
全国 平. 27年度	1 218 139	1 081 612	70 105	216 603	206 632	46.16	35 811
東海3県 27	1 285 197	1 125 136	75 229	243 530	235 290	45.87	41 036
岐阜 平. 23年度	884 619	997 640	69 610	△ 32 409	△ 43 411	46.66	-
〃 24	1 009 916	1 032 370	65 525	50 520	43 071	44.08	7 817
〃 25	1 002 424	1 022 992	65 624	49 372	45 056	43.27	8 330
〃 26	1 034 624	1 073 893	65 932	31 291	26 663	43.71	4 880
〃 27	1 335 080	1 156 725	70 525	252 768	248 880	46.15	43 143
乳用おす肥育牛							
全国 平. 27年度	487 453	472 001	21 577	41 904	37 029	13.69	21 639
東海3県 27	522 570	469 274	30 312	88 196	83 608	15.42	43 376
子牛							
全国 平. 27年度	695 180	616 901	169 228	304 598	247 507	120.16	16 480
東海3県 27	724 911	717 208	195 372	277 165	203 076	132.19	12 292
肥育豚							
全国 平. 27年度	38 794	34 659	3 336	8 102	7 471	2.13	28 060
東海3県 27	40 295	34 054	3 085	9 960	9 326	1.67	44 675

注：子牛生産費については、繁殖めす牛1頭あたりの数値である。

ただし、家族労働費及び家族労働時間は子牛1頭当たりの数値であり、そのため生産費総額の内数とはならない。

14 公共牧場の概要

番号	区分 牧場名	牧場所在地	所有者	管理者	牧場 面積 (ha) ^{※1}	左の内訳(ha) ^{※1}			H27.7.1現在飼養頭数		
						牧草地 ^{※2}	野草地 (混牧林 地)	その他	乳用牛 (頭)	肉用牛 (頭)	綿山羊 (頭)
1	東濃牧場	恵那市長島町正家	岐阜県	(一社)岐阜県農畜産公社	242	175 (53)	-	67	619	59	-
2	飛騨牧場	高山市清見町檜谷	岐阜県	(一社)岐阜県農畜産公社	410	281 (44)	-	129	-	591	-
3	水沢上牧場	郡上市明宝水沢上	郡上市	郡上市	100.2	85	8.2	7	-	128	-
4	木ノ実牧場	恵那市上矢作町木ノ実	恵那市	恵那市	51	23	28	-	-	-	-
5	滝上牧場	下呂市小坂町岩崎	下呂市	小坂町滝上牧場管理組合	130	41	89	-	-	81	-
6	黒石牧場	下呂市馬瀬黒石	下呂市	下呂市	70	9	61	-	-	13	-
7	岩井牧場	高山市岩井町	高山市	高山市	13	13	-	-	-	115	-
8	一色牧場	高山市荘川町一色	高山市	高山市	75	61	14	-	-	140	-
9	下平牧場	高山市久々野町有道	高山市	高山市	64	10	54	-	-	-	-
10	平岩牧場	高山市朝日胡桃島	下桑之島牧野管理組合	下桑之島牧野管理組合	8	8	-	-	-	10	-
11	大平牧場	高山市朝日胡桃島	大平牧野管理組合	大平牧野管理組合	170	-	170	-	-	40	-
12	若座原牧場	高山市朝日町青屋	下青屋牧野管理組合	下青屋牧野管理組合	121	-	121	-	-	-	-
13	飛騨御岳牧場	高山市朝日町胡桃島、高根町日和田・猪之鼻	高山市	飛騨農業協同組合	473	174	299	-	-	215	-
14	小日和田牧場	高山市高根町小日和田	小日和田和牛生産組合	小日和田和牛生産組合	222	32	-	190	-	-	-
15	穂高牧場	高山市奥飛騨温泉郷神坂	上宝村和牛改良組合	高山市和牛改良組合上宝支部	8	8	-	-	-	-	-
16	荊安牧場	高山市一之宮町荊安	宮村草地管理組合	宮村草地管理組合	40	40 (18)	-	-	40	-	-
17	小鳥山牧場	高山市清見町池本	高山市	清見村牧野管理組合	71	71	-	-	-	595	-
18	白弓牧場	大野郡白川村鳩谷	白川村	飛騨農業協同組合	40	20	20	-	-	12	-
19	高鷲牧場	郡上市高鷲町鷲見	郡上市	郡上市	104	86	18	0	-	-	-
20	大船牧場	恵那市上矢作町乙ヶ沢	恵那市	恵那市	24	24	-	-	-	-	-
21	中津川市めん羊牧場	中津川市落合	中津川市	(株)クオリティファーム中津川	45	19 (12)	1	25	-	-	163
22	位山牧場	下呂市萩原町山之口	下呂市	萩原町和牛改良組合	26	25	-	1	-	48	-
23	池田山山頂牧場	揖斐郡揖斐川町瑞岩寺	池田山山頂牧場草地管理組合	池田山山頂牧場草地管理組合	30	13	17	-	-	-	-
24	小井戸牧場	高山市清見町坂下	坂下畜産組合	坂下畜産組合	35	5	30	-	-	-	-
25	隠畑放牧場	高山市朝日町青屋	上青屋牧野管理組合	上青屋牧野管理組合	90	31	59	-	-	15	-
26	黍生牧場	高山市高根町黍生	黍生地区有林	黍生和牛生産組合	137	-	137	-	-	8	-
27	久手牧場	高山市丹生川町久手	高山市	久手牧場管理組合	100	36	64	-	-	54	-
28	森茂牧場	飛騨市神岡町森茂	飛騨市	飛騨市和牛改良組合	19	17	2	-	-	-	-
29	石休牧場	中津川市馬籠	中津川市	石休草地利用組合	11	11	-	-	5	16	-
30	流葉牧場	飛騨市神岡町西	飛騨市	流葉草地管理組合	20	5 (5)	-	15	-	-	-
合計					2949.2	1323	1192.2	434	664	2140	163

※1 四捨五入表示をしているため、各内訳を積み上げた数値は牧場面積の数値と一致しない場合がある。

※2 ()内は採草地及び兼用地で内数

平成26年度に利用されている公共牧場は、19牧場あり、その所有状況は、県有2牧場、市町村有12牧場、任意組合有5牧場となっている。飼養放牧頭数は、2,967頭で対前年度比29.0%の増加となった。

15 競馬関係資料

(1) 競馬事業成績

年度別	開催回数	開催日数	入場者数		利用者数	発売金額				県に対する配分額
			本場	1開催平均		総額	1開催平均	うち電話、ネット	比率	
		日	人	人	人	千円	千円			千円
平. 2	21	125	666,531	31,740	666,531	37,131,120	1,768,149			78,900
3	21	126	719,916	34,282	719,916	39,892,555	1,899,645			78,900
4	21	126	661,143	31,483	661,143	34,702,507	1,652,500			157,800
5	21	126	613,355	29,207	649,526	30,675,187	1,460,723			78,900
6	21	126	531,204	25,295	668,041	28,551,656	1,359,603			0
7	21	125	466,627	22,220	724,948	27,965,016	1,331,667			0
8	21	124	463,239	22,059	730,378	26,651,565	1,269,122			0
9	21	124	478,622	22,792	770,881	27,806,333	1,324,111			0
10	21	124	446,753	21,274	881,804	28,590,149	1,361,436			0
11	21	124	421,223	20,058	872,081	27,576,482	1,313,166			0
12	21	124	379,977	18,094	822,320	24,318,881	1,158,042			0
13	21	120	363,387	17,304	826,573	22,953,944	1,093,045			0
14	21	118	319,110	15,196	878,773	21,354,073	1,016,861			0
15	21	114	269,336	12,826	824,928	17,361,478	826,737			0
16	21	106	217,245	10,345	675,767	12,771,928	608,187			0
17	21	106	212,559	10,122	822,421	11,381,957	541,998	154,709	1	0
18	21	106	184,571	8,789	876,238	11,716,217	557,915	901,855	8	0
19	21	101	170,409	8,115	965,194	12,273,201	584,438	1,510,775	12	0
20	21	101	158,081	7,528	1,162,098	12,206,331	581,254	2,050,485	17	0
21	21	100	153,157	7,293	1,285,026	11,921,770	567,703	2,731,522	23	0
22	21	100	139,255	6,631	1,335,610	11,111,823	529,134	2,925,649	26	0
23	21	94	119,472	5,689	1,343,613	10,936,947	520,807	3,308,403	30	0
24	21	94	108,835	5,442	1,354,106	10,672,641	533,632	3,846,912	36	0
25	20	90	95,731	4,787	1,443,650	11,333,017	515,137	4,752,956	42	0
26	22	98	97,282	4,422	1,504,418	14,402,390	654,654	7,844,691	54	0
27	22	96	96,440	4,384	1,496,678	15,895,908	722,541	9,443,618	59	0

注:「利用者人数」は、インターネット利用者等を含む。

(2) 地方競馬全国協会への交付金

年度別	地方競馬全国協会交付金
	千円
平. 6	319,476
7	306,178
8	290,161
9	299,866
10	315,587
11	305,863
12	251,959
13	233,466
14	207,176
15	153,749
16	102,898
17	35,193
18	27,735
19	29,441
20	29,123
21	28,277
22	87,425
23	84,384
24	81,956
25	121,220
26	147,998
27	133,799

(3) 平成27年度開催成績

回数	日程		利用者数(人)		売上額(円)		1人あたり 購買額
	開催期間	日数	総人数	1日当たり	総額	1日当たり	
		日	人	人	円	円	円
1	4/1~3、6	4	61,873	15,468	733,905,400	183,476,350	11,861
2	4/10~11、21、4/23~24	6	104,637	17,440	999,993,500	166,665,583	9,557
3	5/11、13~15	4	57,616	14,404	612,754,400	153,188,600	10,635
4	5/25、27~29	4	51,986	12,997	470,401,300	117,600,325	9,049
5	6/15、17~19	4	61,383	15,346	688,010,100	172,002,525	11,208
6	6/29、7/1~3	4	44,413	11,103	636,715,900	159,178,975	14,336
7	7/24、29~31	4	52,586	13,147	640,754,900	160,188,725	12,185
8	8/7、12~14	4	51,120	12,780	695,644,300	173,911,075	13,608
9	9/1~4	4	53,769	13,442	554,496,300	138,624,075	10,313
10	9/16~18、22	4	50,426	12,607	575,818,600	143,954,650	11,419
11	10/1~2、13~16	6	77,793	12,966	947,410,200	157,901,700	12,179
12	10/26、28~30	4	54,139	13,535	486,657,300	121,664,325	8,989
13	11/10~13	4	57,746	-	668,903,100	167,225,775	11,584
14	11/24~27	4	54,543	13,636	714,389,200	178,597,300	13,098
15	12/15~18	4	64,672	16,168	760,334,200	190,083,550	11,757
16	12/28~31	4	109,901	27,475	880,142,700	220,035,675	8,009
17	1/7~8、13~15	5	92,707	18,541	861,136,600	172,227,320	9,289
18	1/25~29	5	98,225	19,645	977,450,400	195,490,080	9,951
19	2/8~12	5	75,315	15,063	847,548,700	169,509,740	11,253
20	2/22~26	5	84,864	16,973	890,078,100	178,015,620	10,488
21	3/8~11	4	75,433	-	725,669,600	181,417,400	9,620
22	3/22~25	4	61,531	15,383	527,693,200	131,923,300	8,576
計	-	96	1,496,678	15,590	15,895,908,000	165,582,375	10,621

注:「利用者人数」は、インターネット利用者等を含まない。

用語の定義及び約束

1 全体

- (1) 東海3県とは、岐阜、愛知、三重の3県の計である。
- (2) 統計数値は、原則として単位未満の数値を四捨五入したので、計と内訳が一致しない場合がある。
なお、本書に収録した統計のうち、飼養頭数及び飼料作物生産に関する統計数値は、次の基準により四捨五入し表示した。

原数	7けた以上 (100万以上)	6けた (10万)	5けた (万)	4けた (1,000)	3けた以下 (100以下)
四捨五入するけた(下から)	3けた	2けた	2けた	1けた	四捨五入しない
例	四捨五入する前 1 234 567	123 456	12 345	1 234	123
	四捨五入した数値 1 235 000	123 500	12 300	1 230	123

- (3) 表中に用いた記号の用法は、次のとおりである。
「0」: 単位に満たないもの 「-」: 事実のないもの
「…」: 事実不詳又は調査を欠くもの 「△」: 負数又は減少したもの
「x」: 個人又は法人その他団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「nc」: 計算不能
- (4) 統計調査結果について、調査対象数が2以下の場合には調査結果の秘匿保護の観点から、該当結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。
なお、全体(計)からの差し引きにより該当結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

2 畜産統計調査・食鳥処理場調査

「畜産統計調査」は、乳用牛飼養者(おすのみを飼養している場合を除く)、肉用牛飼養者、豚飼養者、採卵鶏飼養者(成鶏めす1,000羽未満の飼養者を除く)及びブロイラーの飼養者(ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽未満の飼養者を除く)の結果を取りまとめたものである。

また、「食鳥処理場調査」は、食鳥処理を行う事業所の結果を取りまとめたものである。

- (1) 平成22年、平成27年はセンサス年のため、豚調査及び採卵鶏調査は行っていない。
- (2) ブロイラーについては、平成25年2月1日現在調査より調査を開始した。

3 農業総産出額

年内に生産された各農産物の生産量(自家消費分も含む)から、種子等の中間生産物を控除した数量に、価格を乗じ、全国を集計単位としたものである。

4 農業産出額

年内に生産された各農産物の生産量(自家消費分も含む)から、種子等の中間生産物を控除した数量(ただし、他都道府県に販売した中間生産物は含む)に農家の庭先価格を乗じ、都道府県を単位として算出したものである。

5 生産農業所得

農業生産によって新たに産出された付加価値であり、農業の純生産である。具体的には農業産出額から、物的経費を差引き、経営補助金を加えたものである。

6 畜産物生産費

生産物を産出するために、財貨や労働力その他の用役が消費されるが、この消費された財貨等の経済価値が生産費(原価)であり、生産費は、貨幣価値すなわち価額であらわすが、その利用性を高めるために物量計算を併せて行っている。

すなわち、畜産物の生産に投下された費用の合計から副産物価額を差引いたもの(生産費)に支払利子・支払地代、及び自己資本利子・自作地地代を加算したもの(資本利子・地代全額算入生産費、以下、全算入生産費という)であり、一般に生産費と呼ばれるものは全算入生産費のことをいう。

注: 家族労働評価は、男女別家族労働時間に、「毎月勤労統計調査」(厚生労働省)の賃金データを基に算出した単価(年平均)を乗じて算出した。

また、平成10年の調査から、それまでの男女別評価から男女同一評価(当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金による評価)に改正した。

7 営農類型別経営統計

- (1) 営農類型別経営統計(個別経営)は、農業生産物を販売することを目的とした農業経営体(個別経営)の営農類型別経営の実態を明らかにし、農政の資料を整備することを目的とする。
- (2) 営農類型別経営統計の調査期間は、各年1月から12月までの1年間である。
- (3) 取りまとめ対象経営体

営農類型別経営統計(個別経営)は、農業経営体のうち、農業生産物の販売を目的とし、世帯による農業経営を行う経営体を調査の対象とした。

なお、農業経営体とは①経営耕地面積が30a以上又は、②農作物作付・栽培面積、家畜飼養頭羽数、その他の事業規模が次に示す外形基準以上の農業を行う者。

外形基準

露地野菜作付面積・・・15a	施設野菜作付面積・・・350㎡
果樹栽培面積・・・10a	施設花き栽培面積・・・250㎡
露地花き栽培面積・・・10a	搾乳牛飼養頭数・・・1頭
肥育牛飼養頭数・・・1頭	豚飼養頭数・・・15頭
ブロイラー年間出荷羽数・・・1,000羽	

その他・・・1年間における農業生産物の総販売金額が50万円以上に相当する事業規模

営農類型の種類	営農類型の分類基準
酪農経営	酪農の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
肉用牛経営 ・繁殖牛経営 ・肥育牛経営	肉用牛の販売収入が他の営農類型の農業販売収入に比べ最も多い経営 ・肉用牛経営のうち、繁殖用雌牛の飼養頭数を2倍した数が肥育牛の飼養頭数以上である経営 ・肉用牛経営のうち、繁殖用雌牛の飼養頭数の2倍より肥育牛の飼養頭数が多い経営
養豚経営	養豚の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
採卵養鶏経営	採卵養鶏の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
ブロイラー養鶏経営	ブロイラー養鶏の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営

8 畜産物価格

- (1) 畜産物価格(農家受取価格)とは、農業物価統計調査の農産物生産者価格調査で、農家が生産した農産物の販売価格から、出荷販売に要した経費を控除した価格である。
- (2) 畜産物の品目、銘柄及び調査単位は以下のとおりである。

品目	銘柄	単位
和子牛めす	生後10ヶ月程度	1頭
和子牛おす	生後10ヶ月程度	1頭
子豚	生後90～110日	1頭
乳用成牛めす	ホルスタイン純粋種	1頭
去勢肥育和牛若齢		生体10kg
めす肥育和牛		生体10kg
肥育豚		生体10kg
ブロイラー		生体10kg
鶏卵	M、1級	10kg
生乳	総合乳価	10kg

9 畜種の定義

- 乳用牛……………搾乳を目的として飼養している牛(将来搾乳する目的で飼養している子牛を含む。)をいう。したがって、調査対象はめすのみとし、交配するための同種のおすは除いた。
乳用牛、肉用牛の区分は目的主義によることとし、めすの未經産牛を肉用目的に肥育しているものは肉用牛とする。ただし、搾乳の経験のある牛を肉用に肥育(例えば老廃牛の肥育)中のものは肉用牛とせず乳用牛に含めた。
- 肉用牛……………肉用を目的として飼養している乳用牛以外の牛をいう。肉用牛、乳用牛の区分は、品種区分ではなく、用途・目的によって区分した。したがって、乳用種のおすばかりでなく、乳用種の未經産のめす牛も肥育を目的として飼養している場合は肉用牛とした。
ただし、出荷頭数及び流通については肉用に供されたすべての牛を含む。
- 肥育豚……………肉豚として販売することを目的として飼養している豚をいう。生後6か月未満の豚は自家で肥育するものと、もと豚として販売するものに区分し、もと豚として販売するものについては肥育豚に含めない。
- 子取り用めす豚……………生後6か月以上で子豚を生産することを目的として飼養しているめす豚をいう。実際には、過去に種付けしたことのある豚及び近い将来種付けすることが確定している豚をいう。
- 採卵鶏……………鶏卵を生産することを目的として飼養している鶏をいう。
成鶏とは月齢6か月以上の鶏をいう。したがって産卵があっても6か月齢未満は「ひな」として取り扱う。
- ブロイラー……………食用に供する目的で飼養している鶏で、ふ化後3か月未満のものをいう。
肉用種、卵用種は問わないが、一般的に「地鶏」と言われるものは含まない。
(ただし、営農類型別経営統計のブロイラー養鶏には、地鶏も含む)

10 用語の約束

- 費用合計 = 物財費 + 労働費
- 生産費 = 費用合計 - 副産物価額
- 全算入生産費 = 生産費 + 支払利子 + 支払地代 + 自己資本利子 + 自作地地代
- 生産費総額 = 費用合計 + 支払利子 + 支払地代 + 自己資本利子 + 自作地地代
= 全算入生産費 + 副産物価額
- 粗収益 = 主産物価額 + 副産物価額
- 所得 = 粗収益 - [生産費総額 - (家族労働費 + 自己資本利子 + 自作地地代)]
- 家族労働報酬 = 粗収益 - (生産費総額 - 家族労働費)
- 1日当たり所得 = (所得 ÷ 家族労働時間) × 8時間(1日換算)
- 1日当たり家族労働報酬 = (家族労働報酬 ÷ 家族労働時間) × 8時間(1日換算)
- 農業所得 = 農業粗収益 - 農業経営費
- 農業所得率(%) = (農業所得 ÷ 農業粗収益) × 100
- 農業純生産(1,000円) = 農業粗収益 - [農業経営費 - (雇用労賃 + 支払小作料 + 農業経営に係る負債利子)]
- 付加価値率(%) = 付加価値額 ÷ 農業粗収益 × 100
- 農業固定資本装備率(円) = 農業固定資本額 ÷ 農業労働時間
- 農機具資本比率(%) = 大農具・自動車の資本額 ÷ 農業固定資本額 × 100
- 農業固定資本回転率(回) = 農業粗収益 ÷ 農業固定資本額

畜産に関する統計調査一覧（農林水産省大臣官房統計部）

(1) 調査目的、(2)調査期日及び期間、(3)調査客体、(4)調査項目、(5)調査方法、(6)報告書名

(1) 畜産統計調査	(1) 畜産生産の現況を明らかにするとともに、畜産行政の資料を提供することを目的とする。
ア 乳用牛調査及び肉用牛調査	(2) 2月1日現在 (3) 標本農家(乳用牛及び肉用牛飼養者) (4) 状態別飼養頭数、経営タイプ情報等 (5) 往復郵送調査又はオンライン調査(特殊階層のみ) (6) 『畜産統計』
イ 豚調査及び採卵鶏調査	(2) 2月1日現在(センサス年を除く) (3) 標本農家(豚及び採卵鶏飼養者) (4) 飼養頭羽数、経営タイプ情報等 (5) 往復郵送調査又はオンライン調査(特殊階層のみ) (6) 『畜産統計』
(2) 牛乳乳製品統計調査	(1) 生乳及び乳製品の生産・出荷等に関する実態を明らかにし、畜産行政の基礎資料とする。 (2) 基礎調査:年次調査、月別調査:毎月調査 (3) 全乳製品工場、全牛乳処理場(月別調査は標本牛乳処理場) (4) 生乳の送受乳量、牛乳、乳製品の種別生産量等 (5) 民間委託業者による郵送調査 (6) 『牛乳乳製品統計』
(3) 畜産物流通統計調査	(1) 畜産物の生産量、取引数量、価格等を把握し、畜産物に関する生産・出荷の調整、流通の合理化、価格安定等各種施策の基礎資料とする。
ア と畜場調査	(2) 第1種と畜場:毎日(日別)、第2種と畜場:毎月(月別) (3) 都道府県知事の許可を受けて設置された全てのと畜場 (4) と畜頭数、枝肉重量等 (5) 統計調査員による面接調査、郵送調査、オンライン調査等 (6) 『畜産物流通統計』
イ 食肉卸売市場調査	(2) 毎月 (3) 食肉の中央卸売市場、指定市場における卸売会社 (4) 牛及び豚の規格別取引成立頭数及び総重量、取引価格等 (5) 統計調査員による面接調査、郵送調査、電磁的記録媒体(FD)の収集等 (6) 『畜産物流通統計』
ウ 鶏卵流通統計調査	(2) 毎月 (3) 鶏卵の年間集出荷重量が10t以上の集出荷機関 (4) 集荷量及び仕向先別出荷量 (5) 統計調査員による面接調査、往復郵送調査、オンライン調査等 (6) 『畜産物流通統計』
エ 食鳥流通統計調査	(2) 2月(1~12月) (3) 食鳥処理場 (4) 集荷量(生体の羽数及び重量) (5) 統計調査員による面接調査、往復郵送調査、オンライン調査等 (6) 『畜産物流通統計』

(4) 農業経営統計調査	(1) 畜産物の生産費を把握して、畜産物価格の安定をはじめとする畜産行政及び畜産経営の改善に必要な資料の整備を行うことを目的とする。
ア 畜産物生産費統計 (注)換算頭数(羽数)	(2) 毎年4月1日～翌年3月31日 (3) 標本経営体 (4) 生産費、農業粗収益、労働時間等 (5) 自計調査、農林水産省の職員及び専門調査員による面接調査 (6) 『畜産物生産費』 畜産経営における家畜の頭羽数は、その性質上、購入・販売・生産・死亡・廃畜などにより、つねに移動するので、これを1年間を通じて飼養した頭羽数に換算することを換算頭数(羽数)という。したがって、牛乳生産費統計調査では、計算対象畜1年間の延べ飼養頭羽数を計算し、これを12か月で除して換算頭羽数を計算している。
イ 営農類型別経営統計	(1) 農業生産物を販売することを目的とした農業経営体の営農類型別の経営の実態を明らかにし、農政の資料を整備することを目的とする。 (2) 毎年1月1日～12月31日 (3) 標本経営体 (4) 農業粗収益、農業経営費、農業所得等 (5) 自計調査、農林水産省の職員及び専門調査員による面接調査 (6) 『営農類型別経営統計(個別経営)』
(5) 農業物価統計調査	(1) 農業に直接関係ある物価を把握し、全国及び地域的な農業物価指数を明らかにし、農業行政の基礎資料を整備する。 (2) 毎月15日 (3) 調査品目別に調査市町村において価格形成に指導力を持ち、かつ、農産物価格を最も正確に調査しうる出荷団体等 (4) 農家が生産した農産物の販売価格から、出荷販売に要した経費を控除した価格 (5) 調査員による面接・電話調査又は調査対象者によるFAX自計申告 (6) 『農業物価統計』

平成22年度で休止になった調査項目

調査名	打ち切りになった調査項目	最終調査
畜産統計調査(ブロイラー)	ブロイラーの飼養戸数、羽数	平成21年
鶏ひなふ化羽数調査	p51ページの項目全て	平成21年
食肉卸売市場調査	出荷頭数(肉用牛・豚)	平成21年
鶏卵流通統計調査	自給量、採卵用・その他	平成21年

県畜産関係機関一覧(順不同)

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話	FAX
東海農政局岐阜支局(統計チーム)	500-8288	岐阜市中鷲2-26	(058)271-4064	271-4066
岐阜県農政部畜産課	500-8570	岐阜市藪田南2-2-1 (管理調整係/衛生防疫係) (酪農・飼料係/畜産基盤係) (養豚・養鶏係/肉用牛振興室)	(058)272-1111 (代) (058)272-8446 (直) (058)272-8447 (直) (058)272-8449 (直)	278-2694
岐阜農林事務所	500-8384	岐阜市藪田南5-14-53 ふれあい福寿会館内	(058)213-7905 (直)	215-9029
西濃農林事務所	503-0838	大垣市江崎町422-3 西濃総合庁舎内	(0584)73-1111 (代)	73-1156
揖斐農林事務所	501-0603	揖斐郡揖斐川町上南方町1-1 揖斐総合庁舎内	(0585)23-1111 (代)	22-6725
中濃農林事務所	501-3756	美濃市生櫛1612-2 中濃総合庁舎内	(0575)33-4011 (代)	33-4060
郡上農林事務所	501-4292	郡上市八幡町初音1727-2 郡上総合庁舎内	(0575)67-1111 (代)	67-0961
可茂農林事務所	505-8508	美濃加茂市古井町下古井2610-1 可茂総合庁舎内	(0574)25-3111 (代)	28-5301
東濃農林事務所	507-8708	多治見市上野町5-68-1 東濃西部総合庁舎内	(0572)23-1111 (代)	23-9440
恵那農林事務所	509-7203	恵那市長島町正家字後田1067-71 恵那総合庁舎内	(0573)26-1111 (代)	26-1377
下呂農林事務所	509-2592	下呂市萩原町羽根2605-1 下呂総合庁舎内	(0576)52-3111 (代)	52-1483
飛騨農林事務所	506-8688	高山市上岡本町7-468 飛騨総合庁舎内	(0577)33-1111 (代)	36-1246
中央家畜保健衛生所	501-1112	岐阜市柳戸1-1	(058)201-0530	201-0531
中濃家畜保健衛生所	505-8508	美濃加茂市古井町下古井2610-1 可茂総合庁舎内	(0574)25-3111 (代)	27-3092
東濃家畜保健衛生所	509-7203	恵那市長島町正家字後田1067-71 恵那総合庁舎内	(0573)26-1111 (代)	25-7669
飛騨家畜保健衛生所	506-8688	高山市上岡本町7-468 飛騨総合庁舎内	(0577)33-1111 (代)	32-9019
岐阜県農業大学校	509-0241	可児市坂戸938	(0574)62-1226	62-1227
岐阜県畜産研究所				
(飛騨牛研究部)	506-0101	高山市清見町牧ヶ洞4393-1	(0577)68-2226	68-2227
(酪農研究部)	509-7601	恵那市山岡町久保原1975-615	(0573)56-2769	56-2974
(養豚・養鶏研究部)	505-0037	美濃加茂市前平町3-8	(0574)25-2185	28-4132
(養豚・養鶏研究部 関試験地)	501-3924	関市迫間2672-1	(0575)22-3165	22-3164
岐阜県農業技術センター	501-1152	岐阜市又丸729-1	(058)239-3131 (代)	239-3139
岐阜県東濃牧場	509-7211	恵那市長島町鍋山4-66	(0573)56-2737	56-2146
岐阜県飛騨牧場	509-2701	高山市清見町櫛谷116-4	(0576)69-2188	69-2189
岐阜県地方競馬組合	501-6036	羽島郡笠松町若葉町12 笠松競馬場内	(058)387-3278	387-0974
(一社)岐阜県農畜産公社	500-8384	岐阜市藪田南5-14-12 シンクタンク庁舎内	(058)276-4601	276-1268
岐阜大学応用生物科学部	501-1193	岐阜市柳戸1-1	(058)293-2834 (代)	293-2840
岐阜県農業協同組合中央会	500-8367	岐阜市宇佐南4-13-1 農協会館内	(058)276-5611	278-0039
岐阜県信用農業協同組合連合会	500-8367	岐阜市宇佐南4-13-1 農協会館内	(058)276-5111 (代)	278-0135
全国農業協同組合連合会岐阜県本部畜産販売課	501-3928	関市西田原字大河原441 関家畜流通センター内	(0575)23-6177 (代)	24-7554
JA東日本くみあい飼料(株)東海支店岐阜駐在	500-8367	岐阜市宇佐南4-13-1 農協会館内	(058)276-5345 (代)	276-5348
岐阜県農業共済組合連合会	501-6132	岐阜市次木348-1	(058)270-0081	270-0088

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話	FAX
岐阜県酪農農業協同組合連合会	501-3756	美濃市生櫛439-2	(0575)46-8803	46-8891
(一社)岐阜県畜産協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代) (058)273-9205 (直)	278-0068
(公社)全国和牛登録協会岐阜県支部	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	278-0068
岐阜県肉用牛協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	278-0068
岐阜県養豚協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	278-0068
岐阜県養鶏協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	278-0068
飛騨牛銘柄推進協議会	501-3928	関市西田原字大河原441 全農岐阜県本部畜産販売課内	(0575)23-6177 (代)	24-7554
飛騨けんとう・美濃けんとう普及推進協議会	501-3928	関市西田原字大河原441 全農岐阜県本部畜産販売課内	(0575)23-6177 (代)	24-7554
美濃ヘルシーポーク銘柄推進協議会	501-3928	関市西田原字大河原441 全農岐阜県本部畜産販売課内	(0575)23-6177 (代)	24-7554
奥美濃古地鶏普及推進協議会	501-2105	山県市高富227-4 岐阜アグリフーズ(株)内	0581-27-3766	22-1536
岐阜県家畜人工授精師協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	273-9200
(公社)岐阜県獣医師会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	275-1843
岐阜県牛乳普及協会	501-3756	美濃市生櫛439-2	(0575)46-8803	46-8891
岐阜県牛乳協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	274-4223
岐阜県牛乳事業協同組合	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	274-4223
岐阜県農業会議	500-8384	岐阜市藪田南5-14-12 シンクタンク庁舎内	(058)268-2527	273-6177
(株)岐阜県畜産公社	500-8266	岐阜市境川5-148	(058)272-2559	274-9666
岐阜県食肉事業協同組合連合会	500-8266	岐阜市境川5-148	(058)273-6011	274-8248
(一社)岐阜県配合飼料価格安定基金協会	500-8384	岐阜市藪田南1-5-1 第2松波ビル内	(058)273-9032	273-0328
岐阜県養蜂組合連合会	501-3152	岐阜市岩滝西1丁目129	080-4533-1068	058-242-9938
岐阜県家畜商協同組合	500-8357	岐阜市六条大溝4-4-7	(058)273-9207	271-1471
(公財)みつばちの家	502-0801	岐阜市椿洞776-3	(058)294-2002	—
(一社)岐阜県馬主会	501-6036	羽島郡笠松町若葉町12 笠松競馬場内	(058)388-1213	388-1213
岐阜県園芸特産振興会	500-8367	岐阜市宇佐南4-13-1 農協会館内	058-276-5337	276-5338
岐阜県飼料用米利用促進協議会	509-0108	各務原市須衛町4丁目291 岐阜養鶏農協内	(058)370-8323	370-8091
(一社)ぎふクリーン農業研究センター	500-8367	岐阜市宇佐南4-11-5	(058)276-5072	276-5074
岐阜県農業再生協議会	500-8570	岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁農産園芸課内	(058)272-1111 (代)	278-2692

2016 岐 阜 の 畜 産

平成29年7月発行

編集・発行 岐 阜 県

岐阜市藪田南2-1-1

TEL (058) 272-1111(代)